

# 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 —教室年報：2025—

Department of Gastroenterological,  
Breast and Endocrine Surgery  
Annual Report 2025



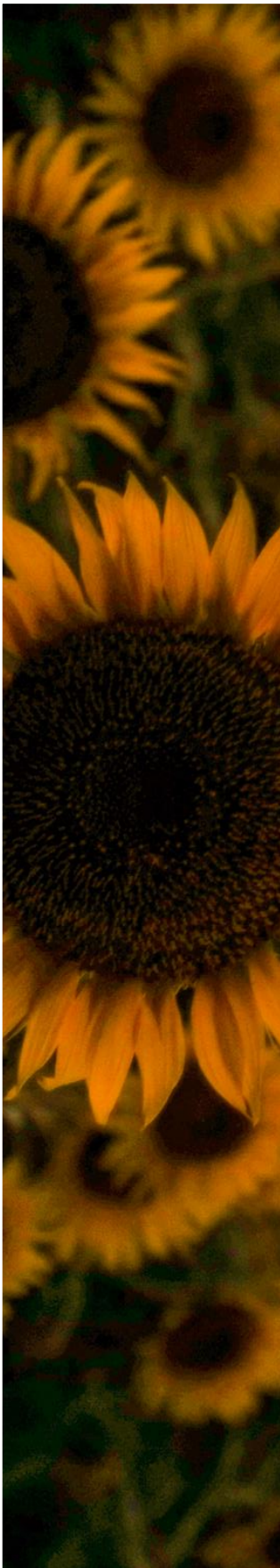
ロンギヌスの槍（宇部市）



***Department of  
Gastroenterological,  
Breast and Endocrine  
Surgery  
Annual Report 2025***



# Contents



|         |                                     |            |      |
|---------|-------------------------------------|------------|------|
| Page 1  | 巻頭言                                 | 教授         | 永野浩昭 |
| Page 4  | 教室人事                                | 医局長        | 徳光幸生 |
| Page 7  | 臨床報告（入院）                            | 病棟医長       | 飯田通久 |
| Page 8  | 臨床報告（外来）                            | 外来医長       | 前田訓子 |
|         | 臨床報告（各グループ）                         |            |      |
| Page 9  |                                     | 上部消化管グループ  |      |
| Page 12 |                                     | 下部消化管グループ  |      |
| Page 15 |                                     | 肝胆膵グループ    |      |
| Page 20 |                                     | 乳腺・内分泌グループ |      |
| Page 22 |                                     | 腫瘍センター     |      |
| Page 23 | 教室主宰学会報告                            |            |      |
| Page 34 | 教室関連研究会開催報告                         |            |      |
| Page 39 | 業績報告                                |            |      |
| Page 40 |                                     | 英文論文       |      |
| Page 43 |                                     | 和文論文       |      |
| Page 44 |                                     | 国際学会発表・司会  |      |
| Page 45 |                                     | 国内学会発表・司会  |      |
| Page 54 |                                     | 地方会発表・司会   |      |
| Page 57 |                                     | 業績その他      |      |
| Page 58 |                                     | 研究費取得状況    |      |
| Page 59 | Clinical and Research Conference 記録 |            |      |
| Page 60 | 研究者発表会議 記録                          |            |      |
| Page 61 | 学位取得者報告                             |            |      |
| Page 62 | 新入局員あいさつ                            |            |      |
| Page 63 | 2025年 在籍教室員                         |            |      |
| Page 65 | 学会専門医・指導医・評議員リスト                    |            |      |
| Page 68 | 2024年 年間行事                          |            |      |
| Page 82 | ゲスト写真集                              |            |      |
| Page 86 | 編集後記                                |            |      |



# 巻頭言

山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学 教授

永野 浩昭

*Prof. and Chair, Hiroaki Nagano*

2025年は、大谷選手や山本投手の活躍によるドジャーズのワールドシリーズ連覇など、今年も若い世代の活躍で日本中が勇気づけられた1年でした。しかしその一方で、街における相次ぐクマ被害やコメ高騰など色々と世間を騒がす事柄が少なくなかった年でもありました。

ただその中で、大阪出身の小生については、2つ喜ばしいことがありました。その一つは、大阪・関西万博が大成功で2557万人の人が来場されたことです。個人的にも4回会場を訪れました。もう一つは大阪大学の坂口志門教授が制御性T細胞の研究でノーベル賞を受賞されたことです。個人的にも研究などで大阪大学時代に面識がありましたので、喜びもひとしおでした。

教室ではこの1年間、第46回日本肝移植学会と第38回日本バイオセラピー学会を新山口（KDDI維新ホール）で、第46回日本肝臓学会西部会を下関（海峡メッセ）で主催しました。教授退官年度にかかわらず、3つの学会開催において頑張ってくれた教室員には改めて心からお礼を言いたいと思います。また、学会開催においては、できるだけ華美にならず、学術と討論に専念できる環境作りに努めました。ただ、地方開催ならでは、いろいろとご不便をおかけしたことも間違いなかったかなとも思っておりますが、何はともあれ、無事に3つの学会を滞りなく終了できたことにはホッとしております。

最後になりましたが、2026年の3月末日をもって山口大学を定年退官になります。教授としての巻頭言の執筆はこの教室年報2025が最後になります。在任期間の11年、山口の臨床、研究、教育を外科学講座として発展させるべく、「新規医療創出のための教室文化の育成と醸造」、「研究する心を持ち続ける外科医の育成」、「SeamlessでSequentialな外科医の生涯教育」をテーマにかがけ、努力してきました。教室の体制は変化していきますが、教室員たちはこれまでと変わらず理想の消化器外科診療構築のために、山積する課題に対して真摯に精進していくものと確信しております。

これまでの皆様のご厚情に感謝いたしますとともに、今後とも消化器・腫瘍外科学講座に対する変わらぬご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

# 医局員一同

(2025年4月1日時点)



酒井 豊吾

鍋屋 まり

佐伯 晋吾

金城 尚樹

小佐々 貴博

木村 祐太

西田 裕紀

鈴木 有十夢

濱崎 太郎

山谷 優明

堤 甲輔

中島 千代

松井 洋人

中島 正夫

田中 宏典

藤原 康弘

渡邊 裕策

徳光 幸生

新藤 芳太郎

前田 訓子

飯田 通久

井岡 達也

永野 浩昭

高橋 秀典

友近 忍

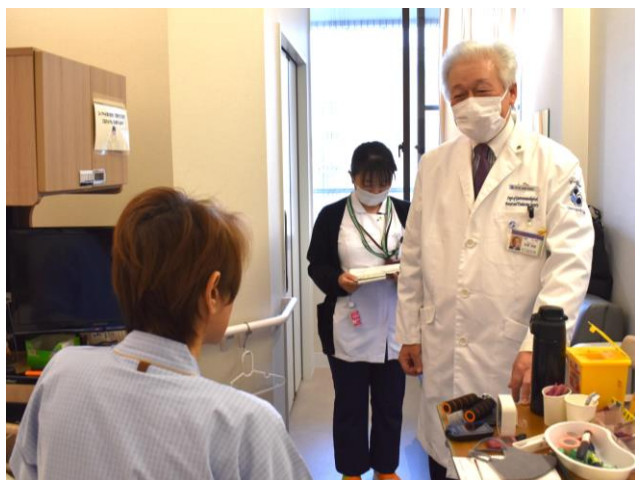
恒富 亮一

# 日常の風景

## カンファレンス風景



## 病棟回診風景



## 外来風景



# 教室人事



山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学 医局長

徳光幸生

*Tokumitsu Yukio*

令和7年10月より医局長を務めさせて頂いておりますH16年卒の徳光です。令和7年1月から12月の大学関連の人事異動は以下の通りです。

大学からの転出者ですが、令和7年4月1日付で、H22卒の木村祐太先生が半年間限定で都志見病院に赴任となりました。木村先生は肝胆膵チームで研鑽中ですが、地域医療を支えるべく一時的に萩市に赴任して頂きました。10月からは再び山口大学で肝胆膵外科診療に従事して頂いております。H25卒の太田啓介先生が川崎医科大学消化器外科へ赴任しました。太田先生は在学中は上部消化管疾患を中心に診療実績を積み、学位取得後にこの度、山口から地元である岡山へ赴任されることになりました。長らく山口の外科診療に貢献して頂きましたが、今後は地元での益々のご活躍を祈念致しております。R2卒の佐藤哲也先生が当科より市立八幡浜総合病院に赴任となりました。県外での勤務となりますが、何事にも積極的な先生ですので地域医療に様々な形で貢献してくれているものと思います。同じくR2卒の原口大希先生が当科より下関医療センターへ赴任となりました。多い仕事量でも持ち前のフットワークでこなしてくれていると思います。R2卒の木原ひまわり先生が周南記念病院に赴任となりました。同院は年々手術症例数も増加しており、多くの経験を積んで外科医としてさらに成長してくれていると期待しております。また、令和7年10月1日付けで、H19卒の西山光郎先生が当科より徳山中央病院に赴任となりました。西山先生は長きにわたり山口大学の上部消化管、特に食道領域の診療を支えてくれました。また、若手勧誘や教育にも熱心であり、徳山中央病院における診療・教育ともに牽引してくれるものと期待しております。同じく10月より、H25卒の兼定 弦先生が当科より都志見病院に赴任となり、大学の研究と掛け持ちで地域医療を支えてもらうという非常に難しい立ち位置をしっかりとこなしてくれています。

帰学者に関してですが、令和7年4月1日付けで、H28卒の木下雅仁先生が下関医療センターから当科に赴任となりました。木下先生にとっては初の山口大学での勤務となりましたが、期待通りの働きで若手外科医の中心的役割を担ってくれました。10月からはセントヒル病院に赴任して頂き、大学と連携を取りながら診療に従事して頂いております。H30卒の佐伯晋吾先生、鈴木有十夢先生は、それぞれ関門医療センター、川崎医科大学より当科に帰学しており、前任地で培った知識と技術をもって大学での診療や勧誘活動に尽力してもらっています。R3卒の小畑裕一先生は徳山中央病院から当科に赴任し、半年間程しっかりと大学で研修した後に10月より宇部中央病院で勤務して頂きました。R3卒の山谷優明先生は、10月から宇部中央病院より当科に赴任して頂き、外科専門医の修練を継続して頂いております。

新入局員は、R5年卒の石井 瑛先生です。入局後は下関医療センターに赴任となっております。今後の活躍を期待しております。その他、詳細につきましては人事表をご参照いただけましたら幸いです。

関連病院の先生方には人員不足でご迷惑をおかけしていますが、教室を挙げて若手勧誘、人材育成に尽力して参りますので、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

関連病院人事異動
 （令和7年（2025年）1月1日から12月31日）

| 異動日       | 卒年  | 氏名     | 異動元           | 異動先           |
|-----------|-----|--------|---------------|---------------|
| 令和7年4月1日  | H5  | 矢原 昇   | 関門医療センター      | 小郡第一病院        |
| 〃         | H8  | 近藤浩史   | 新南陽市民病院       | 小野田赤十字病院      |
| 〃         | H11 | 前田祥成   | 都志見病院         | 新南陽市民病院       |
| 〃         | H11 | 得能和久   | 徳山中央病院        | 都志見病院         |
| 〃         | H18 | 来嶋大樹   | 都志見病院         | 関門医療センター      |
| 〃         | H22 | 木村祐太   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 都志見病院         |
| 〃         | H25 | 古谷 圭   | 川崎医科大学        | 徳山中央病院        |
| 〃         | H25 | 太田啓介   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 川崎医科大学        |
| 〃         | H25 | 徳久晃弘   | セントヒル病院       | 小郡第一病院        |
| 〃         | H28 | 木下雅仁   | 下関医療センター      | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | H30 | 佐伯晋吾   | 関門医療センター      | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | H30 | 鈴木有十夢  | 川崎医科大学        | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | R1  | 金城尚樹   | 徳山中央病院        | セントヒル病院       |
| 〃         | R2  | 佐藤哲也   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 市立八幡浜総合病院     |
| 〃         | R2  | 原口大希   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 下関医療センター      |
| 〃         | R2  | 木原ひまわり | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 周南記念病院        |
| 〃         | R2  | 梅野紘希   | 市立八幡浜総合病院     | 徳山中央病院        |
| 〃         | R3  | 小畑裕一   | 徳山中央病院        | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | R3  | 山谷優明   | 下関医療センター      | 宇部中央病院        |
| 〃         | R3  | 矢ヶ部 朗  | 萩市民病院         | 徳山中央病院        |
| 〃         | R4  | 岩藤真生   | 宇部中央病院        | 関門医療センター      |
| 〃         | R4  | 西尾侑祐   | 都志見病院         | 徳山中央病院        |
| 〃         | R4  | 濱永友花里  | 徳山中央病院        | 都志見病院         |
| 〃         | R5  | 石井 瑛   | 入局            | 下関医療センター      |
| 令和7年10月1日 | H1  | 田中昭吉   | 萩市民病院         | 美東病院          |
| 〃         | H19 | 西山光郎   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 徳山中央病院        |
| 〃         | H22 | 木村祐太   | 都志見病院         | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | H25 | 古谷 圭   | 徳山中央病院        | 萩市民病院         |
| 〃         | H27 | 兼定 弦   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 都志見病院         |
| 〃         | H28 | 木下雅仁   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | セントヒル病院       |
| 〃         | R1  | 金城尚樹   | セントヒル病院       | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |
| 〃         | R3  | 小畑裕一   | 山口大学消化器・腫瘍外科学 | 宇部中央病院        |
| 〃         | R3  | 山谷優明   | 宇部中央病院        | 山口大学消化器・腫瘍外科学 |

# 臨床報告（各グループ）

入院

外来

各グループ

上部消化管

下部消化管

肝胆膵

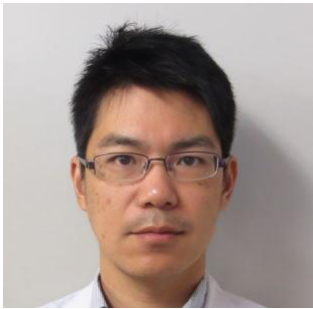
乳腺・内分泌

腫瘍センター



冬の錦帯橋（岩国市）

# 臨床報告（入院）



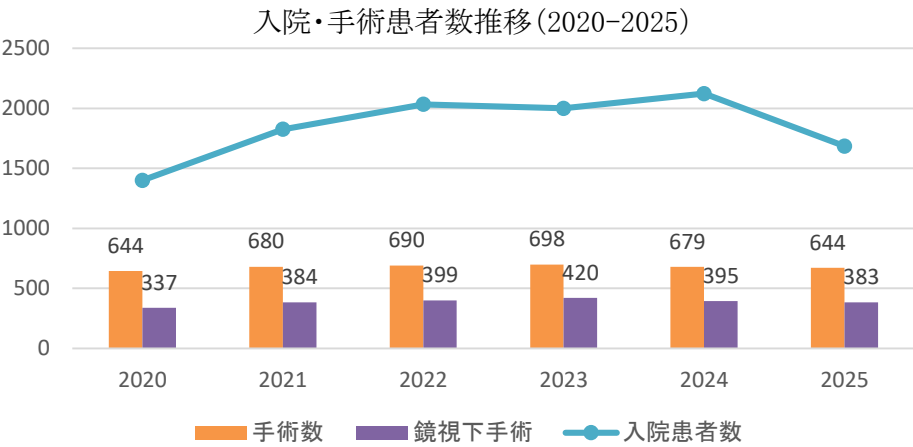
山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学 病棟医長

飯田 通久  
Michihisa Iida

2025の入院診療につきましてご紹介致します。

2025年の年間手術件数は644件で前年からやや減少となっております。鏡視下手術は358件（55.5%）で、乳腺を除くほぼすべての臓器で低侵襲手術が行われております。ロボット手術は食道切除術（食道亜全摘）、胃切除術（幽門側胃切除、噴門側胃切除、胃全摘）、肝切除術（肝部分切除、区域切除）、膵切除術（体尾部切除、膵頭十二指腸切除）、大腸切除術（結腸切除、低位前方切除）で導入されており、2025年は115例のロボット手術が施行され、2024年（73例）と比べ大幅増となっていました。

2025年の入院患者数はのべ1685名、病床稼働率89.3%、平均在院日数9.5日でした。2025年の前半に手術および化学療法入院が伸び悩み、後半はやや盛り返したものの一年トータルとして稼働率が90%を下回る結果となってしまいました。現在、新規患者増加を目指し、当科の強みである消化器癌に対するロボット手術や血管合併切除を伴う肝胆膵領域癌手術などの高難度手術を推進しています。当科では、上部消化管、下部消化管、肝胆膵、乳腺内分泌の臓器グループに腫瘍内科を加えた専門診療体制をとっています。上部消化管、下部消化管、肝胆膵、乳腺内分泌の各グループはそれぞれ新患、術前患者、術後患者について毎週カンファレンスを行っており、最新の知見に基づいた診療を行っています。特に近年は手術に加え術前・術後化学療法も含めた集学的治療の有効性が各がん腫で示されていますが、当科でも各班カンファレンスに化学療法チームが参加することで集学的治療を積極的に推進しております。またハイリスク症例も多く、各班カンファレンスに加えて医療安全の観点からM&M (mortality & morbidity) カンファレンスも定期的に行い診療科全体での情報共有を進め、医療の質の向上を心掛けています。今後も高度で安全な医療を提供できるようスタッフ一同努力致しますので、益々のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



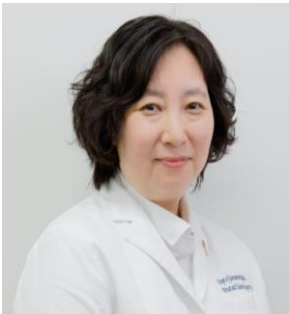
疾患別手術数 (2025)

|     |     |
|-----|-----|
| 食道  | 21  |
| 胃   | 53  |
| 大腸  | 154 |
| 肝臓  | 88  |
| 膵・胆 | 82  |
| 乳癌  | 142 |
| その他 | 102 |
| 合計  | 644 |

疾患別ロボット手術数 (2025)

|     |     |
|-----|-----|
| 食道  | 11  |
| 胃   | 27  |
| 大腸  | 32  |
| 肝臓  | 29  |
| 胆・膵 | 16  |
| 合計  | 115 |

# 臨床報告（外来）

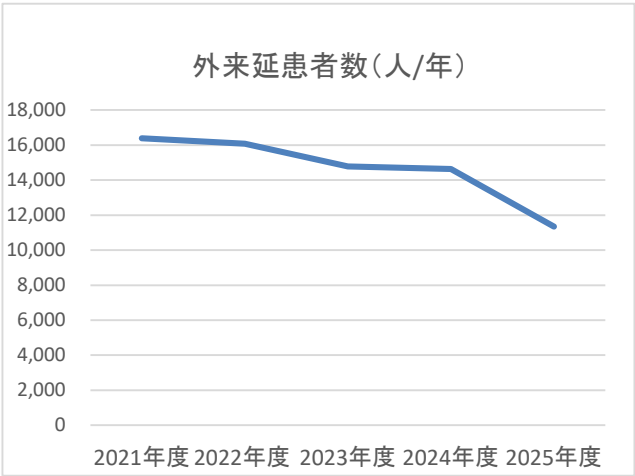
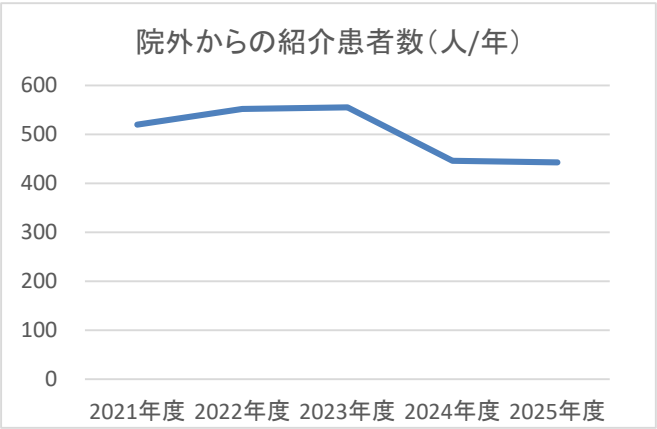
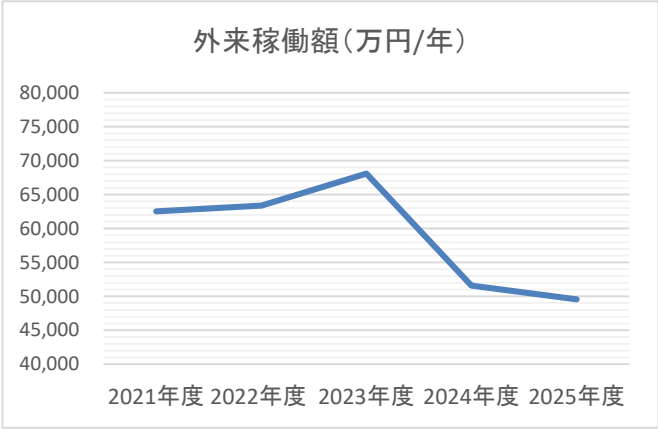


山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学 外来医長

前田 訓子  
Noriko Maeda

2025年の当教室外来診療の近況につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。御紹介いただいた患者さんの初診は、各診療グループ〔上部消化管（飯田通久医師、渡邊裕策医師）、下部消化管（友近忍医師）、肝胆膵（永野浩昭教授、高橋秀典医師）、薬物療法（井岡達也医師）、乳腺内分泌（前田訓子）〕が担当しております。治療方針は、院内のカンサーボードおよび当科のグループカンファレンスでの検討を経て決定しております。また、ご紹介患者さんのほぼすべての方に事前予約をご取得いただいております。初診スタッフが準備を整えた状況で受診をお迎えできています。緊急を要する患者さんのご紹介に関してはこの限りではございませんが、外来診療をより円滑に運用するためにも、引き続き可能な範囲で事前予約にご協力賜りますようお願い申し上げます。

直近5年間の外来関連データを下記にお示しします。院外からの紹介患者さんは年間450人で推移しており、延べ患者数は前年度より減少している一方、化学療法患者の増加により外来診療収入額は例年と同程度の水準を維持しております。腫瘍内科との協力体制を継続することで、局所進行症例に対して集学的治療を行う症例も増加しており、今後も外来での化学療法患者数の増加が見込まれます。今後もより質の高い診療の提供に努めるとともに、山口県における高難度手術の集約化を引き続き推進して参ります。皆さまからの益々のご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



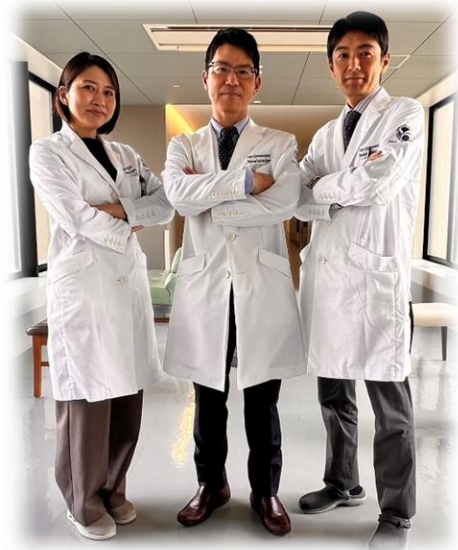
外来診察初診担当医

| 専門名      | 火     | 金     |
|----------|-------|-------|
| 肝臓・胆道・膵臓 | 永野 浩昭 | 高橋 秀典 |
| 上部消化管    | 渡邊裕策  | 飯田通久  |
| 大腸・肛門    | 友近 忍  | 友近 忍  |
| 乳腺・甲状腺   | 前田 訓子 | 前田 訓子 |

月・水・木は外来担当当番医による初診対応を行っています

# 上部消化管グループ

スタッフ  
飯田通久 渡邊裕策  
中島千代



上部消化管グループは飯田、渡邊、中島のメンバーで食道・胃疾患の診療を行っております。2025年の新規患者は91例、手術は81例で大半が食道癌、胃癌の症例です。当科は日本食道学会食道外科専門医施設や日本胃癌学会認定施設Aの認定を受けており、専門医による最新の治療体制を整えております。内視鏡技術認定医3名、食道外科専門医1名在籍し、低侵襲手術に取り組んでおります。メンバー3人全員がロボット手術の術者資格を有していることもあり、近年はロボット手術が手術の大半を占めるようになってきております。ロボット手術の利点を生かして高度進行がんに対するコンバージョン手術や、上部胃癌に対する観音開き再建などの機能温存手術も行っています。進行・再発症例に対しては、腫瘍センターと連携して最新のエビデンスに基づく抗がん剤や免疫チェックポイント阻害剤による治療を行い、術前化学療法、術後補助療法も含めて包括的ながん治療を提供できるように心掛けております。

## 令和7年診療研究情報報告

### 入院患者数

|        |           |
|--------|-----------|
| 食道疾患   | 36例       |
| 食道癌    | 34例 (94%) |
| 食道ヘルニア | 2例 (6%)   |

|        |           |
|--------|-----------|
| 胃疾患    | 73例       |
| 胃癌     | 62例 (86%) |
| GIST   | 2例 (3%)   |
| 十二指腸腫瘍 | 1例 (3%)   |
| その他    | 7例 (10%)  |

### 手術症例数

| 疾患名                         | 患者数 | 術式          | 症例数内訳  |
|-----------------------------|-----|-------------|--------|
| 食道癌                         | 15例 | ロボット支援食道切除術 | 11例    |
|                             |     | 胸腔鏡下食道切除術   | 4例     |
| 食道癌関連<br>下咽頭癌<br>(耳鼻科と合同手術) | 4例  | 遊離空腸再建      | 6例     |
| その他疾患<br>食道裂孔ヘルニア           | 2例  | 腹腔鏡下食道裂孔縫縮  |        |
| 合計                          | 21例 |             | 合計 21例 |

| 疾患名     |         | 患者（％）        | 術式          | 症例数内訳 |
|---------|---------|--------------|-------------|-------|
| 胃癌      | （残胃癌含む） | 54例（84％）     | 腹腔鏡下幽門側胃切除術 | 5例    |
|         |         |              | ロボット幽門側胃切除術 | 18例   |
|         |         |              | ロボット噴門側胃切除術 | 1例    |
|         |         |              | ロボット胃全摘術    | 10例   |
|         |         |              | 審査腹腔鏡       | 10例   |
|         |         |              | 腹腔鏡下胃空腸吻合   | 4例    |
|         |         |              | その他         | 6例    |
| 膵癌（NTS） | 1例（2％）  | 開腹胃部分切除      | 1例          |       |
| GIST    | 2例（3％）  | 腹腔鏡下胃部分切除術   | 2例          |       |
| 十二指腸癌   | 1例（2％）  | LECS（十二指腸部切） | 1例          |       |
| その他     | 6例（10％） | 腹腔鏡下ドレナージ    | 6例          |       |
|         |         | 腹腔鏡下イレウス解除術  |             |       |
|         |         | 合計 64例       | 合計 64例      |       |

## トピックス

2月 第7回山口食道がん研究会を開催しました

3月 第97回日本胃癌学会総会（愛知）に参加しました（飯田、中島、兼定）

4月 第125回日本外科学会定期学術集会（仙台）に参加しました（飯田、渡邊、西山、中島）

山口食道がんWEBセミナーに参加しました。（渡邊、飯田）

6月 山口胃がんWEBセミナーに参加しました。（飯田）

第79回日本食道学会学術集会（京都）に参加しました（渡邊、西山、兼定）

7月 渡辺先生の英語論文がDisease of esophagus誌に掲載されました。

第80回日本消化器外科学会総会(山口)に参加しました（武田、飯田、渡邊、西山、中島、兼定）

9月 第100回中国四国外科学会総会（岡山）に参加しました（飯田、西山）

第36回日本内視鏡外科学会総会（横浜）に参加しました（飯田、中島）

12月 飯田先生の英語論文がAsian Journal of Endoscopic Surgery誌に掲載されました

# 令和7年研究報告（令和7年12月31日現在）

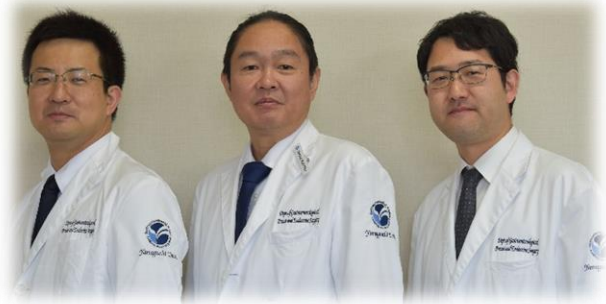
| UMIN ID        | 試験名                                                                                   | 対象  | 実施責任組織     | 登録期間                        | 進捗   | 症例数 |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|-----------------------------|------|-----|
| UMIN000015107  | 切除不能または再発食道癌に対するCF(シスプラチン+5-FU)療法とbDCF(biweekly ドセタキセル+CF)療法のランダム化第Ⅲ 相比較試験 (JCOG1314) | 食道癌 | JCOG       | 2014/9/10~<br>2021/3/10     | 登録終了 | 1例  |
| UMIN000017628  | 臨床病期Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ食道癌(T4を除く)に対する胸腔鏡下手術と開胸手術のランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG1409)                            | 食道癌 | JCOG       | 2015/5/11~<br>2021/5/10     | 登録終了 | 8例  |
| UMIN000043703  | がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発食道扁平上皮癌に対するNivolumab療法におけるバイオマーカー探索を含む前向き観察研究ANTARES study    | 食道癌 | 慶應義塾大学     | 2021/4月~2023/3<br>月予定       | 実施中  | 3例  |
| jRCT1030220248 | 臨床病期Ⅰ-ⅣA(T4を除く)胸部上中部食道扁平上皮癌に対する予防的鎖骨上リンパ節郭清略に関するランダム化比較試験 (JCOG2013)                  | 食道癌 | JCOG       | 2022/07/06/ ~<br>2033/07/05 | 実施中  | 7例  |
| jRCTs031230219 | 術前化学療法後に根治手術が行われ病理学的完全奏功とならなかった食道扁平上皮癌における術後無治療/ニボルマブ療法/S-1療法のランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG2206) | 食道癌 | JCOG       | 2023/7/11~<br>2034/11/30    | 実施中  |     |
| jRCTs061240067 | 切除可能進行食道癌を対象とした高齢者に対する術前DCF療法の安全性を検討する第Ⅰ相臨床試験                                         | 食道癌 | 山口大学       | 2024/10/8~<br>2025/12/31    | 実施中  | 1例  |
| UMIN000016196  | 切除不能・進行再発胃癌の2次化学療法としての低用量Nab-Paclitaxel療法の有用性の検討~臨床第Ⅱ相試験~                             | 胃癌  | 山口大学       | 2018/2/1~<br>2022/8/31      | 登録終了 | 50例 |
| UMIN000023065  | Ramucirumab抵抗性進行胃癌に対するramucirumab +Irinotecan併用療法のインターグループランダム化第Ⅲ相試験                  | 胃癌  | OGSG       | 2017/2/22~<br>2020/12/31    | 実施中  | 1例  |
| UMIN000009531  | ハイリスク消化管間質腫瘍(GIST)に対する完全切除後の治療に関する研究(STAR ReGISTry)                                   | 胃癌  | 国立がん研究センター |                             | 登録終了 | 7例  |



# 下部消化管グループ

## スタッフ

友近 忍、田中宏典、藤原康弘



2025年、下部消化管グループは友近、田中、藤原を中心に診療を行いました。年間手術症例数は167例であり、このうち結腸・直腸癌に対する根治的手術は95例でした。低侵襲手術は91例（95.7%）と大半を占め、ほとんどの症例に鏡視下手術を施行しています。良性疾患に対しても積極的に鏡視下手術を導入しています。2025年のトピックスとして、従来の直腸領域に加え結腸領域にもロボット支援下手術を導入し、大腸癌手術の約半数にあたる41例で施行しました。現在は友近の指導のもと田中もロボット支援下手術を開始し、本年度からは藤原も加わり、3人体制で実施しています。今後も症例の蓄積を継続し、若手医師がロボット手術を経験できる体制の整備に努めていきます。また、TaTMEの経験も蓄積され、これまで切除に難渋していたbulky tumorに対しても、術前化学療法による腫瘍縮小と経肛門アプローチによる良好な視野を活かし、two-team制による手術時間の短縮が可能となっています。

# 令和7年診療研究情報報告

## 入院患者数

| 結腸/直腸癌   | 95例 |
|----------|-----|
| 盲腸癌・回盲部癌 | 7例  |
| 上行結腸癌    | 19例 |
| 横行結腸癌    | 16例 |
| 下行結腸癌    | 4例  |
| S状結腸癌    | 16例 |
| 直腸癌      | 28例 |

## 手術症例内訳

| 疾患別               | 手術件数: 167 |
|-------------------|-----------|
| 大腸癌 切除            | 195例      |
| ストーマ造設(審査腹腔鏡)     | 20例       |
| 人工肛門形成状態(人工肛門閉鎖術) | 14例       |
| クローン病・潰瘍性大腸炎      | 10例       |
| 小腸病変              | 3例        |
| 肛門疾患(痔核、痔瘻等)      | 2例        |
| 直腸脱               | 6例        |
| その他               | 11例       |

| 大腸癌根治手術     | 95例          |
|-------------|--------------|
| 年齢(平均、範囲)   | 70.7歳(42~89) |
| 75歳以上(%)    | 34例(39.5%)   |
| 腫瘍局在(重複癌含む) |              |
| 盲腸          | 7例           |
| 上行結腸        | 19例          |
| 横行結腸        | 16例          |
| 下行結腸        | 4例           |
| S状結腸        | 16例          |
| 直腸・肛門       | 40例          |
| pStage      |              |
| 0           | 1例           |
| I           | 26例          |
| II          | 29例          |
| III         | 28例          |
| IV          | 6例           |

| 大腸癌：術式別    | 95例           |
|------------|---------------|
| 回盲部切除      | 15例（ロボット：5例）  |
| 右半結腸切除     | 18例（ロボット：5例）  |
| 結腸部分切除     | 13例（ロボット：3例）  |
| 左半結腸切除     | 1例            |
| S状結腸切除     | 9例（ロボット：1例）   |
| 高位前方切除     | 5例（ロボット：3例）   |
| 低位前方切除     | 22例（ロボット：19例） |
| ISR        | 2例（ロボット：1例）   |
| 直腸切断術      | 2例（ロボット：1例）   |
| 大腸全摘・亜全摘   | 2例            |
| Hartmann手術 | 1例（ロボット：1例）   |
| 側方郭清       | 8例            |
| その他        | 4例            |

| 術前治療（重複含む）  |                             |
|-------------|-----------------------------|
| NAC         | FOLFOXIRI: 7例<br>FOLFOX: 2例 |
| 人工肛門造設      | 3例                          |
| 大腸ステント<br>経 | 3例                          |
| 到達法         | N = 95                      |
| 腹腔鏡下（補助下）   | 54例                         |
| ロボット支援下     | 41例                         |
| 開腹          | 4例                          |
|             | 尿管浸潤・再建：2例<br>婦人科同時手術：2例    |

## トピックス

- 4月 仙台で開催された第125回日本外科学会定期学術集会に参加しました。（田中）
- 5月 千葉で開催された第47回日本癌局所療法研究会に参加しました。（石井）
- 6月 福岡で開催された第78回手術手技研究会に参加しました。（藤原）
- 6月 東京で開催された第49回日本外科系連合学術集会(オンデマンド開催)に参加しました。（兼定）
- 7月 兵庫で開催された第80回日本消化器外科学会総会に参加しました。（友近、田中、藤原、小佐々、石井）
- 9月 岡山で開催された第30回中四国内視鏡外科研究会に参加しました。（小佐々）
- 9月 石川で開催された第84回日本癌学会学術総会に参加しました。（小佐々）
- 11月 山口で開催された第38回日本バイオセラピー学会学術集会総会に参加しました。（小佐々、藤原）

# 令和7年臨床試験一覧

## 終了した臨床試験

| 管理番号    | 試験名                                                                                                                                               | 対象       | 実施責任施設                         | 進捗状況 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------|------|
| H27-054 | 【TCR】大腸がん腫瘍浸潤リンパ球のT細胞受容体（TCR）網羅的解析による化学療法剤の効果予測と抗腫瘍特異的免疫誘導効果に関する研究                                                                                | 大腸癌      | 当院多施設                          | 終了   |
| H27-070 | 【PARADIGM study】RAS遺伝子（KRAS/NRAS遺伝子）野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対するmFOLFOX6+ペバシズマブ併用療法とmFOLFOX6+パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第Ⅲ相無作為化比較試験（PARADIGM study） | 切除不能大腸癌  | 愛知県がんセンター中央病院<br>国立がん研究センター東病院 | 終了   |
| H27-203 | 【CpG】進行・再発大腸がんに対する抑制性免疫解除剤+5種類のペプチドカクテル+CpGの複合免疫療法の第Ⅰ相臨床試験                                                                                        | 進行・再発大腸癌 | 山口大学                           | 終了   |
| H24-057 | 【JFMC46-1201】再発危険因子を有するStageⅡ大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究                                                                                         | 大腸癌      | 東海大学                           | 終了   |

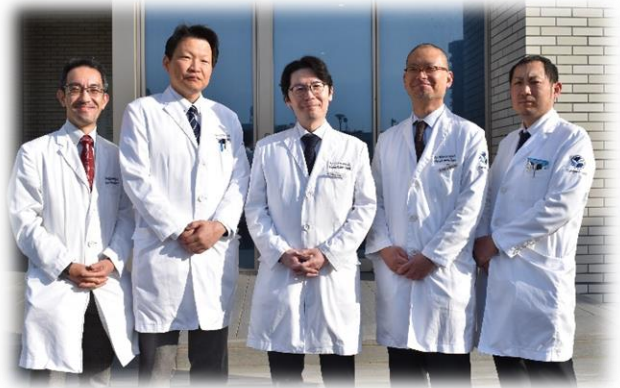
## 実施中の臨床試験

| 管理番号       | 試験名                                                                                                                                                                   | 対象      | 実施責任施設          | 進捗状況 |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------|------|
| H27-198    | 【JACCRO CC-13,DEEPER試験】RAS野生型進行大腸癌患者におけるFOLFOXIRI+セツキシマブとFOLFOXIRI+ペバシズマブの最大腫瘍縮小率(DpR)を検討する無作為化第Ⅱ相臨床試験（JACCRO CC-13試験）                                                | 大腸癌     | 香川大学            | 実施中  |
| H28-004    | 【JACCRO CC-13試験 AR】RAS野生型進行大腸癌患者におけるFOLFOXIRI+セツキシマブとFOLFOXIRI+ペバシズマブの最大腫瘍縮小率(DpR)を検討する無作為化第Ⅱ相臨床試験におけるバイオマーカー研究（JACCRO CC-13AR）                                       | 大腸癌     | 聖マリアンナ医科大学      | 実施中  |
| 2018CRB001 | 【JACCROCC-16】RAS遺伝子野生型切除不能進行・再発大腸癌における二次治療FOLFIRI+ラムシルマブ併用療法の第二相試験                                                                                                    | 切除不能大腸癌 | 香川大学医学部<br>附属病院 | 実施中  |
| H2019-006  | 「RAS遺伝子野生型切除不能進行・再発大腸癌における二次治療FOLFIRI+ラムシルマブ併用療法の第Ⅱ相試験」におけるバイオマーカー研究(JACCROCC-16AR)                                                                                   | 切除不能大腸癌 | 聖マリアンナ医科大学      | 実施中  |
| H2019-090  | 【EXPERT付随】大腸癌肝転移に化学療法が与える影響に関する探索的観察研究                                                                                                                                | 大腸癌肝転移  | 東京大学            | 実施中  |
| H2019-155  | 【MOEST study】高齢者StageⅢ大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査                                                                                                                            | 高齢者大腸癌  | 大腸癌研究会          | 実施中  |
| H2019-177  | 「治療切除不能進行・再発大腸癌に対する一次治療としてのカペシタビン/LV5FU2+ペバシズマブ療法後のXELOX/FOLFOX+ペバシズマブ逐次療法とXELOX/FOLFOX+ペバシズマブ併用療法の多施設共同ランダム化第Ⅲ相臨床試験」参加者を対象とした追跡予後調査を目的とした観察研究（C <sup>o</sup> -Study） | 切除不能大腸癌 | 川崎医科大学          | 実施中  |
| 2021-032   | 【RASMEX study】RAS遺伝子変異型腫瘍を有する切除不能進行・再発大腸癌患者における化学療法後の血中RAS遺伝子変異を評価する観察研究(JACCRO CC-17)                                                                                | 切除不能大腸癌 | 聖マリアンナ医科大学      | 実施中  |
| 2021-061   | 直腸癌手術における適切なCircumferential resection margin（CRM）とDistal Margin(DM)に関する多施設前向き観察研究                                                                                     | 直腸癌     | 国立がん研究センター東病院   | 実施中  |
| 2021-142   | 【JACCRO CC-18】BRAF変異型大腸癌に対するBRAF阻害薬併用療法のバイオマーカー探索を含めた観察研究（BEETS試験）                                                                                                    | 大腸癌     | 聖マリアンナ医科大学      | 実施中  |
| 2022-171c  | 結腸癌に対する体腔内吻合の短期・長期成績に関する後向き・前向きコホート研究                                                                                                                                 | 大腸癌     | 大阪医科薬科大学        | 実施中  |
| 2024-052   | 【SCRLET試験】腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する前向き観察研究                                                                                                                          | 大腸癌     | 東京女子医大          | 実施中  |

# 肝胆膵グループ

## スタッフ

高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎  
中島正夫、木村祐太



私たちは肝臓・胆道・膵臓領域の悪性疾患を中心に外科診療を行うグループです。肝胆膵グループでは高難度な外科手術が多いことから、高い専門性が求められます。当科は山口県で唯一の、日本肝胆膵外科学会が定める“高度技能修練施設”の中の“認定施設A”（高難度手術を年間50例以上こなす施設）です。近年では、他院では切除不能と診断されるような進行肝臓癌や大腸癌多発肝転移、胆道癌・膵臓癌に対する手術と薬物療法などを組み合わせた集学的治療はもちろんのこと、高難度な低侵襲手術にも積極的に取り組んでおり、ロボット支援下肝切除・膵切除が県内で唯一実施可能な施設となっています。より高いレベルでの外科診療を実践すべく、常に切除の可能性やより良いアプローチ法を追求し続けています。

# 令和7年診療研究情報報告

## 入院患者数（化学療法を含む）

|        |     |          |     |       |     |
|--------|-----|----------|-----|-------|-----|
| 肝疾患    | 100 | 胆道疾患     | 187 | 膵・脾疾患 | 341 |
| 肝細胞癌   | 47  | 胆嚢癌      | 67  | 膵癌    | 322 |
| 転移性肝腫瘍 | 26  | 胆管癌      | 61  | PNET  | 9   |
| 肝内胆管癌  | 20  | 十二指腸乳頭部癌 | 2   | IPMN  | 6   |
| 肝良性疾患  | 2   | 良性・その他   | 51  | 脾疾患   | 1   |
| その他    | 5   |          |     | その他   | 3   |

## 手術症例数

( ) 腹腔鏡手術症例、\* 重複あり

|               | 肝切除      |      |         |          |        | 生体肝移植 |            | 胆管切<br>除再建 | 肝膵同時<br>切除 | 膵頭十二<br>指腸切除 | 膵体尾<br>部切除 | 膵全<br>摘 | 膵中<br>央切<br>除 | その他    | 計        |
|---------------|----------|------|---------|----------|--------|-------|------------|------------|------------|--------------|------------|---------|---------------|--------|----------|
|               | 葉切<br>以上 | 区域   | 亜<br>区域 | 外側<br>区域 | 部分     | ドナー   | レシピ<br>エント |            |            |              |            |         |               |        |          |
| 肝細胞癌          | 3        | 8(2) | 1(1)    |          | 26(24) |       |            |            |            | -            | -          |         |               |        | 38(27)   |
| 肝内胆管癌         |          |      |         |          | 2(2)   |       |            |            |            | -            | -          |         |               |        | 2(2)     |
| 転移性肝臓癌        | 2(1)     |      | 1(1)    |          | 19(15) |       |            |            |            | -            | -          |         |               |        | 22(17)   |
| その他の肝疾患       |          |      | 1(1)    |          |        |       |            |            |            | -            | -          |         |               | 1(1)   | 4(2)     |
| 肝門部・上部<br>胆管癌 | 1*       |      |         |          |        |       |            | 1*         | 1          |              |            |         |               | 4(2)   | 6(2)     |
| 中・下部胆管癌       |          |      |         |          |        |       |            |            |            | 6(2)         |            |         |               | 1(1)   | 7(3)     |
| 胆嚢癌           |          |      |         |          | 2*     |       |            | 4*         |            |              |            |         |               | 5(4)   | 9(4)     |
| 乳頭部癌          |          |      |         |          |        |       |            |            |            | 3(2)         |            |         |               | 3(3)   | 6(5)     |
| その他の胆道<br>疾患  |          |      |         |          | 1(1)   |       |            |            |            |              |            |         |               | 15(13) | 16(14)   |
| 膵頭部癌          | -        | -    | -       | -        | -      |       |            |            |            | 13           |            |         |               | 19(17) | 32(17)   |
| 膵体尾部癌         | -        | -    | -       | -        | -      |       |            |            |            | 3            | 4(2)       | 3       |               | 6(6)   | 16(8)    |
| その他の膵疾患       | -        | -    | -       | -        | -      |       |            |            |            | 8(5)         | 7(7)       | 3(1)    | 1             | 3(1)   | 22(14)   |
| 上記以外          |          |      |         |          |        |       |            |            |            | 1            |            |         |               | 7(4)   | 8(4)     |
| 計             | 8(1)*    | 8(2) | 3(3)    |          | 49(42) |       |            | 6*         |            | 34(9)        | 11(9)      | 6(1)    | 1             | 65(52) | 188(119) |

# トピックス

- 2月 山口県内の膵癌根治術後の予後に関する論文がCancer Med誌に掲載されました。(松井)
- 4月 胆嚢癌疑診例に対する腹腔鏡手術の論文がUpdates Surg誌に掲載されました(徳光)
- 5月 肝胆膵高度技能専門医に合格しました(中島)  
門脈内腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する術前放射線+動注療法の論文がJ Med Case Rep誌に掲載されました(木村)
- 6月 第37回日本肝胆膵外科学会・学術集会に参加しました(全員)
- 7月 第43回日本肝移植学会学術集会を主催しました(全員)
- 9月 膵癌切除後に判明した非治癒切除因子と予後に関する論文がAnn Gastroenterol Surg誌に掲載されました(松井)  
第84回日本癌学会学術集会に参加しました(中島・高橋)
- 10月 低侵襲肝切除後のアセトアミノフェン定期投与に関する論文がBMC Surg誌に掲載されました(古谷)  
第15回山口膵・胆道疾患研究会(WEB)を開催しました(全員)  
肝細胞癌診療ガイドラインに、小肝癌に対する腹腔鏡下肝切除術の論文が採択されました(徳光)
- 11月 切除可能膵癌に対する術前化学療法に関する論文がSurg Oncol誌に掲載されました(新藤)
- 12月 第46回日本肝臓学会西部会を主催しました(全員)  
公益財団法人がん研究振興財団 がん研究助成金が交付されました(中島)



肝胆膵高度技能専門医認証式



第37回日本肝胆膵外科学会@軽井沢



第43回日本肝移植学会 海外招待演者との懇親会



第86回日本癌学会 大阪大学大学院生との懇親会



第46回日本肝臓学会西部会 拡大プログラム委員会



第46回日本肝臓学会西部会 開会式

## 実施中の臨床試験

| UMIN ID       | 試験名                                                                              | 対象         | 実施責任組織        | 進捗状況 |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------|------------|---------------|------|
| 肝             | 【JCOG1315c】切除可能肝細胞癌に対する陽子線治療と外科的切除の非ランダム化同時対照試験                                  | 肝細胞癌       | JCOG          | 登録終了 |
|               | 門脈腫瘍栓を伴う高度進行肝細胞癌に対する集学的治療の安全性、有用性についての前向き観察研究                                    | 肝細胞癌Vp3-4  | 山口大学          | 実施中  |
|               | 【CHALLENGE trial:JON2103-H】Child-Pugh分類Bの進行肝細胞癌患者を対象としたアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の第II相試験 | 肝細胞癌       | JON           | 登録終了 |
|               | 大腸癌同時性肝転移に対する腹腔鏡下大腸・肝同時切除の安全性に関する前向き観察研究                                         | 大腸癌肝転移     | 山口大学          | 実施中  |
|               | 切除不能肝細胞癌におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法、外科的切除を用いた集学的治療の安全性、有効性を検討する多施設共同第2相臨床研究 RACB      | 肝細胞癌       | 京都大学          | 登録終了 |
|               | 免疫チェックポイント阻害剤投与後かつAFP400ng/ml以上の進行肝細胞癌に対するレンバチニブとラムシルマブのランダム化比較第III相試験 JON2101-H | 肝細胞癌       | 神奈川県がんセンター    | 実施中  |
|               | 免疫チェックポイント阻害剤投与後の進行肝細胞癌に対するソラフェニブとレンバチニブのランダム化比較第3相試験 JON2102-H                  | 肝細胞癌       | 神奈川県がんセンター    | 実施中  |
|               | Borderline resectable肝細胞癌に対するレンバチニブ+シスプラチン肝動注化学療法の多施設共同第II相試験 【LEOPARD-NEO】      | 肝細胞癌       | 国立がん研究センター東病院 | 実施中  |
|               | 低侵襲肝切除におけるインドシアニングリーン蛍光法を用いた解剖学的肝切除の実施状況と臨床的意義：アジア諸国における国際多施設研究                  | 腹腔鏡下系統的肝切除 | 上尾中央総合病院      | 実施中  |
|               | 肝細胞がん患者に対する腹腔鏡下肝切除時の偶発的開腹移行と予後の関係解析 多施設共同後ろ向き観察研究                                | 肝細胞癌       | 関西医科大学        | 実施中  |
| UMIN000036286 | 進行肝細胞癌に対する外科的治療介入の実態と成績調査                                                        | 進行肝細胞癌     | 虎の門病院         | 実施中  |
|               | 肝細胞がん患者の予後予測指標の新規開発 多施設共同後ろ向き観察研究                                                | 肝細胞癌       | 関西医科大学        | 実施中  |
|               | 術前薬物療法を受けた肝細胞癌外科切除症例における長期成績に関する多機関共同後ろ向き観察研究                                    | 肝細胞癌       | 京都大学          | 実施中  |
|               | 高齢初発肝細胞癌に対する腹腔鏡手術の短期・長期成績に関する多施設共同後ろ向き観察研究                                       | 肝細胞癌       | 山口大学          | 実施中  |
|               | 肝切除後合併症発生リスクの経時的変化に基づく最適な入院期間の検討                                                 | 肝切除症例      | 東京大学          | 実施中  |
|               | 術前複合免疫療法を施行した根治切除可能HCC症例と通常の根治切除可能HCC症例に対する免疫学的評価に関する研究                          | 肝細胞癌       | 山口大学          | 実施中  |
|               | Borderline resectable肝細胞癌における術前薬物療法後の術後肝機能評価                                     | 肝細胞癌       | 山口大学          | 実施中  |
|               | 大腸癌同時性肝転移に対する肝切除・大腸切除同時施行例における切除順が術後合併症に与える影響に関する研究-九州肝臓外科研究会多施設共同研究-            | 大腸癌肝転移     | 長崎大学          | 実施中  |
|               | ICG蛍光法と従来法による解剖学的肝切除の短期成績比較に関する後方視的データ収集：日韓多施設共同研究                               | 腹腔鏡下系統的肝切除 | 上尾中央総合病院      | 実施中  |
|               | 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用療法、外科的切除を用いた集学的治療の安全性を検討する多施設共同第II相臨床研究【STRIDE-X】   | 肝細胞癌       | 長崎大学          | 実施中  |
| UMIN000057868 | Child-Pugh分類Bの進行肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブ（MEDI4736）単剤療法の第II相試験【DURABLE（JON2304-H）】     | 金沢医科大学     | 肝細胞癌          | 実施中  |

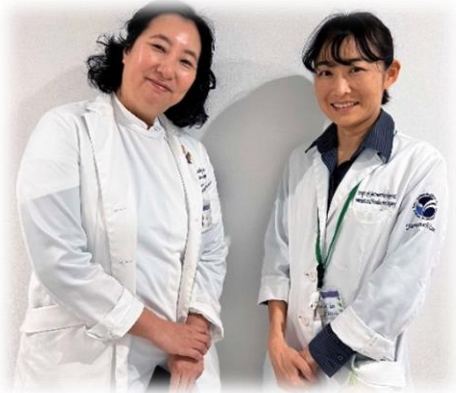
## 実施中の臨床試験

|   | UMIN ID       | 試験名                                                                                                                        | 対象        | 実施責任組織          | 進捗状況 |
|---|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------|------|
| 胆 | UMIN000052908 | 胆嚢癌疑診例に対する術前画像診断の妥当性に関する前向き観察研究（LABGY2）                                                                                    | 胆嚢癌       | 山口大学            | 実施中  |
|   |               | 肝内結石症第8期全国横断調査                                                                                                             | 肝内結石症     | 杏林大学            | 実施中  |
|   | UMIN000055335 | 進行胆道癌に対する全身薬物療法後の外科的切除に関する前向き観察研究                                                                                          | 胆道癌       | 山口大学            | 実施中  |
|   |               | JCOG-バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク                                                                                                   | 胆道癌       | JCOG            | 実施中  |
|   | UMIN000036449 | 肝葉切除を伴わない胆道癌切除例を対象としたゲムシタビン/シスプラチン（GC）併用療法とゲムシタビン/TS-1（GS）併用療法の術後補助化学療法のランダム化第2相試験（KHBO1901）                               | 胆道癌       | KHBO 大阪国際がんセンター | 登録終了 |
|   |               | 肝内胆管癌の末梢型と中枢型における解剖学的分類の妥当性に関する研究                                                                                          | 肝内胆管癌     | 金沢大学            | 実施中  |
|   |               | 切除可能胆道癌に対する術前補助化学療法としてのゲムシタビン＋シスプラチン＋S-1（GCS）療法の第3相試験（JCOG1920）                                                            | 胆道癌       | JCOG            | 実施中  |
|   |               | 切除不能または再発胆道癌を対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1（GCS）療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験（KHBO2201） YOTSUBA trial              | 胆道癌       | 山口大学・KHBO       | 実施中  |
|   |               | 【JON2303-B】 FGFR2融合遺伝子陽性またはFGFR2遺伝子の再構成を認める切除不能または再発胆道癌に対するペミガチニブ療法に関するReal-world data analysis                            | 胆道癌       | 山口大学 JON        | 実施中  |
|   |               | 癌薬物療法後段階における薬物療法の有用性に関する無作為化比較試験（TRUE trial）                                                                               | 胆道癌       | 愛知がんセンター        | 実施中  |
|   |               | 疾患レジストリを利用した原発性硬化性胆管炎の病態・自然経過・予後因子の解明                                                                                      | 原発性硬化性胆管炎 | 帝京大学            | 実施中  |
|   |               | 全ゲノム解析を用いた切除不能または再発胆道癌の化学療法抵抗性に関するバイオマーカー探索的研究（KHBO2201-1B（YOTSUBA））                                                       | 胆道癌       | 名古屋大学           | 実施中  |
|   |               | 「切除不能または再発胆道癌を対象としたゲムシタビン/シスプラチン/S-1（GCS）療法とゲムシタビン/シスプラチン/免疫チェックポイント阻害薬療法のランダム化比較第Ⅲ相試験」に付随するバイオマーカーの探索研究（YOTSUBAバイオマーカー研究） | 胆道癌       | 神奈川県立がんセンター     | 実施中  |
|   |               | 切除可能 Clinical N0 肝内胆管癌に対するリンパ節郭清の意義を検証するランダム化比較試験（JON2401-B）                                                               | 肝内胆管癌     | 京都大学            | 実施中  |
|   |               | T因子に基づく胆嚢癌における最適手術範囲と手術方法の研究                                                                                               | 胆嚢癌       | 金沢大学            | 実施中  |
| 膵 | UMIN000016380 | 切除可能膵癌に対する腹腔鏡下膵体尾部切除術の開腹膵体尾部切除術に対する非劣性を検証するランダム化比較第Ⅲ相試験【JCOG2202】                                                          | 膵癌        | JCOG            | 実施中  |
|   |               | 膵・消化管および肺・気管支・胸腺神経内分泌腫瘍の患者悉皆登録研究（TRINET1332）                                                                               | 神経内分泌腫瘍   | 日本神経内分泌腫瘍研究会    | 実施中  |
|   |               | 切除可能膵癌に対する術前化学療法の有用性に関する多施設共同後向き観察研究                                                                                       | 膵癌        | 山口大学            | 実施中  |
|   |               | 膵頭十二指腸切除術におけるBraun吻合と胃空腸吻合部潰瘍の関連性についての多施設調査                                                                                | 膵頭十二指腸切除  | 熊本大学            | 実施中  |
|   |               | 膵切除後合併症に対する再手術症例の検討                                                                                                        | 膵切除       | 奈良県立医科大学        | 実施中  |
|   |               | 膵癌術前治療における腫瘍微小環境と治療成績と関連性検討：後ろ向き研究                                                                                         | 膵癌        | 山口大学            | 実施中  |
|   |               | 術前補助化学療法（NAC-GS）を施行した解剖学的切除可能膵癌における術後早期再発の予測因子を検討する全国多機関後方視的検討                                                             | 膵癌        | 富山大学            | 実施中  |

## 実施中の臨床試験

| UMIN ID       | 試験名                                                                             | 対象        | 実施責任組織    | 進捗状況 |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|------|
|               | 腹膜転移を有する膵がんに対するS-1+パクリタキセル経静脈・腹腔内投与併用療法の無作為化比較第III相多施設共同臨床試験 SP study           | 膵癌        | 関西医科大学    | 実施中  |
|               | 膵頭十二指腸切除術後の膵液瘻の術前リスク因子に関する多施設共同後ろ向き観察研究                                         | 膵切除症例     | 山口大学      | 実施中  |
| UMIN000043376 | 膵癌に対する審査腹腔鏡検査の臨床的意義に関する前向き観察研究                                                  | 膵癌        | 山口大学      | 登録終了 |
|               | 生殖細胞系列BRCA遺伝子病的バリエーションを有する切除不能・再発膵癌患者におけるFOLFOX療法の有効性と安全性を検討する第2相試験【JON-2105-P】 | 膵癌        | JON       | 実施中  |
|               | 膵頭十二指腸切除術における門脈合併切除例の検討                                                         | 膵癌        | 帝京大学      | 実施中  |
|               | 家族性膵癌患者に対する術後補助化学療法の効果（JON-2201-P）                                              | 膵癌        | 日本大学      | 実施中  |
|               | 膵腫瘍に対する超音波内視鏡下穿刺吸引生検（EUS-FNA）後の穿刺経路腫瘍細胞播種（ Needle tract seeding ）の前向き全国調査       | 膵癌        | 和歌山県立医科大学 | 実施中  |
|               | 切除不能局所進行膵癌に対するConversion Surgeryの新規化学療法導入後治療成績の再検討                              | 膵癌        | 奈良県立医科大学  | 実施中  |
|               | 肝転移を伴う膵癌に対するconversion surgeryの意義（日本膵臓学会プロジェクト研究）                               | 膵癌        | 関西医科大学    | 実施中  |
|               | 進行膵癌に対するゲムシタピン+ナブパクリタキセル療法後の外科的切除に関する前向き観察研究                                    | 膵癌        | 山口大学      | 実施中  |
|               | 腹腔洗浄細胞診陽性膵癌に対する全身化学療法の有効性を検証するための多施設共同第II相試験(WALCURE trial)                     | 膵癌        | 富山大学      | 実施中  |
|               | 根治切除(R0)不能進行膵癌に対するGemcitabine + nab-Paclitaxel療法の長期成績に関する前向き多施設共同研究             | 膵癌        | 九州大学      | 実施中  |
|               | 高齢者膵癌に対する術前GS vs GnP療法の第III相試験【JCOG2101c】                                       | 膵癌        | JCOG      | 実施中  |
|               | 膵頭部切除における冠動脈合併切除の後方視的症例集積研究                                                     | 膵癌        | 富山大学      | 実施中  |
|               | 切除可能な少数転移巣を伴う膵癌に対する外科的切除の有用性に関する検討                                              | 膵癌        | 九州大学      | 実施中  |
|               | 膵頭十二指腸切除後腹腔内出血に対するアンケート調査                                                       | 膵頭十二指腸切除後 | 九州大学      | 実施中  |
|               | 膵癌術前治療における腫瘍微小環境と治療成績と関連性検討：後ろ向き研究                                              | 膵癌        | 山口大学      | 実施中  |
|               | 膵癌における腹腔細胞診（CY）陽性の予測因子を探索する全国多機関症例集積後方視的研究(CYCLONE trial)                       | 膵癌        | 富山大学      | 実施中  |
|               | 幽門輪側胃切除後の尾側膵切除の安全性に関する検討                                                        | 尾側膵切除     | 島根大学      | 実施中  |
|               | 術前補助化学療法後の膵癌手術における至適リンパ節郭清範囲を決定するための前方視的介入研究（JON2302-P）                         | 膵癌        | 富山大学      | 実施中  |
|               | 膵腺房細胞癌の実態調査－多施設共同研究－                                                            | 膵腺房細胞癌    | 自治医科大学    | 実施中  |

# 乳腺内分泌グループ



スタッフ  
前田訓子、周山理紗

乳腺内分泌グループに乳腺・甲状腺・副甲状腺の悪性・良性疾患の外科手術および薬物療法などを、診断を含めて幅広く行っています。特に乳癌センチネルリンパ節生検においては、3D CT-リンフォグラフィ、Real-time Virtual Sonography (RVS), ICGによるセンチネルリンパ節直接マーキング法といった当科オリジナルの方法で、センチネルリンパ節を高精度に同定しています。また、当院では形成外科専門医、乳腺専門医が備わっており、自家組織およびインプラントを考慮した乳房再建手術を保険診療で行うことが可能です。遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）の診断・治療に関しては、予防的乳房切除術も施行しています。2024年8月から早期乳癌に対するラジオ波焼灼術（RFA）の日本乳癌学会承認施設となりRFA治療が可能となっています。今後も複雑化、多様化する乳癌診療の充実のため引き続き、今後も診療・教育・研究に力を注ぎたいと思います。

## 令和7年診療研究情報報告

### 入院患者数

|             |     |
|-------------|-----|
| 乳腺疾患        | 166 |
| 乳癌手術        | 128 |
| 良性疾患        | 12  |
| マンモトーム検査    | 11  |
| その他（化学療法など） | 15  |

|            |   |
|------------|---|
| 甲状腺・副甲状腺疾患 | 4 |
| 甲状腺癌       | 0 |
| Basedow病   | 0 |
| 良性腫瘍・その他   | 3 |
| 副甲状腺疾患     | 1 |

### 手術症例数

|              |     |
|--------------|-----|
| 乳腺疾患         | 145 |
| 乳癌に対する手術     | 131 |
| 乳房切除術        | 120 |
| （うち乳房再建術     | 4）  |
| 乳房温存術        | 11  |
| 良性・その他(予防切除) | 14  |

|             |     |
|-------------|-----|
| 甲状腺・副甲状腺疾患  | 4   |
| 甲状腺癌に対する手術  | 0   |
| 甲状腺葉切除+頸部郭清 | (0) |
| 甲状腺全摘+頸部郭清  | (0) |
| 甲状腺良性腫瘍     | 3   |
| Basedow病手術  | 0   |
| 副甲状腺手術      | 1   |

# トピックス

7月 日本乳癌学会で、周山、前田が発表しました。

## 令和7年診療研究情報報告（令和7年12月31日現在）

### 進行中の臨床試験

| ID             | 試験名                                                                                                                | 対象                           | 実施責任組織   | 進捗状況 |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|----------|------|
| UMIN000028298  | エストロゲン受容体陽性・低リスク非浸潤性乳管癌に対する非切除＋内分泌療法の有用性に関する単群検証的試験（JCOG1505, LORETTA trial）                                       | 低リスクDCIS                     | JCOG     | 試験中止 |
| jRCTs031190129 | 薬物療法により臨床的完全奏効が得られた HER2 陽性原発乳癌に対する非切除療法の有用性に関する単群検証的試験 JCOG1806                                                   | CT1-2N0M0HER2 陽性乳癌           | JCOG     | 登録終了 |
| jRCT1030220506 | 「エンハーツ点滴静注用100mg特定使用成績調査(乳癌)」患者を登録対象としたトラスツマブ デルクステカン中止後の後治療に関するコホート研究                                             | 進行再発                         | 昭和大学     | 登録終了 |
| UMIN000033384  | BRCA1/2遺伝子変異陽性者に対するリスク低減乳房切除術の安全性の検討                                                                               | 遺伝性乳癌                        | 山口大学     | 実施中  |
| jRCT1031240010 | トラスツマブ デルクステカンにより完全奏効が達成された HER2陽性の手術不能又は再発乳癌患者に対する多機関共同前向き HER2陽性観察研究 JBCRG-C11（CREA）                             |                              | JBCRG    | 実施中  |
| jRCTs031230439 | オリゴ転移を有する進行乳癌に対する根治的局所療法追加の意義を検証するランダム化比較試験（JCOG2110）                                                              | 3個以下のオリゴ転移を有する進行乳癌           | JCOG     | 実施中  |
| jRCTs061220113 | cN＋原発性乳癌に対する新たな腋窩縮小手術 Tailored axillary surgery (TAS) の安全性と有用性に関するFeasibility 試験                                   | 乳癌                           | 岡山大学病院   | 実施中  |
| jRCTs051220133 | ホルモン受容体陽性HER2陰性進行転移乳癌に対し一次治療としてアベマシクリブ、アロマトーゼ阻害薬併用療法施行症例を対象とした、ESR1変異に基づく治療戦略の有用性を検討する第2相研究（JBCRG-M08 AMBER trial） | ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌 | JBCRG    | 実施中  |
| UMIN000053991  | 術前化学療法を開始する早期乳がん患者を対象としたウェアラブルデバイスを用いて身体活動量を評価する前向き観察研究（TRACK-BC）                                                  | 乳癌                           | 関西医科大学   | 実施中  |
| jRCTs071240036 | ステロイドマウスウォッシュによる乳癌化学療法誘因性の口腔粘膜炎予防を検討する第Ⅲ相ランダム化比較試験（SMASH-BC）                                                       | 乳癌                           | CSPOR-BC | 実施中  |
| UMIN000055219  | 再発高リスクHER2陰性早期乳癌におけるBRCA1/2遺伝学的検査に関する横断研究(BRCAwareness)                                                            | 再発高リスクHER2陰性                 | CSPOR-BC | 実施中  |
| jRCTs031240666 | ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌局所領域再発に対する根治的治療後アベマシクリブの有効性を評価するランダム化比較試験（JCOG2313）                                               | ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌局所領域再発      | JCOG     | 実施中  |
|                | 男性乳がんの臨床病理学的特徴と予後因子についての多機関共同後ろ向き研究（OASIS MALE BC）                                                                 | 男性乳癌                         | JCOG     | 実施中  |
|                | 薬物療法により臨床的完全奏効が得られたHER2 陽性原発乳癌に対する非切除療法を目指すJCOG1806 治療戦略を経験した際の心理的葛藤の有無を患者経験価値にて評価する横断的観察研究                        | CT1-2N0M0HER2 陽性乳癌           | JCOG     | 実施中  |
|                | 間質性肺疾患の既往があるHER2 陽性、低発現の進行再発乳癌患者におけるT-DXd 投与の後ろ向きコホート研究(ASSURE-BC)                                                 | 乳癌                           | CSPOR-BC | 実施中  |
|                | 日本におけるホルモン受容体陽性HER2陰性手術不能又は再発乳癌に対するダトボタマブ デルクステカンの有効性及び安全性を評価する多機関共同後ろ向きコホート研究（JBCRG-C14）                          | 再発乳癌                         | JBCRG    | 実施中  |

# 腫瘍センター

スタッフ  
井岡達也、松井洋人



がん薬物療法は進歩を続け、適応となる抗がん薬や疾患は飛躍的に増えています。2020年に腫瘍センターに赴任し、当院においてがん薬物療法を行う患者さんの数は着実に増えております。疾患や治療はもちろん、年齢から個性、社会的背景もさまざまな患者さんがおられます。私たち腫瘍センターは病気だけにスポットをあてず、患者さんや家族にとって何がベストかを考え、その人らしく治療を続けていけるようなケアを大切にしています。外来化学療法室のベッド数が大幅に増床され、患者さんをお待たせしないようになりました。また、新薬の治験も積極的に実施しています。今後は、新しいタイプの免疫チェックポイント阻害薬を併用した胆道癌の治験やHER2異常発現を認める進行胆道癌の治験、KRAS変異を認める進行膵癌の治験も複数実施しています。さらに、悪液質や腫瘍関連血栓の予防など支持療法の複数の治験も参加者を募集しています。

## 令和7年診療研究情報報告

### 診療実績（初診）

| 疾患領域    |     | 疾患領域        |     |
|---------|-----|-------------|-----|
| 食道      | 14例 | 胆道（肝内胆管癌含む） | 18例 |
| 胃       | 20例 | 膵臓          | 28例 |
| 大腸      | 62例 | GIST        | 4例  |
| 小腸・十二指腸 | 2例  | NET・NEC     | 4例  |
|         |     | 肉腫          | 1例  |
|         |     | 原発不明        | 1例  |

### 診療実績（再診）

|     |         |     |                   |        |               |
|-----|---------|-----|-------------------|--------|---------------|
| 食道癌 | 切除不能    | 10例 | 胆道癌<br>(肝内胆管癌を含む) | 術前補助   | 4例            |
|     | 術後補助    | 2例  |                   | 臨床試験   | JCOG1920試験 4例 |
| 胃癌  | 術前補助    | 2例  |                   | 術後補助   | 8例            |
|     | 術後補助    | 6例  |                   | 企業治験   | AZ社、Jazz社 6例  |
|     | 切除不能    | 8例  |                   | KHBO   | YOTSUBA試験 6例  |
| 大腸癌 | 術前補助    | 14例 | 膵癌                | R術前補助  | 8例            |
|     | 肝転移・肺転移 | 10例 |                   | BR術前補助 | 6例            |
|     | 局所進行    | 4例  |                   | 術後補助   | 14例           |
|     | 術後補助    | 24例 |                   | 切除不能   | 20例           |
|     | 切除不能    | 48例 |                   | 企業治験   | アステラス 1例      |

# 教室主宰学会報告



青海島（長門市）

# 第43回日本肝移植学会学術集会

## 第43回 日本肝移植学会学術集会



会期  
2025年  
7月3日(木)・4日(金)

会場  
KDDI維新ホール  
(JR新山口駅北口直結)  
〒754-0041 山口県山口市小郡令和1丁目1-1  
TEL:083-902-6727

集會会長  
永野 浩昭  
山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学講座 教授

主催事務局  
山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学講座  
〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1

運営事務局  
株式会社キョードープラス  
〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳20-110  
TEL:086-259-5578 FAX:086-250-7682  
E-mail:jits43@kwcs.jp

つどい、  
きわめる  
(極める)

演題募集期間

2024年12月25日(水)  
↓  
2025年2月5日(水)



<https://www.kwcs.jp/jits43/>

総会ポスター

第43回日本肝移植学会学術集会  
山口大学大学院  
消化器・腫瘍外科学講座 教授  
永野 浩昭

2025年7月3日（木）・4日（金）の2日間、山口市KDDI維新ホールにおいて、第43回日本肝移植学会学術集会を開催いたしました。本学術集会は「つどい、きわめる」をテーマに掲げ、演題数131題、参加者370名を迎え、盛会のうちに終了いたしました。

第1日目は開会式に続き、シンポジウム1「高齢レシピエントの適応と成績」において、超高齢社会を迎えた我が国における肝移植医療の課題と可能性について活発な討論が行われました。パネルディスカッション1「肝細胞癌に対する肝移植医療の展望」では、適応基準の再検討や長期成績向上に向けた取り組みが示され、臨床現場に直結する議論が展開されました。また、特別企画「日本のOrgan Procurement Organizationのあるべき姿」や、肝移植症例登録報告・TRACER報告など、制度・レジストリの観点から本邦移植医療の基盤を見つめ直す重要な報告も行われました。Basic & Translational Research、周術期管理・合併症、移植内科領域などの一般演題も充実し、基礎から臨床まで幅広い成果が共有されました。午後には、パネルディスカッション2「海外で活躍する日本人移植外科医の現況と課題」が開催されました。本企画では、国際舞台で活躍する日本人移植外科医の経験を通して、各国の医療体制、教育環境、症例集積の違い、キャリア形成の課題などが率直に語られました。国内外を俯瞰した視点から、日本の肝移植医療の将来像と若手育成の在り方を考える極めて示唆に富む討論となり、本学術集会のテーマ「つどい、きわめる」を象徴するセッションの一つとなりました。続いて行われた門田守人先生追悼企画では、座長・演者の先生方より、門田先生のご功績とお人柄が語られました。我が国の肝移植医療黎明期から発展期に至るまでの歩みを振り返り、その先見性と指導力、後進育成への情熱が改めて共有される、厳粛かつ感慨深い時間となりました。学会としてその歴史を継承し、次世代へとつなぐ責務を再認識する機会となりました。

2日目は、シンポジウム2「働き方改革時代の若手外科医に対する肝移植医療トレーニング」に始まり、外科医教育の新たな枠組みと持続可能な体制構築について議論が行われました。シンポジウム3「低侵襲ドナー手術の現況と課題」では、低侵襲化の進展と安全性確保の両立について最新の知見が共有されました。さらに、ワークショップ1「悪性腫瘍（肝細胞癌以外）に対する肝移植」といった新しい分野の取り組みや、ワークショップ2「小児肝移植の現況と課題」、ワークショップ3「レシピエント移植コーディネーター（RTC）の育成」といった、多職種連携と専門性深化を両立する企画が行われました。パネルディスカッション3「レシピエント血行再建手技の工夫（ビデオパネルディスカッション）」では、実際の手技映像を通じた実践的議論が展開され、会場は高い関心に包まれました。本学術集会を通じ、臨床・研究・教育・制度の各側面から肝移植医療を見つめ直し、世代・職種・地域を超えて「つどい」、その質を「きわめる」貴重な機会となりました。開催にあたり、ご参加いただいた会員の皆様、座長・演者の先生方、共催企業ならびに運営に携わっていただいたすべての関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。本学術集会の成果を今後の診療・研究・教育へと還元し、我が国の肝移植医療のさらなる発展に尽力してまいります。



# 主要総会プログラム

## シンポジウム1「高齢レシビエントの適応と成績」

座長：  
副島 雄二（信州大学医学部外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）  
上田 佳秀（加古川中央市民病院 消化器内科）  
演者：  
荒井 啓輔（神戸大学大学院 医学研究科 外科学講座肝胆膵外科学分野）  
佐々木 一樹（大阪大学 消化器外科）  
坂元 克考（京都大学 肝胆膵移植外科）  
富田 真裕（熊本大学 小児外科・移植外科）  
市田 晃彦（東京大学 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）  
三田 篤義（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野／信州大学医学部附属病院 移植医療センター）  
濱田 隆志（長崎大学大学院 移植・消化器外科学）  
筒井 由梨子（九州大学大学院 消化器・総合外科）

## シンポジウム2「働き方改革時代の若手外科医に対する肝移植医療トレーニング」

座長：  
江口 晋（長崎大学大学院 移植・消化器外科学）  
武富 紹信（北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室I）  
演者：大西 康晴（自治医科大学 消化器一般移植外科）  
秋田 裕史（大阪大学 医学部 消化器外科）  
田原 裕之（広島大学病院 消化器・移植外科）  
戸子台 和哲（東北大学病院 総合外科）  
後藤 徹（熊本大学病院 小児外科・移植外科）  
高木 弘誠（岡山大学病院 消化器外科学）  
内田 洋一郎（京都大学 肝胆膵・移植外科）  
千代田 武大（東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）

## シンポジウム3「低侵襲ドナー手術の現況と課題」

座長：  
福本 巧（神戸大学大学院医学研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野）  
丸橋 繁（福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科学講座）  
演者：  
清水 明（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）  
高原 武志（藤田医科大学 総合消化器外科）  
奥村 晋也（京都大学 肝胆膵・移植外科・小児外科）  
野田 剛広（大阪大学大学院 医学系研究科 消化器外科学）  
新村 兼康（さいたま赤十字病院 消化器外科）  
伊藤 心二（九州大学大学院 消化器・総合外科）

## パネルディスカッション1「肝細胞癌に対する肝移植医療の展望」

座長：  
長谷川 潔（東京大学医学部 肝胆膵・人工臓器移植外科）  
持田 智（埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科）  
演者：  
長谷川 慎一郎（大阪大学 消化器外科）  
種村 彰洋（三重大学 肝胆膵・移植外科）  
野竹 剛（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）  
橋本 佳希美（熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科学・移植外科学講座）  
大平 真裕（広島大学 消化器・移植外科）  
関 晃裕（金沢大学附属病院 消化器内科）  
楊 知明（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科学）  
戸島 剛男（九州大学大学院 消化器・総合外科）

## パネルディスカッション2「海外で活躍する日本人移植外科医の現況と課題」

座長：  
江口 英利（大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科）  
吉住 朋晴（九州大学 消化器・総合外科）  
演者：  
久保田 勝（Columbia University, Columbia Transplant Initiative）  
佐々木 一成（Stanford University, Division of Abdominal Transplant）  
松本 玲（University of Virginia Medical Center, Transplant Surgery Division）  
茂呂 亜美香（University of South Florida 一般外科レジデント）  
永川 寛徳（長崎大学 移植・消化器外科／Erasmus Medical Center）  
三枝 義尚（広島大学 消化器・移植外科）  
金城 大典（大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 消化器外科学I）

## パネルディスカッション3「レシビエント血行再建手術の工夫」

座長：  
河地 茂行（東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科）  
煤田 祐三（愛媛大学大学院医学系研究科 肝胆膵・乳腺外科学）  
演者：  
眞田 幸弘（自治医科大学 消化器一般移植外科）  
高橋 良彰（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）  
藤尾 淳（東北大学病院 総合外科）  
岩間 英明（藤田医科大学 総合消化器外科）  
佐藤 直哉（福島県立医大・肝胆膵・移植外科）  
山田 大作（大阪大学大学院 消化器外科学）  
長谷川 康（慶應義塾大学 医学部 外科学（一般・消化器））  
後藤 徹（熊本大学病院 小児外科・移植外科）  
高本 健史（東京大学 医学部 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）  
小島 秀信（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科）  
副島 雄二（信州大学 消化器・移植・小児外科）

## ワークショップ1「悪性腫瘍（肝細胞癌以外）に対する肝移植」

座長：  
日比 泰造（熊本大学大学院生命科学研究部 小児外科学・移植外科学講座）  
波多野 悦朗（京都大学 肝胆膵・移植外科）  
演者：  
山田 美保子（名古屋大学附属病院 消化器・腫瘍外科学）  
井岡 達也（山口大学医学部附属病院 腫瘍センター）  
藤 智和（岡山大学病院 肝胆膵外科）  
小林 剛（広島大学 消化器・移植外科学）  
伊藤 孝司（京都大学大学院医学研究科 肝胆膵移植外科）

## ワークショップ2「小児肝移植の現況と課題」

座長：  
笠原 群生（国立研究開発法人国立成育医療研究センター）  
松浦 俊治（九州大学大学院医学研究院 小児外科）  
演者：  
清水 誠一（広島大学病院 消化器・移植外科）  
納屋 樹（埼玉県立小児医療センター 移植外科）  
岡本 竜弥（京都大学 外科（肝胆膵・移植外科/小児外科））  
柳 佑典（国立成育医療研究センター 移植外科）  
川村 典生（北海道大学 消化器外科1）  
阪本 靖介（国立成育医療研究センター 臓器移植センター）  
松浦 俊治（九州大学大学院 医学研究院 小児外科学分野）  
見城 明（福島県立医科大学 肝胆膵・移植外科）  
本田 正樹（熊本大学 小児外科・移植外科）  
佐々木健吾（東北大学病院 総合外科）  
大野 康成（信州大学 医学部 消化器・移植・小児外科）

## ワークショップ3「RTC育成のための教育と現状の課題」

座長：  
伊藤 孝司（京都大学 肝胆膵・移植外科）  
野尻 佳代（東京大学医学部附属病院 看護部）  
演者：  
添田 英津子（慶應義塾大学 看護医療学部）  
梅谷 由美（京都大学医学部附属病院 看護部看護管理室）  
吉田 幸世（自治医科大学附属病院 移植・再生医療センター）  
横井 由貴（慶應義塾大学病院 看護部）  
山本 真由美（北海道大学病院 看護部・臓器移植医療部）

## 特別企画「日本のOrgan Procurement Organizationのあるべき姿」

座長：  
高原 史郎（公益財団法人大阪腎臓バンク 理事長／ROPO 副会長）  
江口 英利（日本移植学会 臓器提供普及啓発委員会委員長  
大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科）  
演者：  
高原 史郎（公益財団法人大阪腎臓バンク 理事長／ROPO 副会長）  
江川 裕人（日本移植学会 前理事長／日本臓器移植ネットワーク 副理事長／浜松労災病院 院長）

## 門田守人先生追悼企画

座長：  
永野 浩昭（山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学）  
大段 秀樹（広島大学大学院医学系研究科消化器・移植外科学）  
演者：  
野田 剛広（大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科）  
梅下 浩司（大阪国際がんセンター 医療安全管理部門）  
小林 英司（東京慈恵会医科大学 腎臓再生医学講座）  
古川 博之（旭川医科大学 名誉教授）  
江川 裕人（日本移植学会 前理事長／公益社団法人日本臓器移植ネットワーク 副理事長／浜松労災病院 院長）

# 第38回日本バイオセラピー学会学術集会

## 第38回 日本バイオセラピー学会 学術集会総会



松下村塾

つ  
どい、  
まなぶ

会期 | 2025年11月6日(木)・7日(金)

演題募集期間 | 2025年6月5日(木)～7月10日(木)

会場 | KDDI維新ホール(JR新山口駅北口直結)  
〒754-0041 山口県山口市小郡令和1丁目1-1 TEL:083-902-6727

会長 | 永野 浩昭(山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 教授)

<https://www.kwcs.jp/jsbt38/>

主催事務局 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 〒755-8505 山口県宇部市南小串1-1-1  
運営事務局 株式会社キョードープラス 〒700-0976 岡山県岡山市北区辰巳20-110  
TEL:086-259-5578 FAX:086-250-7682 E-mail:jsbt38@kwcs.jp

総会ポスター

# 第38回日本バイオセラピー学会学術集会総会 山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学講座 教授 永野 浩昭

このたび、2025年11月6日（木）・7日（金）の2日間、山口県山口市のKDDI維新ホールにおいて、第38回日本バイオセラピー学会学術集会総会を開催いたしました。演題数57題、参加者数112名のもと、多くの先生方にご参集いただき、盛会のうちに全日程を終了できました。ご参加、ご協力を賜りました皆様に、心より御礼申し上げます。

本学術集会を山口大学が主催するのは、岡正朗先生（第18回、2005年）以来2回目となります。今回のテーマは、分野の異なる研究者・臨床医が一堂に会し、相互に学び合うことの重要性を改めて確認する思いを含め、「つどい、まなぶ（集い、学ぶ）」といたしました。

プログラムでは、がん免疫療法のプレジジョンメディシン、次世代免疫制御、臨床における免疫治療の最前線を扱う各シンポジウムに加え、腫瘍免疫学の最前線を議論するワークショップ、特別講演ならびにパネルディスカッションを配置し、基礎から臨床、さらには実装に至る流れを俯瞰できる構成といたしました。一般演題では、消化器がんを中心とした臨床研究、治療標的探索、バイオマーカー研究など多岐にわたる報告がなされました。何より、各セッションで議論が途切れることなく続き、若手の先生方からの質問も多く寄せられ、学術的に極めて有意義な2日間であったことが強く印象に残っております。また、プログラムに示すとおり、北は札幌から、南は鹿児島県まで、日本全国の多様な施設よりご発表を賜りました。各地域の臨床現場・研究現場の課題意識を共有し、論点を相互に磨き上げる機会となったことは、本学術集会の大きな成果であったと考えております。

主催施設としては、限られた人的・時間的資源の中で、円滑な運営と安全な開催を両立することが重要な課題でした。学内関係者ならびに運営事務局と密に連携し、プログラム進行、参加者動線、質疑応答の時間確保など、学術的価値を最大化するための実務面にも注力いたしました。結果として、対面ならではの熱量を保ちながら、落ち着いた環境で議論を積み重ねることができ、主催施設として大きな手応えを得ました。

生物学的治療は、免疫療法をはじめとする新規モダリティの進展に加え、バイオマーカー、データ科学、診療体制の設計など、複数の要素が同時に成熟する局面にあります。本学術集会で得られた知見と人的ネットワークが、新たな研究課題の創出と診療の質向上につながることを期待いたします。

最後に、本学術集会の開催に際し、山口大学ならびに関連病院の霜仁会諸先生方からも格別のご支援を賜りました。誌面をお借りして衷心より御礼申し上げますとともに、皆様のご健勝と今後ますますのご活躍を心より祈念いたします。



# 主要総会プログラム

## シンポジウム1「がん免疫療法のプレジジョンメディシン」

座長：  
松原 久裕（地方独立行政法人さんむ医療センター疾病予防センター）  
西塔 拓郎（大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学）  
演者：  
清谷 一馬（医薬基盤・健康・栄養研究所 難病・免疫ゲノム研究センター 難病・免疫ゲノム研究プロジェクト）  
三木 友一郎（大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科学）  
坂元 直行（朝日大学病院 消化器内科）  
濱田 和幸（福島県立医科大学 呼吸器外科）  
小佐々 貴博（山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学）

## シンポジウム2「がん克服に向けた次世代免疫制御」

座長：  
中面 哲也（国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野）  
鈴木 義行（福島県立医科大学医学部 放射線腫瘍学講座）  
演者：  
田澤 大（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学／岡山大学病院 新医療研究開発センター）  
早野 康一（千葉大学 医学部 先端応用外科）  
三村 耕作（福島県立医科大学 医学部 消化管外科学講座／福島県立医科大学 医学部 輸血・移植免疫学講座）  
西塔 拓郎（大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学）  
中島 正夫（山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科）

## シンポジウム3「がん免疫治療の最前線（臨床）」

座長：  
松橋 延壽（岐阜大学 消化器外科・小児外科学）  
吉村 清（昭和大学臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門）  
演者：  
吉村 清（昭和医科大学 臨床薬理研究所 臨床免疫腫瘍学部門／昭和医科大学 医学部 内科学講座腫瘍内科学部門）  
尾崎 有紀（福島県立医科大学 呼吸器外科学講座）  
藤林 勢世（岐阜大学医学部附属病院 消化器外科）  
小田原 晃（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 消化器外科学）  
池田 剛（昭和医科大学 腫瘍内科）

## パネルディスカッション「地域がん診療の選択と集中」

座長：  
河野 浩二（福島県立医科大学 消化管外科学講座）  
谷 眞至（滋賀医科大学 外科学講座（消化器・乳腺・小児・一般外科））  
演者：  
北國 大樹（厚生労働省 健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 がん医療専門官）  
前田 和成（山口県 健康福祉部 健康増進課）  
藤本 拓也（山口県済生会豊浦病院 外科）  
井岡 達也（山口大学医学部附属病院 腫瘍センター）

## ワークショップ1「腫瘍免疫学の最前線1」

座長：  
大西 秀哉（大阪医誠会がん・神経難病治療クリニック）  
前田 清（大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科）  
演者：  
安達 圭志（山口大学大学院医学系研究科 免疫学）  
山口大学 細胞デザイン医科学研究所 先進細胞治療研究部門）  
猪俣 頌（福島県立医科大学 呼吸器外科学講座）  
遠藤 真英（岐阜大学医学部附属病院消化器外科）  
梅田 一生（近畿大学病院 外科）  
丹田 秀樹（大阪公立大学大学院医学研究科 消化器外科学）

## ワークショップ2「腫瘍免疫学の最前線2」

座長：  
藤原 俊義（岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器外科学）  
河本 宏（京都大学医生物学研究所 再生免疫学分野）  
演者：  
廣橋 良彦（札幌医科大学 医学部病理学講座病理第一分野）  
濱西 潤三（国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科／京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学）  
半澤 俊哉（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学）  
高橋 洋祐（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学／岡山大学病院 新医療研究開発センター）  
石田 怜（京都府立医科大学 消化器外科）  
的羽 大二郎（大阪大学大学院 消化器外科学）

# 第46回日本肝臓学会西部会

The 46th Meeting of Western Branch of the Japan Society of Hepatology



第46回

## 日本肝臓学会 西部会

2025.12.4 Thu・5 Fri

**会場** 下関市生涯学習プラザ(DREAM SHIP) 海峡メッセ下関

〒750-0016 山口県下関市細江町3-1-1  
TEL:083-231-1234

〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1  
TEL:083-231-5600

**会長** 永野 浩昭(山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 教授)

つ  
ど  
い  
か  
な  
う  
*Gathering will come true!*



主催事務局

山口大学大学院医学系研究科  
消化器・腫瘍外科学講座  
〒755-8505 山口県宇部市南小串 1-1-1

運営事務局

〒700-0978 岡山県岡山市北区辰日 20-110  
TEL: 086-259-5578 FAX: 086-250-7682  
E-mail: jshw46@kwcs.jp

<https://www.kwcs.jp/jshw46/>

総会ポスター

**第46回日本肝臓学会西部会**  
**山口大学大学院**  
**消化器・腫瘍外科学講座 教授**  
**永野 浩昭**

第46回日本肝臓学会西部会は、2024年12月4日（木）・5日（金）の2日間にわたり、海峡メッセ下関および下関市生涯学習プラザにて開催され、無事盛会のうちに終了いたしました。本西部会では、演題数440題、参加者数1,339名を数え、西部地区を中心に全国各地より多数の先生方にご参加いただき、活発な発表と討議が行われました。

初日は開会式に続き、代謝機能障害関連脂肪性肝疾患（MASLD）の新たな課題と治療の方向性をテーマとしたシンポジウムをはじめ、肝臓・肝硬変に対する栄養・サルコペニア管理、肝臓治療の革新を目指したトランスレーショナルリサーチなど、現在の肝疾患診療を象徴する重要課題が取り上げられました。また、予測医療を目指した医学へのAIの応用に関する招待講演、遺伝子改変免疫細胞による次世代がん治療、高度侵襲消化器外科手術における腸内細菌の重要性をテーマとした特別講演が行われ、基礎研究から臨床応用、さらには将来展望に至るまで、多角的な視点からの知見が共有されました。

ワークショップでは、Intermediate stage肝臓癌およびAdvanced stage肝臓癌に対する治療戦略、肝硬変合併症の病態解明と最新治療、高齢者肝疾患治療の課題と展望など、日常診療に直結するテーマについて実践的な議論が展開されました。肝臓治療における集学的治療の位置づけや薬物療法の進歩、局所療法との組み合わせなどについて、内科・外科双方の立場から活発な意見交換が行われたことは、本会の大きな特色の一つでありました。

第2日目には、ウイルス性肝炎治療の進歩と残された課題をテーマとしたパネルディスカッションが開催され、HBV治療やHCV SVR後のフォローアップのあり方について最新のエビデンスを踏まえた議論がなされました。また、肝疾患画像診断の進化と次世代技術、肝内胆管癌の診断・診療の最前線など、各領域の専門家による深い議論が展開され、肝疾患診療のさらなる高度化と個別化医療の方向性が示されました。併催された日本肝臓学会後期教育講演会では、ウイルス性肝炎、自己免疫性肝疾患、脂肪性肝疾患、肝硬変、門脈圧亢進症、肝臓のゲノム診断・薬物療法・外科療法、さらには肝移植の現状に至るまで体系的な講義が行われ、教育的意義の高い内容となりました。

一般演題および若手セッションにおいても、MASLD、肝炎、肝硬変、門脈圧亢進症、薬物性肝障害、肝臓の局所療法・薬物療法・外科療法、発症機序やバイオマーカー研究など、幅広い分野にわたる最新の研究成果が発表されました。若手研究者・臨床医による意欲的な発表は特に印象的であり、今後の肝疾患医療を担う人材の成長を強く感じさせるものでありました。

本西部会は、基礎と臨床、内科と外科、多職種連携、さらには地域医療の課題に至るまで、肝疾患医療の現在と未来を見据えた充実した学術集会となりました。本会で得られた知見と議論が、今後の研究活動および日常診療に還元され、肝疾患医療のさらなる発展につながることを期待いたします。最後に、ご参加・ご発表いただきました会員の皆様、ならびに本会の開催にご尽力いただきました関係各位に心より御礼申し上げます。



# 主要総会プログラム

## シンポジウム1「代謝機能障害関連脂肪性肝疾患（MASLD）の新たな課題と治療の方向性（肝炎）」

司会：  
川口 巧（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）  
高橋 宏和（佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター）  
演者：  
尹 聖哲（兵庫県立加古川医療センター消化器内科／加古川総合保健センター）／桑木 健志（岡山済生会総合病院／全国済生会肝臓共同研究グループ（SLSG））  
村上 詩歩（岡山大学病院消化器内科）／荒井 潤（愛知医科大学肝胆脾内科）  
吉丸 洋子（熊本大学大学院消化器内科学）／永田 貴大（福岡大学病院消化器内科学講座）  
柳 昌宏（金沢大附属病院・消化器内科）／石破 博（JR 大阪鉄道病院消化器内科）  
門 輝（東京大学保健・健康推進本部／東京大学大学院医学系研究科消化器内科）／明神 悠太（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科）  
乗田 美沙（佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科）／木村 駿吾（KKR 高松病院消化器内科）  
木村 綾子（東京女子医科大学附属足立医療センター内科）／エリクソン 安香（虎の門病院肝臓内科）  
森下 朝洋（香川大・消化器・神経内科）／藤井 英樹（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）  
今井 則博（名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科）／前城 達次（琉球大学病院第一内科）  
白井 久美子（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

## シンポジウム2「肝癌・肝硬変に対する栄養・サルコペニア管理の最前線（栄養・高齢者など）」

司会：  
西川 浩樹（大阪医科薬科大学内科学 2 講座）  
清水 雅仁（岐阜大学大学院消化器内科学）  
演者：  
佐藤 慎哉（奈良県立医科大学消化器内科学講座）／後 昂佑（大阪医科薬科大学病院第 2 内科）  
楊 和典（兵庫医科大学消化器内科／楊消化器クリニック）／原口 雅史（長崎大学病院消化器内科）  
重福 隆太（三重大附属病院・消化器・肝臓内科）／原 なぎさ（佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター）  
相羽 優志（岐阜大学医学部附属病院消化器内科）／村上 英介（広島大学病院消化器内科）  
金 秀基（神戸朝日病院消化器科）／大浦 杏子（香川大学医学部消化器・神経内科学）  
江種 真穂（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）／魚嶋 晴紀（北里大学病院）  
王子 健太郎（神戸大学大学院医学研究科外科学講座肝胆脾外科学分野）

## シンポジウム3「肝癌治療の革新を目指したトランスレーショナルリサーチ（基礎）」

司会：  
中川 勇人（三重大大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
正田 隼人（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
演者：  
榎本 平之（兵庫医科大学消化器内科）／中馬 誠（JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院消化器内科／横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター）  
藤田 浩二（香川大学医学部消化器神経内科学）／仁科 惣治（川崎医科大学消化器内科学）  
齋藤 義修（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）／野田 剛広（大阪大学大学院消化器外科）  
熊谷 公太郎（鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学）／山下 順貴（福井大学医学系部門消化器内科学）  
中島 正夫（山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学）／石黒 旭代（山口大学大学院医学系研究科臨床検査・腫瘍学）  
植原 哲史（熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野消化器内科学）／大野 敦司（広島大学病院消化器内科）

## シンポジウム4「肝疾患画像診断の進化と次世代技術への期待（画像）」

司会：  
村上 卓道（神戸大学放射線診断・IVR 科）  
廣岡 昌史（愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター）  
演者：  
吉田 雄一（市立吹田市民病院消化器内科／国立健康・栄養研究所）／打田 佐和子（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）  
松本 伸行（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院消化器内科）／矢野 怜（愛媛大学大学院医学系研究科地域救急医療学講座）  
林 秀美（旭川医科大学病院内科学講座消化器内科学分野）／竹内 泰江（虎の門病院肝臓内科）  
西村 貴士（兵庫医科大学消化器内科（肝胆脾内科）／兵庫医科大学病院超音波センター）／石川 達人（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院消化器内科）

## ワークショップ1「Intermediate stage 肝癌に対する治療戦略（肝癌）」

司会：  
吉住 朋晴（九州大学消化器・総合外科）  
森口 理久（京都府立医科大学消化器内科）  
演者：  
狩山 和也（岡山市立市民病院消化器内科／RELPEC Study Group & HCC48 group）／山口 隆志（関西医科大学消化器肝臓内科）  
井本 効志（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学／LINKS（九州大学第 3 内科肝臓研究室関連施設））／河岡 友和（広島大学病院消化器内科）  
森 奈美（広島赤十字・原爆病院消化器内科）／下瀬 茂男（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）  
水田 貴大（熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野消化器内科学）／多田 俊史（神戸大学大学院医学研究科内科学講座消化器内科学分野／姫路赤十字病院内科／RELPEC/HCC48）  
栗野 哲史（飯塚病院肝臓内科）／興裕 慧輔（千葉大学大学院医学研究院消化器内科学）  
徳光 幸生（山口大学大学院・消化器・腫瘍外科学）／千葉 智義（金沢大学附属病院消化器内科）

## ワークショップ2「肝硬変合併症（臓器関連を含む）の病態解明と最新治療（肝硬変）」

司会：  
日浅 陽一（愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学）  
吉治 仁志（奈良県立医科大学消化器内科）  
演者：  
魚嶋 晴紀（北里大学病院）／中村 由子（愛媛大学大学院医学系研究科消化器・内分泌・代謝内科学）  
長沖 祐子（マツダ株式会社マツダ病院消化器内科）／垣田 成庸（市立貝塚病院消化器内科）  
赤羽 たけみ（宇陀市立病院）／谷 丈二（香川大医学部消化器・神経内科学）  
重福 隆太（三重大附属病院消化器・肝臓内科）／尾山 雅文（奈良県立医科大学付属病院消化器・代謝内科）  
小谷 晃平（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）／大久保 裕直（順天堂大練馬病院消化器内科）  
川本 大樹（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）／倉橋 知英（大阪労災病院消化器内科）  
北潟谷 隆（北海道大学病院消化器内科）／明神 悠太（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科）  
渡邊 和具（関西労災病院消化器内科）

## ワークショップ3「高齢者肝疾患治療の課題と今後の展望（栄養・高齢者など）」

司会：  
海堀 昌樹（関西医科大学肝臓外科学講座）  
本多 政夫（金沢大学医薬保健研究域保健学系検査技術科学専攻）  
演者：  
宇野女 慎二（岐阜大附属病院・1 内科）／爲田 雅彦（尾鷲総合病院内科／三重大学医学部附属病院消化器・肝臓内科）  
依 誠一（大阪急性期・総合医療センター消化器内科）／芝本 彰彦（奈良県立医科大学消化器・代謝内科）  
野阪 拓人（福井大学医学系部門消化器内科学）／越智 裕紀（松山赤十字病院肝胆脾内科）  
大浦 杏子（香川大学医学部消化器・神経内科学）／須江 真彦（岡山大学病院消化器内科）  
中間 雄一（産業医科大学医学部第 3 内科学）／花岡 潤（愛媛県立中央病院消化器外科）  
田中 肖吾（和泉市立総合医療センター肝胆脾外科）／木村 祐太（山口大学大学院消化器・腫瘍外科学）

## ワークショップ4「Advanced stage 肝癌に対する治療戦略（肝癌）」

司会：  
波多野 悦朗（京都大学肝胆脾・移植外科）  
平岡 淳（愛媛県立中央病院消化器内科）  
演者：  
田中 宏典（徳島大学病院消化器内科）／高田 昇（金沢大学附属病院消化器内科）  
田邊 規和（山口大学医学部附属病院検査部／山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）／渡部 太郎（千葉大学大学院医学研究院消化器内科学）  
豊田 俊徳（熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野消化器内科学）／中西 啓祐（奈良県総合医療センター消化器内科）  
森村 博樹（京都大学大学院医学研究科消化器内科学）／永友 秀（天理よろづ相談所病院消化器内科）  
西村 尚起（奈良県立医科大学消化器代謝内科）／西尾 啓（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学／JCHO 大阪病院消化器内科）  
小田桐 直志（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）／永島 裕之（北海道がんセンター消化器内科）  
藤原 直人（三重大学医学部附属病院消化器病センター）／鳥山 拓馬（京都大学肝胆脾・移植外科）  
長谷川 慎一郎（大阪大学消化器外科）

**主要総会プログラム**

**パネルディスカッション1「肝再生/抗線維化療法の未来を切り拓くトランスレーショナルリサーチ（基礎）」**  
司会：  
高見 太郎（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
小玉 尚宏（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
演者：  
長岡 克弥（熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学）  
牧野 祐紀（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
池永 寛子（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）  
富丸 慶人（大阪大学大学院消化器外科学）  
藤岡 毅（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
北 恵太（金沢大学医薬保健研究域消化器内科）  
花谷 純一（奈良県立医科大学消化器代謝内科）  
齋藤 裕（徳島大・消化器・移植外科）  
守屋 圭（奈良県立病院機構奈良県総合医療センター消化器内科）  
橋本 直樹（三田市民病院救急総合診療科）

**パネルディスカッション2「ウイルス型肝炎治療の進歩と残された課題―HBV治療と HCV SVR 後のフォローアップ―**  
司会：  
伊藤 清顕（愛知医科大学肝胆脾内科）  
川中 美和（岡山大学学術研究院医歯薬学域肝腎リハビリ連携推進講座）  
演者：  
石田 敦也（金沢大学医薬保健研究域病態検査学）  
小塚 立蔵（大阪公立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学）  
鈴木 孝典（名古屋市立大・消化器・代謝内科）  
平岡 敬一（広島大学病院消化器内科）  
村井 一裕（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
田中 靖人（熊本大学生命科学研究部生体機能病態学分野消化器内科学講座）  
犬塚 義（京都大学医学部消化器内科）  
田所 智子（香川大学医学部消化器・神経内科学）  
遠藤 美月（大分大学医学部附属病院消化器内科）  
桑原 慎也（大垣市民病院消化器内科）  
小川 栄一（九州大関連肝疾患研究会）  
小川 哲史（虎の門病院肝臓センター）  
塩田 祥平（岡山大学病院消化器内科）  
馬渡 誠一（鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学）  
渡邊 丈久（熊本大大学院消化器内科学）

**パネルディスカッション3「肝内胆管癌：診断・診療の最前線」**  
司会：  
古賀 浩徳（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）  
江口 晋（長崎大学大学院移植・消化器外科学）  
演者：  
田中 崇（福岡大学病院消化器内科）  
北澤 みはる（市立豊中病院消化器内科）  
川村 悦史（大阪公立大学医学部健診科／大阪公立大学医学部肝胆脾内科）  
前田 大樹（熊本大学病院消化器内科）  
城野 智毅（久留米大学内科学講座消化器内科部門）  
山田 大作（大阪大学大学院消化器外科学）  
森根 裕二（徳島大学消化器・移植外科）  
城野 孝夫（京都府立医科大学）  
佐藤 悠（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）

**招待講演1「予測医療を目指した医学への AI の応用」**  
座長：  
山下 太郎（金沢大学消化器内科）  
演者：  
桜田 一洋（慶應義塾大学医学部大学院医学研究科拡張知能医学講座／理化学研究所生命医学研究センター予測医学特別プロジェクト，開放系情報科学チーム／大阪大学 WPI-ヒューマンメタバース疾患研究拠点）

**招待講演2「肝臓がんの先端ゲノム解析と臨床への展開」**  
座長：  
田中 靖人（熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学講座）  
演者：  
中川 英刀（理化学研究所生命医学研究センターがんゲノム研究チーム）

**特別講演1「遺伝子改変免疫細胞による次世代がん治療の展望」**  
座長：  
竹原 徹郎（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
演者：  
玉田 耕治（山口大学大学院医学系研究科・免疫学講座）

**特別講演2「高度侵襲消化器外科手術における腸内細菌の重要性」**  
座長：  
井戸 章雄（鹿児島大学）  
演者：  
横山 幸浩（名古屋大学消化器・腫瘍外科／外科周術期管理学寄附講座）

**特別企画1「地域の肝臓病診療と働き方改革―あるべき選択と集中の姿」**  
司会：  
中本 安成（福井大学学術研究院医学系部門内科学（2）分野）  
高槻 光寿（琉球大学消化器・腫瘍外科）  
煤田 祐三（愛媛大学大学院医学系研究科肝胆脾・乳腺外科学）  
演者：  
田所 智子（香川大学医学部消化器・神経内科学）  
田中 知子（福井大学医学部内科学（2）分野）  
野村 貴子（香川大学医学部消化器・神経内科学）  
片山 慶一（千葉大学大学院医学研究院消化器内科学）  
山下 竜也（公立松任石川中央病院消化器内科）  
佐々木 嶺（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
高木 章乃夫（岡山大学学術研究院医歯薬学域消化器・肝臓内科学講座）  
今村 一步（長崎大学外科学講座肝胆脾・移植外科）  
前城 達次（琉球大学病院第一内科）  
藤川 葵（久留米大学）

**特別企画2「症例に学ぶ（テーマ：肝癌）」**  
司会：  
大段 秀樹（広島大学大学院消化器・移植外科学）  
宮明 寿光（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科消化器内科学）  
近藤 礼一郎（久留米大学医学部病理学講座）  
演者：  
米倉 孝（浜松医科大学肝臓内科）  
木星 深太（前橋赤十字病院消化器内科）  
一筆 慎平（福井大学医学系部門消化器内科学）  
八木 寛太（奈良県立医科大学附属病院消化器・代謝内科）  
濱中 統親（神戸大学大学院医学研究科外科学講座肝胆脾外科学分野）  
市野 翔一（市立奈良病院消化器肝臓病センター・消化器内科）  
吉武 理紗（産業医科大学医学部第 3 内科）  
佐伯 一成（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
鈴木 有十夢（山口大学大学院医学系研究科消化器腫瘍外科学）

**メディカルスタッフセッション「多様化する肝疾患患者支援の新たなアプローチ～メディカルスタッフの役割～」**  
司会：  
柘植 雅貴（広島大学病院肝疾患センター）  
下田 慎治（関西医科大学消化器肝臓内科）  
佐々木 素子（金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理学）  
演者：  
飯島 尋子（兵庫医科大学消化器内科学肝胆脾内科／HALC グループ）  
會田 美恵子（東京医科大学茨城医療センター総合相談・支援センター）  
榎井 亮佑（株式会社関西メディコ薬業三郷店）  
大藪 雅美（医療法人ロコモディカル江口病院）  
武中 美幸（宇陀市立病院）  
坪内 啓正（福井県済生会病院放射線技術部）  
上野 聖子（姫路赤十字病院）  
小池 智弥（山口県済生会山口総合病院臨床検査部）  
清水 和子（山口大学医学部附属病院患者支援センター）  
藤田 望（徳島大学病院検査部）  
矢田 ともみ（医療法人ロコモディカルロコモディカル総合研究所）  
中原 真由美（福岡県肝疾患相談支援センター）  
速水 優花（JA 徳島厚生連阿南医療センター看護部）  
米澤 敦子（東京肝臓友の会）  
古市 花奈（医療法人あかね会土谷総合病院診療部医師事務作業補助）  
柿塚 奈津美（医療法人ロコモディカル江口病院）  
橋本 香織（医療法人ロコモディカル江口病院）  
増田 幸子（広島大学病院看護部）  
橋田 彩（鳥取大学医学部附属病院消化器・腎臓内科）  
鈴木 彩花（函館五稜郭病院栄養科）  
常陸 顕悟（佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター）  
水谷 花音（四日市消化器病センター消化器内科看護師）  
辻田 春華（医療法人ロコモディカル江口病院）

**関連企画「症例ディベートから学ぶ最新の肝臓トレンド～壇ノ浦の戦い 2025～」**  
司会：  
波多野 悦朗（京都大学肝胆脾・移植外科）  
瀬戸山 博子（熊本大学病院消化器内科）  
山田 涼子（やまだクリニック）  
演者：  
【テーマ1】  
三原 勇太郎（久留米大学医学部病理学講座）／近藤 園子（香川大学医学部小児科学講座）／松井 洋人（山口大学大学院消化器・腫瘍外科学）／藤野 初江（広島大学病院消化器内科）／大濱 日出子（愛媛県立中央病院消化器内科）／荒川 光江（大分大学医学部消化器内科）／高木 祐吾（熊本赤十字病院こども医療センター小児消化器・肝臓科）／磯田 広史（佐賀大学肝臓・糖尿病・内分泌内科）／北野 雄希（熊本大学病院消化器外科）  
【テーマ2】  
寺島 健志（金沢医科大学腫瘍内科）／伊藤 隆徳（名古屋大学医学部附属病院消化器内科）／爲田 雅彦（三重大学大学院医学系研究科消化器内科学）／木戸 秀典（金沢大学附属病院消化器内科）／西田 直仁（金沢大学附属病院肝胆脾・移植外科）／小島 秀信（京都大学大学院医学研究科肝胆脾・移植外科）／竹田 治彦（京都大学医学部附属病院消化器内科）／松浦 敬憲（神戸大学医学部附属病院消化器内科）／西岡 千夏（大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学）  
【ジャッジ】  
大町 友樹（熊本市市民病院 研修医）／加古 真子（熊本市市民病院 研修医）／川口 亮（熊本市市民病院 研修医）／坂井 富美（熊本市市民病院 研修医）／角 彩佳（熊本市市民病院 研修医）／園川 仁美（熊本労災病院 研修医）／中野 ゆいな（熊本労災病院 研修医）／藤田 倫太郎（佐賀大学医学部 学生）／本田 雅浩（佐賀大学医学部 学生）

# 教室関連研究会開催 報告



依山温泉（長門市）

# 第8回 山口県外科専門医育成会議

2025.2.15

総合司会：山本 常則 先生

開会挨拶・ビデオメッセージ：永野 浩昭 先生

消化器外科専門医取得を目指して

プレゼンター：金城 尚樹 先生

「修練医企画」問題症例検討道場

司会：金城 尚樹 先生

プレゼンター：山谷 優明 先生、小畑 裕一 先生

ビデオクリニック～私のベストビデオ/トラブルシューティング～

司会：山本 常則 先生

コメンテーター：吉田 晋 先生

プレゼンター：岩藤 真生、佐藤 哲也、梅野 紘希 先生

特別講演

座長：西村 拓 先生

テーマ：「若手肝胆膵外科医のキャリアプラン～理想と現実～」

演者：塚越 真梨子 先生

群馬大学総合外科講座 肝胆膵外科分野

総括：高橋 秀典 先生

## 第8回山口県外科専門医育成会議

2025年2月15(土) 15:00～18:00

関門医療センター3F 地域医療研修センター(ホール)



総合司会

関門医療センター

山本 常則 先生

開会挨拶・ビデオメッセージ

15:00 - 15:05

山口大学消化器・腫瘍外科学 教授

永野 浩昭 先生

消化器外科専門医取得を目指して

15:05 - 15:10

プレゼンター

徳山中央病院

金城 尚樹 先生

「修練医企画」問題症例検討道場

15:10 - 16:00

司会

徳山中央病院

金城 尚樹 先生

プレゼンター

下関医療センター  
徳山中央病院

山谷 優明 先生  
小畑 裕一 先生

ビデオクリニック～私のベストビデオ/トラブルシューティング～

16:00 - 16:50

司会

関門医療センター

山本 常則 先生

コメンテーター

関門医療センター

吉田 晋 先生

プレゼンター

宇部中央病院 岩藤 真生 先生(ベストビデオ)  
阿知須共立病院 佐藤 哲也 先生(トラブルシューティング・困難症例)  
市立八幡浜総合病院 梅野 紘希 先生(トラブルシューティング・困難症例)

特別講演

17:00 - 18:00

座長

下関医療センター

西村 拓 先生

テーマ：「若手肝胆膵外科医のキャリアプラン～理想と現実～」

演者

群馬大学総合外科講座 肝胆膵外科分野 塚越 真梨子 先生

総括

山口大学消化器・腫瘍外科学 准教授 高橋 秀典 先生

共催：山口県外科専門医育成会議 / エーザイ株式会社

# 第7回 山口食道がん研究会

2025.2.20

一般演題

座長：渡邊 裕策 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 助教

山口食道がん研究会アンケート報告

演者：西山 光郎 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 助教

特別講演

座長：永野 浩昭 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 教授

食道癌治療における成績向上に向けた取り組み

～ロボット・臨床試験・周術期栄養療法を中心に～

演者：角田 茂 先生

京都大学 消化管外科 講師

## 第7回 山口食道がん研究会

日時

2025年2月20日(木) 18:30～20:00

形式

Zoom Webinar

【登録用URL】

[https://otsuka-jp.zoom.us/join/register/WN\\_ewkkkc\\_dvQ36Q33x1AVjvcg](https://otsuka-jp.zoom.us/join/register/WN_ewkkkc_dvQ36Q33x1AVjvcg)

参加費

無料

情報提供

ハインックスシリーズの紹介  
(株)大塚製薬工場 学術部 前田意知子

【一般演題】 18:40～19:00

座長

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座

助教 渡邊 裕策 先生

山口食道がん研究会アンケート報告

演者

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座

助教 西山 光郎 先生

【特別講演】 19:00～20:00

座長

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座

教授 永野 浩昭 先生

食道癌治療における成績向上に向けた取り組み  
～ロボット・臨床試験・周術期栄養療法を中心に～

演者

京都大学 消化管外科

講師 角田 茂 先生

ご入力いただきました個人情報、本講演会のご出席者の確認及びMRからの連絡の目的にのみ使用し、その他の第三者に提供することはありません。保管には適切な安全管理措置を講じ、使用目的達成後は速やかに廃棄いたします。また、個人情報の保護に関する法律に基づき弊社の「大塚グループ個人情報保護方針」(https://www.otsuka.jp/privacy/policy/)に則り、安全且つ適切に管理いたします。

共催：山口食道がん研究会 株式会社大塚製薬工場

# 第8回 山口消化管内視鏡外科研究会

2025.3.12

## 特別講演①

座長：濱野 公一 先生

山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学 教授

胃癌技術認定合格80%以上に達する定型化

“本当に定型化してますか？”

演者：坂東 悦郎 先生

静岡県立静岡がんセンター 胃外科 部長

## 特別講演②

座長：永野 浩昭 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

炎症性腸疾患に対する腹腔鏡手術の可能性を考える

～定型化はやっぱり難しい？～

演者：水島 恒和 先生

獨協医科大学 外科学（下部消化管）講座 教授

WEB配信

## 第8回 山口消化管内視鏡外科研究会

開催形式：WEB配信

配信会場 国際ホテル宇部 4F ホール

3/12 2025  
WED  
18:00-20:00

ミーティングURL: <https://jnmeetings.zoom.us/j/93451456083>

ミーティングID: 934 5145 6083

座長

濱野公一 先生 山口大学 器官病態外科学 教授

演者

胃癌技術認定合格80%以上に達する定型化  
“本当に定型化してますか？”

坂東悦郎 先生 静岡県立静岡がんセンター  
胃外科 部長

座長

永野浩昭 先生 山口大学 消化器・腫瘍外科学 教授

演者

炎症性腸疾患に対する腹腔鏡手術の可能性を考える  
～定型化はやっぱり難しい？～

水島恒和 先生 獨協医科大学  
外科学（下部消化管）講座 教授

共催：山口消化管内視鏡外科研究会  
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

Johnson & Johnson  
Med Tech

03.09.2025

# 山口消化器癌集学的治療研究会

2025.3.19

## 特別講演

座長：永野 浩昭 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

「Total Treatment Sequence for CRC

～手術から薬物療法まで～」

演者：上原 圭 先生

日本医科大学 消化器外科 准教授

## ディスカッション

司会：井岡 達也 先生

山口大学医学部附属病院 腫瘍センター 准教授

ディスカッサント：

友近 忍 先生、徳光 幸生 先生、田島 邦彦 先生

## 山口消化器癌集学的治療研究会

謹啓 先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度、下記のとおり山口消化器癌集学的治療研究会を開催する運びとなりました。万障お繰り合わせの上、ご参加をいただきますようお願い致します。謹白

永野 浩昭

■日時：2025年3月19日（水）18:30-20:00

■会場：オンライン開催

接続情報：<https://lilly-japan.webex.com>

ウェビナー番号：2512 777 8214

パスワード：0319



【特別講演】18:30-19:20

座長：永野 浩昭先生

山口大学医学部医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

演者：上原 圭先生

日本医科大学 消化器外科 准教授

「Total Treatment Sequence for CRC

～手術から薬物療法まで～」

【ディスカッション】19:20-20:00

司会：井岡 達也先生

山口大学医学部附属病院 腫瘍センター 准教授

ディスカッサント：

友近 忍先生 山口大学医学部附属病院  
徳光 幸生先生 山口大学医学部附属病院  
田島 邦彦先生 山口県立総合医療センター

主催：日本イーライリリー株式会社  
VEM-JP-11177-VEM-041155

Lilly

## Session1

司会：永野 浩昭 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

『山口県乳がん治療の話題（仮）』

1) 病理遠隔診断（乳癌センチネルリンパ節生検）の取り組みについて

演者：藤本 拓也 先生

山口県済生会豊浦病院 外科 科長

2) 山口県の乳がん検診の現状について

演者：周山 理紗 先生

周山医院 / 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学

## Session2

司会：濱野 公一 先生

山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学 教授

『テーマ：乳癌におけるゲノム医療』

演者：多田 寛 先生

東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 准教授

### 第15回 山口乳癌研究会

**日時** 2025年4月23日(水) 19:00～  
**開催** オンライン開催（発信会場：山口グランドホテル）

ご参加には、お手数ですが下記「二次元コード」もしくは「ご登録リンク」より事前参加登録をお願い致します。（前日までにZOOM URLをお送りします。）

※個人情報はURL送信のみに使用し、他の目的には一切使用致しません。  
※お問合せは弊社担当までご連絡をお願いします。

＜参加登録はコチラ＞

【ご登録リンク】
<https://forms.office.com/r/n17nWngH4>

**PROGRAM**

**19:00~19:30**  
**Session1**  
**司会** 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授 永野 浩昭 先生  
**『山口県乳がん治療の話題（仮）』**  
**1) 病理遠隔診断（乳癌センチネルリンパ節生検）の取り組みについて（仮）**  
**演者** 山口県済生会豊浦病院 外科 科長 藤本 拓也 先生  
**2) 山口県の乳がん検診の現状について（仮）**  
**演者** 周山医院 / 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 周山 理紗 先生

**19:30~20:30**  
**Session2**  
**司会** 山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学 教授 濱野 公一 先生  
**『テーマ：乳癌におけるゲノム医療』**  
**演者** 東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科学分野 准教授 多田 寛 先生

共催 山口乳癌研究会・中外製薬株式会社

# 山口膵・胆道疾患研究会

2025.10.8

## 特別講演

座長：永野 浩昭 先生

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

『膵胆道癌における集学的治療の現状』

演者：瀬尾 智 先生

高知大学 外科学講座（消化器外科学・小児外科学） 教授

### 山口膵・胆道疾患研究会

**日時** 2025年 10月 8日(水) 19:00～20:00  
**インターネットLIVE配信**  
**本会はZoomのシステムを利用した講演会となりますので、PC上での視聴となります。申し込み方法は裏面をご覧ください。**

**特別講演：19:00～20:00**

**座長** 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授 永野 浩昭 先生  
**『膵胆道癌における集学的治療の現状』**  
**演者** 高知大学 外科学講座（消化器外科学・小児外科学） 教授 瀬尾 智 先生

主催 大鵬薬品工業株式会社  
TAIHO PHARMACEUTICAL CO., LTD.

開会挨拶 / 座長：永野 浩昭 先生  
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

『肝胆膵外科のブランディング  
- 肝移植に魅せられ、外科医を謳歌する -』

演者：榎田 祐三 先生  
愛媛大学大学院医学系研究科 肝胆膵・乳腺外科学 教授

## 第8回 山口肝移植診療検討会

謹啓  
時下 先生におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます  
さて この度 下記の通り第8回山口肝移植診療検討会を開催させて頂くことになりました  
つきましては ご多忙のうちに恐縮に存じますが ご参加・ご視聴いただけましたら幸いに存じます  
末筆ながら先生の益々のご発展をお祈り申し上げます

謹白

日時 2025年11月14日(金)18:00～19:00

配信 Teams配信

右の二次元バーコード若しくは下記URLより、  
ご施設・お名前・メールアドレスをご記入ください。  
ご対応いただきました皆様へ弊社からメールにて  
視聴用URLをご案内いたします。



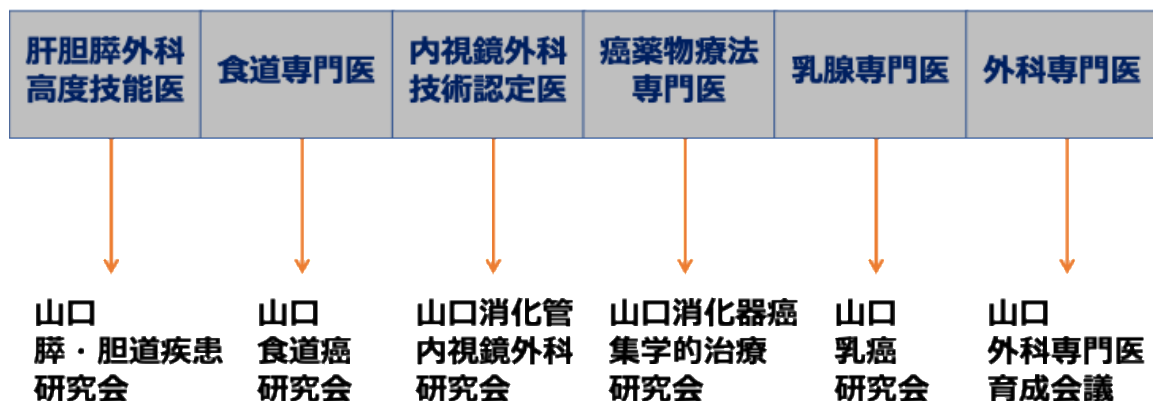
開会挨拶  
座長 永野 浩昭 先生  
山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 教授

演題 『肝胆膵外科のブランディング  
- 肝移植に魅せられ、外科医を謳歌する -』

演者 榎田 祐三 先生  
愛媛大学大学院医学系研究科 肝胆膵・乳腺外科学 教授

主催：アステラス製薬株式会社

## <教室関連研究会>



## 山口大学臨床外科共同研究会（NPO法人）

# 2025年 業績報告



別府弁天池（美祢市）

# 英文論文

1. Yamamoto Y, Ishihara R, Kawakubo H, Nishikawa M, Yamamoto S, Kadota T, Abe S, Yoshida M, Tanaka T, Nagano H, Nakanishi H, Yoshizaki T, Waki K, Takahashi A, Kitagawa Y, Mizuno K, Kawada K, Kono Y, Katada C, Hashimoto T, Nagami Y, Yoshio T, Shimokawa T, Nihei K, Koyanagi K, Kato K, Yano T, Muto M, Kitagawa Y. Comparison of outcomes between surgery and chemoradiotherapy after endoscopic resection for pT1a-MM with lymphovascular invasion or pT1b esophageal squamous cell carcinoma : Japanese multicenter propensity score-matched study. *J Gastroenterol.* 2025 Jan ; 60(1) 43-54
2. Morizane C, Ueno M, Ioka T, Tajika M, Ikeda M, Yamaguchi K, Hara H, Yabusaki H, Miyamoto A, Iwasa S, Muto M, Takashima T, Minashi K, Komatsu Y, Nishina T, Nakajima TE, Takeno A, Moriwaki T, Furukawa M, Sahara T, Ikezawa H, Nomoto M, Takashima S, Uehara T, Funasaka S, Yashiro M, Furuse J. Tasurgratinib in patients with cholangiocarcinoma or gastric cancer : Expansion part of the first-in-human phase I study. *Cancer Sci.* 2025 Jan ; 116(1) 192-203
3. Matsui H, Ioka T, Kawaoka T, Takahashi T, Inokuchi T, Harada E, Sakamoto K, Suto R, Maeda Y, Nishimura T, Shindo Y, Tokumitsu Y, Nakajima M, Kimura Y, Takami T, Ito K, Tanaka H, Hamano K, Nagano H ; Yamaguchi Pancreatic/Biliary Disease Study Group (YPB). Survival Analysis of 4 Different Age Groups of Pancreatic Ductal Adenocarcinoma After Radical Resection From Retrospective Multi-Center Analysis (YPB-003). *Cancer Med.* 2025 Feb ; 14(4) e70647
4. Kuba S, Soutome S, Hagiwara Y, Kikawa Y, Iwamoto T, Sangai T, Harao M, Yamaguchi T, Taji T, Igarashi A, Kajimoto Y, Sakurai N, Yamanouchi K, Watanabe K, Maeda N, Suzuki M, Maeda S, Toh U, Ebata A, Iwakuma N, Matsunuma R, Yamaguchi M, Mukai H ; CSPOR-BC. A randomized phase III study evaluating dexamethasone-based mouthwash to prevent chemotherapy-induced stomatitis in patients with breast cancer. *Jpn J Clin Oncol.* 2025 Feb ; 55(2) 172-175
5. Ozasa T, Nakajima M, Tsunedomi R, Goto S, Adachi K, Takahashi H, Tamada K, Nagano H. Novel immune drug combination induces tumour microenvironment remodelling and reduces the dosage of anti-PD-1 antibody. *Sci Rep.* 2025 Mar ; 15(1) 8956
6. Imaoka H, Ikeda M, Kobayashi S, Ohba A, Ueno M, Suzuki Y, Tsumura H, Kimura N, Kawaguchi S, Kawamoto Y, Nakachi K, Tsuji K, Kobayashi N, Ashida R, Okano N, Umemoto K, Murohisa G, Hosokawa A, Asagi A, Nebiki H, Suzuki R, Terashima T, Shibata R, Kawata K, Doi T, Ohyama H, Kitano Y, Shioji K, Okuyama H, Naganuma A, Negoro Y, Sakamoto Y, Shimizu S, Morizane C, Ueno M, Furuse J, Nagano H ; Japan Oncology Network in Hepatobiliary and Pancreas. Efficacy of liposomal irinotecan +5-FU/LV vs. S-1 in gemcitabine-refractory metastatic pancreatic cancer : a real-world study using inverse probability of treatment weighting. *J Gastroenterol.* 2025 Mar ; 60(3) 356-367
7. Kinoshita S, Nakaura T, Yoshizumi T, Itoh S, Ide T, Noshiro H, Hamada T, Kuroki T, Takami Y, Nagano H, Nanashima A, Endo Y, Utsunomiya T, Kajiwarra M, Miyoshi A, Sakoda M, Okamoto K, Beppu T, Takatsuki M, Noritomi T, Baba H, Eguchi S. Real-world efficacy of radiomics versus clinical predictors for microvascular invasion in patients with hepatocellular carcinoma : Large cohort study. *Hepatol Res.* 2025 Apr ; 55(4) 567-576
8. Tokumitsu Y, Kawaoka T, Matsukuma S, Harada E, Suenaga S, Tanabe M, Takahashi H, Shindo Y, Matsui H, Nakajima M, Ioka T, Takami T, Ito K, Tanaka H, Hamano K, Nagano H ; Yamaguchi Pancreatic/Biliary Disease Study Group (YPB). A prospective observational study of laparoscopic approaches for suspected gallbladder cancer in Yamaguchi (YPB-002 LAGBY). *Updates Surg.* 2025 Apr ; 77(2) 435-445
9. Ozaki M, Yamagata H, Matsui H, Okada N, Matsumoto M, Nagano H, Kitahara T. Evidence for a loss of analgesia when hydromorphone is administered in combination with hange-shashin-to: Enterohepatic circulation and  $\beta$ -glucuronidase inhibition. *Int J Clin Pharmacol Ther.* 2025 Apr ; 63(4) 174-176
10. Kimura Y, Tokumitsu Y, Shindo Y, Matsui H, Matsukuma S, Saeki I, Takami T, Yamasaki T, Ioka T, Nagano H. Induction hepatic arterial infusion chemotherapy followed by surgery for hepatocellular carcinoma with massive portal vein tumor thrombosis : a case series of 20 patients. *J Med Case Rep.* 2025 May ; 19(1) 218

11. Imaoka H, Ikeda M, Ozaka M, Oshima K, Okano N, Shimizu S, Tsumura H, Komatsu Y, Yamashita T, Kataoka S, Nagano H, Hisano T, Sasaki M, Kobayashi S, Fukushima T, Mitsunaga S, Furukawa T, Hamauchi S, Ueno M, Furuse J. Phase 1/2 study of liposomal irinotecan plus S-1 for metastatic pancreatic cancer refractory to gemcitabine-based treatment. *Eur J Cancer*. 2025 Jun ; 222 115424
12. Kimura N, Shirai Y, Itoh A, Hirano K, Shibuya K, Murotani K, Ueno M, Satoi S, Nagano H, Furuse J, Takeyama Y, Fujii T ; LYMRIN-Trial collaborators. A multicenter prospective study to determine the optimal range of lymph node dissection in pancreatic cancer surgery after neoadjuvant chemotherapy (LYMRIN-Trial) : Project study by the Japan Pancreas Society and JON 2302-P. *PLoS One*. 2025 Jun ; 20(6) e0325667
13. Yu X, Tsunedomi R, Hazama S, Nakagami Y, Tomochika S, Iida M, Ioka T, Takahashi H, Tamada K, Nagano H. Immunogenicity of Neoantigens in Colorectal Cancer : Potential Influence of Tumor Mutation Burden, Stages, and Metastasis. *Anticancer Res*. 2025 Jun ; 45(6) 2385-2399
14. Hata T, Yamamoto H, Ikeda M, Nagano H, Takemasa I, Naitoh T, Yamada N, Uemura M, Eguchi H, Kakeji Y, Shirabe K, Doki Y. Status of perioperative venous thromboembolism (VTE) prophylaxis in gastrointestinal surgery based on national clinical database (NCD) data in Japan. *Surg Today*. 2025 Jun ; 55(6) 814-822
15. Watanabe Y, Iida M, Nishiyama M, Nakashima C, Shindo Y, Tokumitsu Y, Tomochika S, Nakagami Y, Takeda S, Takahashi H, Ioka T, Nagano H. Preoperative sarcopenia predicts complications and non-cancer specific mortality in esophageal cancer surgery. *Dis Esophagus*. 2025 Jul ; 38(4) doaf056
16. Kanesada G, Tsunedomi R, Nakagami Y, Matsui H, Shindo Y, Tomochika S, Akita H, Ioka T, Takahashi H, Nagano H. The C11orf24 Gene as a Useful Biomarker for Predicting Severe Neutropenia in Modified FOLFIRINOX for Pancreatic Cancer. *Cancer Sci*. 2025 Jul ; 116(7) 2008-2019
17. Nakata K, Miyasaka Y, Ishizawa T, Ohtsuka M, Mizuma M, Satoi S, Hidaka M, Suzuki S, Kurahara H, Kitami C, Hirano S, Lee D, Ko S, Tahara M, Yoshioka I, Date K, Nagai K, Honda G, Mizuno S, Hakamada K, Futagawa Y, Marubashi S, Yoshida H, Horiguchi A, Hosouchi Y, Imamura M, Gotohda N, Nagano H, Tani M, Sudo T, Hirashita T, Arita J, Murase K, Fukumitsu K, Rikiyama T, Usuba T, Abe T, Nakamura M, Endo I. Patients With Pancreatic Cancer With Synchronous Liver Oligometastasis Show a Significant Long-Term Survival Benefit From Resection Under Specific Conditions : A Multicenter National Cohort Study. *J Hepatobiliary Pancreat Sci*. 2025 Aug ; 32(8) 611-619
18. Takayama H, Kobayashi S, Gotoh K, Sasaki K, Iwagami Y, Yamada D, Tomimaru Y, Akita H, Asaoka T, Noda T, Wada H, Takahashi H, Tanemura M, Doki Y, Eguchi H. Laparoscopic Liver Resection for Small, Solitary, Peripheral-Type Intrahepatic Cholangiocarcinoma, Based on Preoperative Prediction of Lymph Node Metastasis. *J Laparoendosc Adv Surg Tech A*. 2025 Aug ; 35(8) 640-651
19. Watanabe G, Watanabe J, Hayashi S, Konishi T, Poudel S, Kiyasu Y, Fukumoto M, Korai T, Nomura S, Yamamoto N, Nakajima M, Hosoya K, Saito M. Regional disparity in surgical residency training and work environment between urban and regional hospitals : an additional perspective from a nationwide survey of surgical residents. *Surg Today*. 2025 Aug ; 55(8) 1143-1154
20. Matsui H, Ikenaga N, Nakamura M, Tatsuguchi T, Kozono S, Okabe H, Hayashi H, Adachi T, Eguchi S, Hashimoto K, Hisaka T, Ide T, Noshiro H, Hirashita T, Miyoshi A, Nanashima A, Kajiwarra M, Yoshizumi T, Mori Y, Nagano H ; Kyushu Study Group of Treatment for Pancreatobiliary Cancer. Outcomes of Resected Cases of Pancreatic Ductal Adenocarcinoma Patients With Unexpected Postoperative Uncovering Noncurative Factors : A Multicenter Retrospective Study. *Ann Gastroenterol Surg*. 2025 Sep ; 10(1) 251-262
21. Shigemoto N, Mikamo H, Hata H, Sato J, Matsumoto T, Takahashi S, Hasegawa N, Yanagisawa H, Kobayashi M, Takeda S, Nishiyama M, Mizuguchi T, Shimizu J, Maruyama H, Kawamura H, Seki S, Okamoto K, Yanagihara K, Kosai K, Morikane K, Toiyama Y, Shinkawa H, Akagi S, Uchino M, Fukumoto Y, Ohge H. Fourth nationwide surveillance of the antimicrobial susceptibility patterns of pathogens isolated from surgical site infections in Japan. *J Infect Chemother*. 2025 Sep ; 31(9) 102776
22. Furuya K, Nakajima M, Tokumitsu Y, Shindo Y, Matsui H, Kimura Y, Nakagami Y, Watanabe Y, Tomochika S, Maeda N, Iida M, Takahashi H, Ioka T, Ueno T, Nagano H. Routine use of intravenous acetaminophen safely enhances pain control after minimally invasive hepatectomies : a retrospective cohort study. *BMC Surg*. 2025 Oct ; 25(1) 434

23. Shen L, Duan H, Kuwahara T, Satoh T, Ma X, Yan S, Zhao H, Ikeda M, Cui T, Sasaki T, Meng Z, Nakai Y, Ueno M, Komatsu Y, Nagano H, Morizane C, Funasaka S, Ikezawa H, Nakada T, Furuse J. Tasurgratinib (E7090) for cholangiocarcinoma with fibroblast growth factor receptor 2 fusions/rearrangements : a multicenter, open-label, Phase 2 study. *Jpn J Clin Oncol.* 2025 Nov ; 55(11) 1229-1236
24. Yamamoto H, Elbadawy M, Tsunedomi R, Maeda N, Nagano H, Ishihara Y, Abugomaa A, Shiota Y, Yu TW, Liu Y, Nagashima Y, Kobayashi Y, Matsui R, Uomoto S, Kobayashi M, Yoshida T, Shibutani M, Kobayashi T, Inoue M, Higashinaka M, Fukushima R, Azakami D, Uchide T, Shinohara Y, Yamawaki H, Kaneda M, Usui T, Sasaki K. Novel organoid-based exploration reveals the role of LMTK3/FADS2 signaling in metastatic breast cancer progression in felines and humans. *Sci Rep.* 2025 Nov ; 15(1) 45016
25. Shindo Y, Takahashi H, Matsui H, Tokumitsu Y, Nakajima M, Kimura Y, Nishiyama M, Watanabe Y, Tomochika S, Nakagami Y, Tsunedomi R, Iida M, Ioka T, Nagano H. Reconsidering upfront surgery for resectable pancreatic ductal adenocarcinoma : The role of risk stratification and neoadjuvant chemotherapy. *Surg Oncol.* 2025 Nov ; 64 102333
26. Ohba A, Ozaka M, Mizusawa J, Okusaka T, Kobayashi S, Yamashita T, Ikeda M, Yasuda I, Sugimori K, Sasahira N, Ikezawa K, Miki I, Okano N, Mizuno N, Furukawa M, Shirakawa H, Sano Y, Katayama H, Furuse J, Ueno M ; Hepatobiliary and Pancreatic Oncology Group of the Japan Clinical Oncology Group (JCOG-HBPOG). Modified Fluorouracil, Leucovorin, Irinotecan, and Oxaliplatin or S-1, Irinotecan, and Oxaliplatin Versus Nab-Paclitaxel + Gemcitabine in Metastatic. *J Clin Oncol.* 2025 Nov ; 43(31) 3345-3354
27. Kobayashi S, Nakachi K, Yamamoto K, Ueno M, Maruki Y, Ikezawa K, Terashima T, Shimizu S, Oshima K, Tsuji K, Masaki Y, Tsumura H, Shibuki T, Ozaka M, Okano N, Okamura Y, Umemoto K, Satoh T, Kojima Y, Shioji K, Nebiki H, Doi T, Naganuma A, Kataoka S, Kita E, Asama H, Tsuchiya K, Unno M, Ashida R, Matsumoto K, Ohno I, Itoi T, Negoro Y, Sakamoto Y, Arima S, Asagi A, Okuyama H, Komatsu Y, Kobayashi N, Nagano H, Furuse J. Combination chemotherapy for older patients with unresectable biliary tract cancer : a prospective observational study using propensity-score matched analysis (JON2104-B). *J Gastroenterol.* 2025 Dec ; 60(12) 1584-1595
28. Ishii T, Shindoh J, Nakamura I, Hirono S, Wakasugi M, Ichida A, Hamada T, Matsushima H, Nishio T, Tokumitsu Y, Takahashi H, Morine Y, Yamada S, Nakakura A, Eguchi S, Hasegawa K, Hatano E. Impact of Surgical Resection on Hepatocellular Carcinoma Following Systemic Drug Therapy : A Multicenter Retrospective Observational Study. *Hepatol Res.* 2025 Dec ; 55(12) 1652-1662
29. Terashima T, Morizane C, Chida A, Todaka A, Umemoto K, Kawakami Y, Yamashita T, Ueno M, Furuse J, Nagano H.  
Efficacy and safety of FOLFOX for Japanese patients with advanced biliary tract cancer as second-line or later chemotherapy (JON2107-B study). *Int J Clin Oncol.* 2025 Dec ; 30(12) 2618-2625
30. Iida M, Watanabe Y, Nakashima C, Nishiyama M, Matsui H, Shindo Y, Tokumitsu Y, Tomochika S, Nakagami Y, Takahashi H, Nagano H. Lateral Segment Thickness of the Liver Is a Risk Factor for Elevated Liver Enzymes After Laparoscopic Gastrectomy Using the Nathanson Liver Retractor. *Asian J Endosc Surg.* 2025 Jan-Dec ; 18(1)
31. Takahata Y, Hazama S, Fujii T, Kitahara M, Hino K, Okita K, Nagano H, Tsunedomi R, Hashiyada H, Nakamoto K. A Case of Inflammatory Myofibroblastic Tumor in the Abdominal Wall with Anaplastic Lymphoma Kinase and Whole Exome Sequencing Analysis. *Surg Case Rep.* 2025 ; 11(1) 25-0181

# 和文論文

1. 新藤芳太郎、永野浩昭 外科と免疫・遺伝子 ナースの外科学 8版1刷 2025年3月 64-74
2. 井岡達也 切除可能胆道がんに対する周術期治療のエビデンスと開発の方向性 腫瘍内科 第35巻 第3号 2025年3月 271-276
3. 永野浩昭、徳光幸生、山門亨一郎、寺島健志 肝外病変に対する治療 切除 肝臓診療マニュアル 第5版 2025年4月 288-289
4. 寺島健志、永野浩昭、山門亨一郎 肝外病変に対する治療 放射線 肝臓診療マニュアル 第5版 2025年4月 289-291
5. 山門亨一郎、永野浩昭、寺島健志 肝外病変に対する治療・肝臓肝外転移に対するRFA 肝臓診療マニュアル 第5版 2025年4月 291-292
6. 永野浩昭 地方の癌診療はどうあるべきかー集中と選択 臨床雑誌 外科第87巻 第6号(5月号) 2025年5月 636
7. 新藤芳太郎、永野浩昭 肝癌 がん治療 YearBook Key Reference 2025 2025年6月 75-93
8. 永野浩昭 臨床・病理 原発性肝癌取扱い規約 第7版 原発性肝癌取扱い規約委員会 第7版 委員 2025年10月
9. 永野浩昭 肝細胞癌診療ガイドライン 2025年版 第6版 肝細胞癌診療ガイドライン改訂委員会 外科系委員 2025年10月
10. 徳光幸生 肝細胞癌診療ガイドライン 2025年版 第6版 肝細胞癌診療ガイドライン改訂委員会 外科系専門委員 2025年10月
11. 鈴木有十夢 人生観・世界観を変えた1週間ー東京大学肝胆膵外科・人工臓器移植外科での国内研修ー 日本臨床外科学会雑誌 第86巻 第10号 2025年10月 1404-1405
12. 永野浩昭 第46回日本肝臓学会西部会 永野浩昭 会長に聞く 聞き手：企画広報委員 川口 巧、伊藤清顕 肝臓 第66巻 第11号 2025年11月 465-472
13. 前田訓子、長島由紀子、高須啓之、周山理紗、飯田通久、高橋秀典、山本 滋、永野浩昭 乳房温存療法後に発症した術後放射線誘発性血管肉腫の1例 癌と化学療法 第52巻 第13号 通巻717号 2025年12月 1032-1034
14. 大塚隆生、仲田興平、井岡達也、池永直樹、江口英利、川井 学、庄 雅之、杉浦禎一、永川裕一、橋本大輔、花田敬士、藤井 努、松本逸平、松山隆生、水間正道、山口淳平、中村雅史〔特集〕肝癌診療ガイドライン2025年改訂のポイント 肝癌診療ガイドライン2025年版改訂のポイントー外科的治療法と補助療法ー 肝臓 第40巻 第6号 2025年12月 186-192

# 国際学会発表・司会

## **The 4th JSH International Liver Conference 2025 9/25-9/26 Tokyo Keio Plaza Hotel**

1. Nagano H. Panel Discussion 5 PSC. Panel Discussion

## **San Antonio Breast Cancer Symposium (SABCS) 2025 12/9-12/12 San Antonio, Texas, USA Henry B. González Convention Center**

1. Taji T, Uemura Y, Kimura Y, Maeda N, Ito A, Seki H, Takabatake D, Harao M, Nakamoto S, Matsunuma R, Koganezawa C, Iwamoto T, Mukai H, Kikawa Y. Real-world uptake of gBRCA testing as a companion diagnostic for olaparib in patients with HER2-negative high-risk early breast cancer in Japan : a cross-sectional multicenter study (BRCAwareness). Advanced Technical Seminar. Poster PS2-6-30
2. Tokuda E, Ozaki Y, Hara F, Funasaka C, Naito Y, Shimomura A, Yoshida A, Maeda N, Sangai T, Ishiba T, Minami S, Sagara Y, Kajiwarra Y, Mitome N, Sasaki K, Shibata T, Fujisawa T, Iwata H, Shien T. A randomized phase III trial for evaluating the efficacy of adjuvant abemaciclib in patients with locoregional recurrence of hormone receptor-positive, HER2-negative breast cancer : JCOG2313 (AURA study). Poster P5-7-24

# 国内学会・研究会 発表・司会

## 第45回九州肝臓外科研究会学術集会 1/18 福岡 大塚製薬グループビル7F会議室

1. 永野浩昭 主題2 肝内胆管癌に対する治療戦略最前線 司会 閉会の辞
2. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 教室におけるRobot支援下肝切除の肝離断法 主題
3. 中島正夫、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、木村祐太、井岡達也、永野浩昭 進行肝内胆管癌に対する術前化学療法の検討 主題
4. 堤 甲輔、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、井岡達也、永野浩昭 腹腔鏡下肝切除術において肝流入血遮断時間延長が術後経過に与える影響 症例報告・一般演題

## 第57回制癌剤適応研究会 2/14 別府国際コンベンションセンター（ビーコンプラザ）

1. 友近 忍 一般演題11 『大腸臨床1』 一般演題 座長

## 第22回日本臨床腫瘍学会学術集会 3/6-3/8（ハイブリッド開催） 兵庫 神戸コンベンションセンター

1. 井岡達也 GC+免疫チェックポイント阻害薬とGC+S-1を比較する第III相試験(KHBO2201-YOTSUBA) シンポジウム
2. 丸木雄太、寺島健史、池田公史、山下太郎、今岡 大、河岡友和、小林 智、小笠原定久、平岡 淳、中野聖士、長島文夫、杉本理恵、土谷 薫、疋田隼人、篠田 寛、上野 誠、加藤直也、工藤正俊、古瀬純司、永野浩昭 Child-Pugh分類Bの進行肝細胞癌患者を対象としたアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の第II相試験:CHALLENGE trial(JON2103-H) Mini Oral Session
3. 井岡達也 膵・胆道癌治療の現況 教育講演

## 第97回日本胃癌学会総会 3/12-3/14 愛知 名古屋コンベンションホール

1. 飯田通久 飯田通久、渡邊裕策、中島千代、兼定 弦、太田啓介、西山光郎、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、松井洋人、高橋秀典、永野浩昭 高齢者に対する胃切除後合併症のリスクファクター ミニオーラル
2. 兼定 弦、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、中島千代、太田啓介、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、前田訓子、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 鏡視下胃切除を施行した胃癌術前の内臓脂肪面積/骨格筋面積比の予後の検討 ミニオーラル
3. 中島千代、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 胃癌根治切除後の感染性合併症が他病死に与える影響 ミニオーラル

## 第61回日本腹部救急医学会総会 3/20-3/21 愛知 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）

1. 西田裕紀、前田訓子、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 子持ち様からお互い様となるような働き方改革の工夫 特別企画 男女共同参画促進小委員会
2. 西田裕紀 挑戦者求む！「腹部救急症例」に挑む若手医師とベテラン医師の方々へ～診療科の壁を超えて繰り上げられる究極のDecision Makingバトル！～ 特別企画 若手起用促進委員会 討論者（若手）

## 第125回日本外科学会定期学術集会 4/10-4/12（ハイブリッド開催） 宮城 仙台国際センター

1. 永野浩昭 パネルディスカッション4 進行膵癌に対するConversion Surgeryの適応と限界【Video】 パネルディスカッション 司会
2. 兼定 弦、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、中島千代、太田啓介、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、前田訓子、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 胃癌術前の内臓脂肪面積/骨格筋面積比の予後の検討 サージカルフォーラム
3. 渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、中島千代、太田啓介、友近 忍、新藤芳太郎、徳光幸生、松井洋人、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 ステージII・III食道扁平上皮癌に対する術前DCF療法の治療成績と高齢者への適用可能性 ポスターセッション
4. 木原ひまわり、前田訓子、鍋屋まり、周山理紗、長島由紀子、山本 滋、飯田通久、高橋秀典、永野浩昭 当教室におけるOncotypeDxの再発スコアと臨床病理学的因子の検討 サージカルフォーラム
5. 田中宏典、友近 忍、藤原康弘、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 閉塞性大腸癌に対する術前減圧法としての大腸ステントと人工肛門造設術の検討 ポスターセッション

6. 木村祐太、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭  
腹腔鏡下肝切除術において長時間の肝流入血遮断が術後経過に及ぼす影響 サージカルフォーラム
7. 田口大輔、野田剛広、小林省吾、佐々木一樹、長谷川慎一郎、岩上佳史、山田大作、富丸慶人、秋田裕史、高橋秀典、  
土岐祐一郎、江口英利 肝外側区域グラフト採取後の肝内側区域造影不良域と術後経過に関する検討 ポスターセッション
8. 佐藤哲也、友近 忍、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 潰瘍性大腸  
炎に対する大腸全摘術における腹腔鏡アプローチの妥当性 ポスターセッション
9. 新藤芳太郎、高橋秀典、徳光幸生、松井洋人、中島正夫、木村祐太、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭  
術前化学療法を施行した切除可能境界癌の治療成績 ポスターセッション
10. 飯田通久、渡邊裕策、中島千代、兼定 弦、太田啓介、西山光郎、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭  
十二指腸腫瘍に対するD-LECSの成績と取り組み サージカルフォーラム
11. 山本 滋、爲佐路子、梶山實香、瀧永友花里、小畑裕一、金城尚樹、松隈 聡、得能和久、河岡 徹、長島由紀子、周山理  
紗、前田訓子、永野浩昭 乳癌遺伝子パネル検査に基づくmatched therapy施行例の治療効果 ポスターセッション
12. 堤 甲輔、新藤芳太郎、徳光幸生、松井洋人、中島正夫、木村祐太、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、  
永野浩昭 胃切除、バイパス術後の膵頭十二指腸切除術の治療成績 ポスターセッション
13. 的羽大二郎、野田剛広、小林省吾、佐々木一樹、長谷川慎一郎、岩上佳史、山田大作、富丸慶人、秋田裕史、高橋秀典、  
土岐祐一郎、江口英利 肝細胞癌術後における肝予備能低下に関わる因子についての検討 ポスターセッション
14. 鍋屋まり、高橋秀典、中島正夫、恒富亮一、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、木村祐太、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、  
井岡達也、永野浩昭 進行肝内胆管癌に対する術前化学療法の検討 ポスターセッション
15. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、  
永野浩昭 胆嚢癌疑診例に対する腹腔鏡下全生検手術を用いたtwo-stage approachによる外科的治療戦略 サージカル  
フォーラム
16. 松井洋人、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、中島正夫、木村祐太、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭  
原発性十二指腸癌に対する至適術式と治療方針 ポスターセッション
17. 中島千代、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、前田訓子、高橋秀典、井岡達也、  
永野浩昭 術後の骨格筋量の大幅な減少がBI再建後の胃癌予後に与える影響 ポスターセッション
18. 太田啓介、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、中島千代、松井洋人、前田訓子、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、  
井岡達也、永野浩昭 食道切除術におけるNCD risk calculatorの有用性 ポスターセッション

#### 第47回日本癌局所療法研究会 5/9 千葉 幕張メッセ国際会議場

1. 前田訓子、長島由紀子、周山理紗、飯田通久、高橋秀典、高須啓之、山本 滋、永野浩昭 乳房温存療法後に生じた放射線誘  
発乳房血管肉腫の1例 一般演題
2. 石井 瑛、友近 忍、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 5FUに起因  
する高アンモニア血症をきたした進行直腸癌の1例 一般演題
3. 山谷優明、木下雅仁、蘓村秀明、西村 拓 横行結腸癌卵巣転移、S状結腸閉塞に対し腹腔鏡補助下横行結腸ステント留置を  
行った1例 一般演題

#### 第46回癌免疫外科研究会 5/15-5/16 岡山 岡山プラザホテル

1. 永野浩昭 主題Ⅰ-1 集学的治療の1パートとしての免疫療法 主題 座長
2. 小佐々貴博、中島正夫、恒富亮一、木村祐太、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀  
典、井岡達也、碓 彰一、玉田耕治、永野浩昭 周術期複合免疫製剤による肝細胞癌腫瘍微小環境の改変と免疫チェックポイ  
ント阻害剤治療効果向上の試み 主題
3. 兼定 弦、木村祐太、恒富亮一、中島正夫、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、前田訓子、  
飯田通久、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 肝癌幹細胞様細胞における免疫逃避機構の解析 主題

#### 第50回日本外科系連合学会学術集会 5/21-5/23 福井 フェニックス・プラザ

1. 永野浩昭 シンポジウム2 ロボット手術の現在地 2025 肝胆膵 シンポジウム

#### 第23回日本ヘルニア学会学術集会 5/23-5/24 岩手 アイーナ（いわて県民情報交流センター） マリオス（盛岡地域交流セ ンター）

1. 小佐々貴博 ヘルニア修復術の腹腔鏡下縫合スキル向上！実践型ハンズオンセミナー ハンズオンセミナー 講師

## 第61回日本肝臓学会総会 6/6 東京 ホテルニューオータニ

1. 永野浩昭 パネルディスカッション7 高齢者肝疾患の現状と問題点 パネルディスカッション 司会
2. 永野浩昭 ランチョンセミナー21 胆道癌薬物治療Up-To-Date～肝内胆管癌を中心に～ ランチョンセミナー 司会
3. 中島正夫、高橋秀典、永野浩昭 免疫チェックポイント阻害剤治療効果向上を目指した新規複合免疫製剤による肝細胞癌微小環境改変の試み ワークショップ
4. 徳光幸生、高橋秀典、永野浩昭 80歳以上の高齢肝細胞癌患者に対する肝切除の現状と短期・長期成績 パネルディスカッション

## 第37回日本肝胆膵外科学会学術集会 6/13-6/14 長野 軽井沢プリンスホテルウエスト

1. Nagano H Workshop1 Importance of Nutritional Index and Nutritional Support in Highly-advanced HBP Surgeries Workshop Moderator
2. Nagano H Evening Seminar1 Surgical treatment strategies for HCC Evening Seminar Moderator
3. Tokumitsu Y Poster54 Liver, Case5 Poster Moderator
4. Takahashi H Poster77 Pancreas, Conversion Poster Moderator
5. Takahashi H, Nagano H SMA Dissection Following Chemoradiation Therapy for Pancreatic Cancer with SMA Involvement Chairman's Educational Program
6. Nakajima M, Takahashi H, Tokumitsu Y, Shindo Y, Matsui H, Kimura Y, Ioka T, Nagano H Safety and efficacy of neoadjuvant GCS therapy for advanced Intrahepatic cholangiocarcinoma Poster
7. Shindo Y, Takahashi H, Tokumitsu Y, Matsui H, Nakajima M, Kimura Y, Ioka T, Nagano H Efficacy of Staging Laparoscopy in Patients with Pancreatic Cancer Poster
8. Matsui H, Takahashi H, Shindo Y, Tokumitsu Y, Nakajima M, Kimura Y, Tomochika S, Iida M, Ioka T, Nagano H Preoperative Rehabilitation with Perioperative Swallowing Evaluation for Hepatobiliary and Pancreatic Surgery Poster
9. Ioka T Multidisciplinary Treatment of Biliary Tract Cancer from an Internal Medicine Perspective Luncheon Seminar
10. Matsukuma S, Suzuki A, Tamesa T, Takahashi H Impact of tumor markers on survival after initial hepatectomy for hepatocellular carcinoma Poster
11. Kimura Y, Takahashi H, Tokumitsu Y, Shindo Y, Matsui H, Nakajima M, Tomochika S, Iida M, Ioka T, Nagano H Multidisciplinary treatment for borderline resectable hepatocellular carcinoma ; A case series English Training Session
12. Tokumitsu Y, Takahashi H, Shindo Y, Matsui H, Nakajima M, Kimura Y, Watanabe Y, Tomochika S, Iida M, Ioka T, Nagano H Robot-assisted partial hepatectomy including the posterosuperior segments Poster
13. Tsutsumi K, Shindo Y, Tokumitsu Y, Matsui H, Nakajima M, Kimura Y, Ioka T, Takahashi H, Nagano H Indocyanine green fluorescence imaging for spleen preservation during the Warshaw technique Poster
14. Taguchi D, Noda T, Kobayashi S, Sasaki K, Hasegawa S, Yamada D, Tomimaru Y, Akita H, Takahashi H, Doki Y, Eguchi H Analysis of the relation between tumor location and surgical outcomes in hepatocellular carcinoma Poster
15. Yabushita Y, Park JS, Yoon Yoo-Seok, Ohtsuka M, Kwon W, Choi GH, Imamura M, Matsumoto I, Mizuno S, Matsuyama R, Sakata J, Hayashi H, Takeda Y, Katagiri S, Sugawara T, Kobayashi S, Kawasaki Y, Nagano H, Murase K, Kim HS, Nah YW, Jang Jin-Young, Yamaue H, Yoon DS, Yamamoto M, Choi D, Nakamura M, Kim Ki-Hun, Endo I Conversion surgery for initially unresectable locally advanced biliary tract cancer : A multicenter collaborative study conducted in Japan and Korea Project study organized by JSHBPS
16. Park JS, Kim HS, Kim W, Endo I, Jang Jin-Young, Kim H, Song KB, Hwang DW, Kang CM, Hwang HK, Park Sang-Jae, Han Sung-Sik, Yoon Yoo-Seok, Yang JD, Amano R, Yamazoe S, Yanagimoto H, Ajiki T, Ohtsuka M, Suzuki D, Lee Dong-Shik, Kitahata Y, Amaya K, Sakata J, Seo HI, Yamauchi J, Yabushita Y, Tanaka T, Sakurai N, Hirashita T, Horiguchi A, Unno M, You DD, Yamashita Y, Kobayashi S, Kyoden Y, Ide T, Nagano H, Nakamura M, Yamaue H, Yamamoto M Proposal of Nomograms to Predict Clinical Outcomes in Patients with Ampulla of Vater Cancer based on the Korea-Japan Collaborative Study Project study organized by JSHBPS

### 第34回日本がん転移学会学術集会・総会 6/19-6/20 兵庫 淡路夢舞台国際会議場

1. 永野浩昭 ワークショップ2-1 転移とバイオマーカー ワークショップ 座長
2. 高橋秀典 ワークショップ5-1 (臨床演題) 転移を制御する臨床試験/共有すべき治療成功例 ワークショップ 座長
3. 中島正夫、恒富亮一、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、木村祐太、小佐々貴博、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、碓 彰一、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌微小環境の改変を通じた免疫チェックポイント阻害剤治療効果向上の試み シンポジウム
4. 山本浩之、横山雄起、関口奈緒子、幸田志穂里、柴田理志、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利 肝癌の血中循環腫瘍細胞(CTC)の臨床的意義 ワークショップ
5. 恒富亮一、中島正夫、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 RAB遺伝子によるエクソソームを介したCancer stem-like cellsの表現型獲得 ワークショップ

### 第79回日本食道学会学術集会 6/26-6/27 京都 国立京都国際会館

1. 西山光郎、渡邊裕策、飯田通久、中島千代、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 管理栄養士とともに取り組む食道切除術後の外来経腸栄養 一般演題ポスター
2. 渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、中島千代、太田啓介、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道癌術後吻合部合併症に関する検討 一般演題口演
3. 兼定 弦、渡邊裕策、西山光郎、太田啓介、中島千代、飯田通久、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道癌に対するDCF療法の発熱性好中球減少症のリスク因子の検討 一般演題口演

### 第32回日本肝がん分子標的治療研究会 6/27-6/28 京都 ホテルグランヴィア京都

1. 河岡友和、寺島健志、池田公史、山下太郎、奥坂拓志、今岡 大、小林 智、小笠原定久、平岡 淳、中野聖士、森口理久、稲葉吉隆、土谷 薫、疋田隼人、篠田 寛、上野 誠、加藤直也、工藤正俊、古瀬純司、永野浩昭 Child-Pugh 分類Bの進行肝細胞癌患者を対象としたアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の第II相試験(CHALLENGE試験) プレナリーセッション

### 第43回日本肝移植学会学術集会 7/3-7/4 山口 KDDI維新ホール

1. 高橋秀典 一般演題1 Basic & Translational Research 一般演題 座長
2. 永野浩昭 TRACER報告 臓器移植包括的レジストリ(TRACER)の現状と今後の展開 報告 座長
3. 永野浩昭 門田守人先生追悼企画 追悼企画 座長
4. 高橋秀典 学術セミナー 高齢者癌治療について考える 学術セミナー 座長
5. 徳光幸生 一般演題6 症例2 一般演題 座長
6. 新藤芳太郎 癌診療における高齢者機能評価 学術セミナー
7. 井岡達也 切除可能な肝転移を合併する進行大腸癌に対する山口大学の治療方針 ワークショップ

### 第61回日本肝癌研究会 7/10-7/11 兵庫 神戸国際会議場

1. 中島正夫、恒富亮一、小佐々貴博、新藤芳太郎、徳光幸生、松井洋人、木村祐太、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌の微小環境改変と免疫チェックポイント阻害剤の治療効果向上 シンポジウム
2. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 ロボット支援下肝切除における低圧水流を用いた肝離断法 一般口演
3. 松隈 聡、高橋秀典、爲佐卓夫、濱永友花里、小畑裕一、明石智樹、金城尚樹、山本直宗、田浦洋平、得能和久、坂野 尚、河岡 徹、秋山紀雄、山本 滋 肝細胞癌 腫瘍学的切除可能症例における予後因子の検討 一般口演

### 第33回日本乳癌学会学術総会 7/10-7/12 東京 京王プラザホテル 工学院大学 新宿キャンパス

1. 山本 滋、爲佐路子、梶山貴香、濱永友花里、小畑裕一、金城尚樹、松隈 聡、得能和久、河岡 徹、長島由紀子、周山理紗、前田訓子、永野浩昭 当院における乳癌遺伝子パネル検査結果に基づいたmatched therapy施行例の検討 ポスターディスカッション
2. 周山理紗、前田訓子、鍋屋まり、長島由紀子、山本 滋、永野浩昭 Oligometastasisと考えられる乳癌肺転移に対し、外科的介入を行った症例の検討 ポスターディスカッション
3. 前田訓子、周山理紗、鍋屋まり、長島由紀子、飯田通久、高橋秀典、山本 滋、永野浩昭 腋窩リンパ節郭清省略を目指したCT-lymphography(CTLG)の術前転移予測の有用性 e-Poster

4. 紙谷恵子、前田訓子、伊東美佐江 乳がん診断された女性のための妊孕性温存に関する意思決定ガイドの開発プロセス e-Poster
5. 長島由紀子、周山理紗、前田訓子、山本 滋、永野浩昭 フェスゴ投与後に生じた重症薬剤性血小板減少症の1例 e-Poster

#### 第80回日本消化器外科学会総会 7/16-7/18 兵庫 神戸コンベンションセンター

1. 永野浩昭 横断的企画1 【全般】働き方改革が始まってからの消化器外科 横断的企画 司会
2. 高橋秀典 一般演題150 脾臓:病理・研究2 一般演題 座長
3. 永野浩昭 ランチョンセミナー38 低侵襲手術の未来～教育と技術の融合～ ランチョンセミナー 座長
4. 西田裕紀、前田訓子、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 教室における男性消化器外科医の育休取得の現状と課題 要望演題
5. 木原ひまわり、渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 胸部食道癌106preリンパ節転移切除症例の治療成績について 一般演題
6. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 教室における低侵襲肝部分切除におけるアプローチと治療成績 主題関連演題
7. 酒井豊吾、渡邊裕策、中島千代、西山光郎、徳光幸生、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 地域医療連携を利用した、切除不能・再発食道癌に対するFP+Pembrolizumab療法の治療成績 一般演題
8. 西山光郎、渡邊裕策、飯田通久、中島千代、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 長期予後につながる周術期の肺炎予防対策～ハイリスク症例に対するモニトラック+ゾシン投与～ 一般演題
9. 太田啓介、渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道切除術後肺炎予防に対するTAZ/PIPC有効性の検討 一般演題
10. 中島千代、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 腹腔鏡下胃全摘術後の体組成変化の検討 一般演題
11. 永野浩昭 地方の消化器外科診療-あるべき集中と選択 緊急企画
12. 堤 甲輔、徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除における、プリングル法が術後肝機能へ与える影響についての検討 一般演題
13. 石井 瑛、友近 忍、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 直腸腫瘍に対して薄筋弁充填術を施行した1例 研修医セッション
14. 木村祐太、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 BR多発肝細胞癌に対する治療戦略 主題関連演題
15. 渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、中島千代、太田啓介、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 食道癌術後吻合部合併症低減に向けた取り組みとリスク因子の検討 要望演題
16. 原口大希、新藤芳太郎、高橋秀典、徳光幸生、松井洋人、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 当科におけるSolid Pseudopapillary Neoplasmの治療成績 一般演題
17. 田中宏典、友近 忍、藤原康弘、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 クローン病に対する腹腔鏡手術の治療成績 要望演題
18. 兼定 弦、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、中島千代、太田啓介、友近 忍、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 胃癌術後の再発予測における機械学習モデルの構築と検証 一般演題
19. 長谷川慎一郎、小林省吾、佐々木一樹、山田大作、富丸慶人、秋田裕史、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利 切除可能性境界(Borderline Resectable)肝細胞癌切除症例の長期成績からみた治療戦略 主題関連演題
20. 藤原康弘、友近 忍、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 85歳以上の高齢者に対する大腸癌手術の治療成績 一般演題
21. 飯田通久、渡邊裕策、中島千代、兼定 弦、太田啓介、西山光郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 当院における十二指腸疾患に対するD-LECS 安全な手技のコツ 主題関連演題
22. 小佐々貴博、中島正夫、恒富亮一、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌のImmune-inflamedフェノタイプへの誘導 横断的企画
23. 佐藤哲也、渡邊裕策、飯田通久、西山光郎、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道切除胸骨後経路再建後に縫合不全から起こった気管瘻に対し保存加療を行った1例 一般演題
24. 恒富亮一、兼定 弦、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、飯田通久、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 遺伝子多型による脾がんmFOLFIRINOX療法の副作用予測 一般演題

25. 鍋屋まり、中島正夫、恒富亮一、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 脾癌切除症例におけるTertiary Lymphoid Structures(TLS)の検討 一般演題
26. Matsui H, Takahashi H, Tokumitsu Y, Shindo Y, Nakajima M, Kimura Y, Tomochika S, Iida M, Ioka T, Nagano H Perioperative Rehabilitation with Swallowing Assessment from Preoperative Stage in HPB Surgery Symposium
27. 青松倫弘、秋田裕史、村上弘大、山田大作、富丸慶人、野田剛広、高橋秀典、小林省吾、江口英利、土岐祐一郎 脾癌術前治療施行患者における術前治療内容と免疫栄養指標の関連の検討 一般演題
28. 竹内琢朗、富丸慶人、小林省吾、長谷川慎一郎、山田大作、秋田裕史、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利 骨格筋がPTPE後の肝再生に与える影響 一般演題
29. 乾 元晴、山田大作、小林省吾、長谷川慎一郎、富丸慶人、秋田裕史、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利 肝内胆管癌の胆管一次分枝への浸潤の有無による予後因子の検討 一般演題

#### 第52回日本脾切研究会 8/22-8/23 富山 ホテルグランテラス富山

1. 高橋秀典 脾癌に対する集学的治療の現在地－化学療法の進歩と将来展望－ イブニングセミナー

#### 第100回中国四国外科学会総会 第30回中国四国内視鏡外科研究会 9/11-9/12 岡山 岡山コンベンションセンター

1. 永野浩昭 シンポジウム1 働き方改革後の外科医修練法-現場の工夫と求められる変革- シンポジウム 座長
2. 高橋秀典 シンポジウム5 人生100年時代の高齢者外科治療-適切な術式選択を考える- シンポジウム 座長
3. 飯田通久 要望演題ビデオ2 上部消化管癌に対するロボット外科手術 要望演題ビデオ
4. 小佐々貴博、藤原康弘、友近 忍、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 当科におけるStageIII大腸癌の再発リスク因子と術後補助化学療法のレジメンの検討 プレナリー
5. 鈴木有十夢、徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 単発巨大肝細胞癌に対する外科的切除の成績と治療戦略 一般演題（口演）
6. 西山光郎、渡邊裕策、飯田通久、中島千代、田中宏典、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、前田訓子、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道切除周術期TAZ/PIPC投与の有効性について 一般演題（口演）
7. 徳光幸生 高度技能専門医合格者ビデオから学ぶ（肝臓） 教育講演合格者ビデオセッション
8. 永野浩昭 総評 教育講演

#### 第19回肝癌治療ナビゲーション研究会 9/20 兵庫 淡路夢舞台国際会議場

1. 永野浩昭 要望演題 未来の肝癌治療ナビゲーション 要望演題

#### 第84回日本癌学会学術総会 9/25-9/27 石川 ANAクラウンプラザホテル金沢

1. 太田啓介、佐古田幸美、安達圭志、篠崎太郎、中島正夫、安田浩之、永野浩昭、玉田耕治 難治性固形がんモデルを用いた免疫強化型CAR-T細胞の研究 Open Symposium
2. 國宗勇希、末廣 寛、佐伯一成、山内由里佳、田邊規一、松本俊彦、西岡光昭、市原 清、永野浩昭、高見太郎、山崎隆弘 メチル化HOXA1と従来の腫瘍マーカーの組み合わせは早期肝細胞癌において高い診断感度を示す Posters
3. 長嶋優子、山本 晴、内藤善子、恒富亮一、臼井達哉、佐々木一昭 化学物質誘発による犬膀胱がんモデルオルガノイドの作製 Posters
4. 西岡光昭、末廣 寛、國宗勇希、児玉雅季、浜辺功一、橋本真一、高見太郎、永野浩昭、山崎隆弘 大腸癌におけるリキッドバイオプシーのバイオマーカーとしてのTALnc1（LINC01869）の可能性 Japanese Oral Session
5. 中島正夫、恒富亮一、小佐々貴博、木村祐太、松井洋人、徳光幸生、新藤芳太郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の治療効果向上 English Oral Session
6. 小佐々貴博、中島正夫、恒富亮一、後藤駿介、安達圭志、高橋秀典、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤は腫瘍微小環境の再構築を通じて、抗PD-1抗体の投与量を軽減する Japanese Oral Session
7. 西田裕紀、中島正夫、恒富亮一、西山光郎、
8. 新藤芳太郎、徳光幸生、松井洋人、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 プロテインアーゼ-3は大腸癌において腫瘍血管新生を介して抗VEGF抗体の効果を阻害する Posters
9. 兼定 弦、恒富亮一、中上裕有樹、中島正夫、西山光郎、松井洋人、徳光幸生、新藤芳太郎、渡邊裕策、友近 忍、前田訓子、飯田通久、秋田裕史、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 脾癌modified FOLFIRINOX療法における好中球減少症を予測するC11orf24遺伝子 Posters

**第61回日本胆道学会学術集会 10/2-10/3 愛知 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）**

1. 井岡達也 ランチョンセミナー2 胆道癌治療最前線～CGP検査からFGFR阻害剤の臨床応用～ ランチョンセミナー 座長
2. 徳光幸生、高橋秀典、永野浩昭 胆嚢癌疑診例に対する外科的治療戦略～腹腔鏡全生検手術を用いたtwo-stage approach～ パネルディスカッション

**第61回日本移植学会総会 10/9-10/11 愛知 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）**

1. 永野浩昭 一般演題（口演）17 肝移植1 一般演題（口演） 座長
2. 田口大輔、野田剛広、秋田裕史、佐々木一樹、長谷川慎一郎、岩上佳史、山田大作、富丸慶人、高橋秀典、小林省吾、土岐祐一郎、江口英利 肝外側区域グラフト採取術後の肝内側区域虚血のリスク因子に関する検討 一般演題（口演）

**第63回日本癌治療学会学術集会 10/16-10/18 神奈川 パシフィコ横浜**

1. 永野浩昭 一般口演64 QOL・チーム医療腫瘍別シンポジウム 一般口演 座長
2. 井岡達也 一般口演76 肝・胆・膵（薬物2） 一般口演 座長
3. 平田賢郎、筋野智久、津軽 開、岡田守人、青木義朗、白石和寛、野村基雄、田村研治、永野浩昭、千田彰彦、浮田翔子、十島玄汰、加藤 健、浜本康夫 Biomarker profiling in the ANTARES study : A real-world prospective investigation of nivolumab monotherapy for esophageal squamous cell carcinoma JSCO2025“Frontier”
4. 小林 智、今岡 大、池田公史、尾阪将人、大嶋琴絵、岡野尚弘、清水 怜、津村英隆、小松嘉人、山下太郎、片岡滋貴、永野浩昭、久野晃聖、上野 誠、古瀬純司 切除不能膵癌に対するS-1とナノリボソーマルイリノテカン併用療法の第II相試験 一般口演
5. 井岡達也、寺島健志、波多野悦朗、永野浩昭 切除不能胆道癌に対する薬物治療：KHBO2201-YOTSUBA試験 一般口演

**JDDW 2025 第33回日本消化器関連学会週間（ハイブリッド開催） 10/30-11/1 兵庫 神戸コンベンションセンター**

1. 井岡達也 統合プログラム1（PD）（JDDW・消化器外科学会・消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会・消化器がん検診学会）消化器がんに対するConversion surgeryの現状と課題 統合プログラム 司会
2. 高橋秀典 デジタルポスターセッション78(消化器外科学会) 肝臓（手術治療（悪性））1 デジタルポスターセッション 座長
3. 中島正夫、玉田耕治、永野浩昭（消化器病学会・消化器内視鏡学会・肝臓学会・消化器外科学会）肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の治療効果向上を目指した新規複合免疫製剤の開発 ワークショップ
4. 松井洋人、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、中島正夫、木村祐太、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭（消化器外科学会）原発性十二指腸癌に対する至適術式と治療方針 デジタルポスターセッション
5. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭（消化器外科学会）ロボット支援下肝部分切除におけるサクシオンイリゲーターを用いた肝離断法の定型化 デジタルポスターセッション
6. 新藤芳太郎、高橋秀典、徳光幸生、松井洋人、中島正夫、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭（消化器外科学会）膵癌に対する審査腹腔鏡の有用性 デジタルポスターセッション
7. 田口大輔、野田剛広、小林省吾、佐々木一樹、長谷川慎一郎、岩上佳史、山田大作、富丸慶人、秋田裕史、黒川幸典、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利（消化器外科学会）当院における胃癌肝転移切除症例の検討 デジタルポスターセッション
8. 竹内琢朗、富丸慶人、小林省吾、秋田裕史、佐々木一樹、長谷川慎一郎、山田大作、野田剛広、高橋秀典、土岐祐一郎、江口英利（消化器外科学会）術前骨格筋量が膵頭十二指腸切除術後膵液瘻の治癒期間に与える影響 デジタルポスターセッション
9. 小佐々貴博（JDDW）HOS外科1：ベーシックコース ハンズオンセミナー インストラクター

**第38回日本バイオセラピー学会学術集会総会 11/6-11/7 山口 KDDI維新ホール**

1. 永野浩昭 特別講演1「『集い・学ぶ』から生まれるPrecision Surgery：橋渡し研究の現在地と展望」 特別講演 座長
2. 高橋秀典 一般演題5「基礎：治療標的」 一般演題 座長
3. 恒富亮一 一般演題6「バイオマーカー2」 一般演題 座長
4. 小佐々貴博、中島正夫、恒富亮一、木村祐太、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、田中宏典、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、裕 彰一、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌免疫原性の向上と症例層別化に向けた探索的検討 シンポジウム

5. 中島正夫、恒富亮一、小佐々貴博、木村祐太、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、田中宏典、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、裕 彰一、玉田耕治、永野浩昭 肝細胞癌克服に向けた新規周術期免疫療法の取り組み シンポジウム
6. 井岡達也 消化器外科医減少に対応するがん診療の変革～山口モデルによる集約と均てん パネルディスカッション
7. 藤原信行、恒富亮一、木村祐太、中島正夫、友近 忍、永野浩昭 PP6-PP6R3複合体は大腸癌細胞の幹細胞性を制御する 一般演題
8. 尤 曉琳、恒富亮一、裕 彰一、中上裕有樹、田中宏典、西山光郎、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、前田訓子、飯田通久、井岡達也、高橋秀典、玉田耕治、永野浩昭 大腸癌ネオアンチゲンペプチドの免疫原性についての検討 一般演題
9. 兼定 弦、恒富亮一、木村祐太、中島正夫、田中宏典、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、前田訓子、飯田通久、井岡達也、高橋秀典、永野浩昭 肝癌幹細胞様細胞におけるNK細胞からの免疫逃避 一般演題
10. 鍋屋まり、中島正夫、恒富亮一、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 術前化学療法後の膵管腺癌における未成熟腫瘍周囲TLSは不良な予後と関連する 一般演題
11. 古谷 圭、松隈 聰、井岡達也、高橋秀典、矢ヶ部 朗、西尾侑祐、岡本昌樹、梅野紘希、山本直宗、田浦洋平、坂野 尚、河岡 徹、秋山紀雄、山本 滋 当院における胆道癌に対する2次治療の治療成績 一般演題

#### 第79回手術手技研究会 11/7-11/8 大阪 コングレスクエア大阪中之島 大阪大学中之島センター

1. 永野浩昭 主題 I-3 肝臓座長 主題 司会
2. 高橋秀典 膵癌に対する手術のサイエンス-次世代への体系的伝承のために- 主題

#### 第87回日本臨床外科学会学術集会（ハイブリッド開催） 11/20-11/22 東京 京王プラザホテル

1. 永野浩昭 企業セッション（癒着防止剤） 企業セッション 座長
2. 永野浩昭 学術セミナー17 食道胃腸外科と腸内細菌 学術セミナー 座長
3. 高橋秀典 重要演題（口演）42膵稀な疾患 重要演題（口演） 座長
4. 小佐々貴博、中島正夫、恒富亮一、木村祐太、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、高橋秀典、井岡達也、裕 彰一、玉田耕治、永野浩昭 切除可能肝細胞癌に対する周術期免疫療法による治療成績向上の試み シンポジウム
5. 西山光郎、渡邊裕策、飯田通久、中島千代、田中宏典、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、前田訓子、友近 忍、高橋秀典、井岡達也、永野浩昭 食道切除術後高リスク患者に対するTAZ/PIPC投与の肺炎予防効果の検討 重要演題（口演）
6. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、田中宏典、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 教室における腹腔鏡手術を用いた胆嚢癌疑診例に対するtwo-stage approachの実践 パネルディスカッション
7. 山田大作、秋田裕史、佐々木一樹、向井洋介、長谷川慎一郎、富丸慶人、野田剛広、高橋秀典、小林省吾、土岐祐一郎、江口英利 当院の胆道癌におけるconversion surgeryの報告 要望演題（口演）
8. 西尾侑祐、松井洋人、井岡達也、高橋 剛、井口智浩、竹本圭宏、坂本和彦、原田栄二郎、前田祥成、西村 拓、徳光幸生、新藤芳太郎、高橋秀典、濱野公一、永野浩昭 山口県内の膵癌根治切除症例に関する多施設共同後ろ向き観察研究（YBP-003） 重要演題（口演）
9. 松井洋人、高橋秀典、新藤芳太郎、徳光幸生、中島正夫、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 教室における膵神経内分泌腫瘍切除症例の治療成績と至適治療方針の検討 ワークショップ
10. 永坂岳司、稲田 涼、渡邊裕策、田中宏典、兼定 航、矢野修也、横田 満、藤本善三、山辻知樹、吉松和彦、猶本良夫、山田岳史 Circulating cancer-specific Methylated DNAによる大腸癌術後再発予測-SETOUCHI 多施設観察研究（UMIN000035144） ワークショップ

#### 第35回日本乳癌検診学会学術総会 11/28-11/29 高知 高知県立県民文化ホール

1. 前田訓子 一般演題（口演）7 検診受診者意識調査 一般演題（口演） 座長

**第38回日本内視鏡外科学会総会 12/11-12/13 神奈川 パシフィコ横浜**

1. 徳光幸生 ミニオーラル104 肝臓 導入2 ミニオーラル 司会
2. 永野浩昭 パネルディスカッション28 生体ドナー手術に対する低侵襲手術の現状と課題 パネルディスカッション 司会
3. 飯田通久、渡邊裕策、中島千代、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 ネイサンソン肝牽引鉤を使用した腹腔鏡下胃切除における肝酵素上昇のリスクファクター 一般演題（口演）
4. 中島千代、飯田通久、渡邊裕策、西山光郎、山本常則、兼定 弦、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、友近 忍、高橋秀典、永野浩昭 RA-CUSUM解析を用いたロボット支援胃切除術のラーニングカーブの検討 一般演題（口演）
5. 徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、田中宏典、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 ロボット支援下肝切除における低圧水流を利用した肝離断法 パネルディスカッション
6. 中島正夫、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、木村祐太、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、永野浩昭 安全に低侵襲下再肝切除を施行するためのPringle法とDifficulty scoreを基準とした治療ストラテジーの提案 ワークショップ
7. 鈴木有十夢、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、田中宏典、西山光郎、渡邊裕策、友近 忍、飯田通久、井岡達也、永野浩昭 低侵襲下肝切除術における術後門脈血栓症に関する検討 ミニオーラル

# 地方会司会・発表

## 第4回Breast Cancer Web Seminar in YAMAGUCHI（ハイブリッド開催） 1/10 山口 国際ホテル宇部

1. 永野浩昭 特別講演 座長

## TASYGO 新発売記念 Web Seminar from 中四国(WEB開催) 1/14 WEB開催

1. 永野浩昭 Opening Remarks
2. 井岡達也 司会

## Breast Cancer Seminar in 山口～トルカブ錠発売記念講演会～（ハイブリッド開催） 1/20 山口 国際ホテル宇部

1. 永野浩昭 座長

## 胆道癌 Expert Meeting in yamaguchi（ZOOM） 2/7 ZOOM

1. 井岡達也 特別講演 座長

## 膵がん Expert Seminar(WEB開催) 2/12 WEB開催

1. 永野浩昭 Session 座長
2. 井岡達也 切除不能膵癌の薬物療法 Session
3. 高橋秀典 切除可能・切除可能境界膵癌に対する集学的外科治療 Session

## 胆道癌 WEB講演会専門医向け(WEB開催) 2/13 WEB開催

1. 井岡達也 胆道癌における集学的治療～内科の立場から過去と現在から今後の展望を考える～ 講演

## 第7回山口食道がん研究会（ZOOM） 2/20 ZOOM

1. 渡邊裕策 一般演題 座長
2. 永野浩昭 特別講演 座長
3. 西山光郎 山口食道がん研究会アンケート報告 一般演題

## 肝胆膵エビデンス Update 2025 Winter（ZOOM） 2/22 ZOOM

1. 永野浩昭 Session Opening Remarks

## 山口県SAE対策セミナー（ZOOM） 2/27 ZOOM

1. 井岡達也 講演 Opening Remarks 総合司会

## Liver Surgery Forum Ehime2025(LSFE2025)（ハイブリッド開催） 2/27 愛媛 愛媛県県民文化会館本館

1. 永野浩昭 肝癌に対する外科治療の現状と課題 特別講演

## 地域がん公開講座 今こそ医療維新の時 ロボット手術が変える地域がん診療 3/1 山口 萩市総合福祉センター

1. 渡邊裕策 食道がんのロボット支援下手術 特別講演
2. 徳光幸生 肝臓がんのロボット支援下手術 特別講演

## Gastric Cancer Cross Talk～エビデンスとRWDから治療選択を再考する～（ZOOM） 3/10 ZOOM

1. 井岡達也 基調講演 座長
2. 井岡達也 ディスカッション 座長

## 第8回山口消化管内視鏡外科研究会(WEB開催) 3/12 WEB開催

1. 永野浩昭 座長

## 山口消化器癌集学的治療研究会（ハイブリッド開催） 3/19 山口 国際ホテル宇部

1. 永野浩昭 特別講演 座長
2. 井岡達也 ディスカッション 司会
3. 友近 忍 ディスカッション ディスカッサント
4. 徳光幸生 ディスカッション ディスカッサント

## 最新の胆道がん診療を考える会（ZOOM） 3/26 ZOOM

1. 永野浩昭 特別講演 総合座長
2. 井岡達也 腫瘍内科の視点から見たTOPAZ-1レジメン 特別講演

## 山口大学医学部附属病院 第13回市民公開講座 高齢者でも可能になった がん治療 3/30 山口 KDDI維新ホール

1. 永野浩昭 開会挨拶
2. 井岡達也 総合司会
3. 渡邊裕策 高齢食道がん患者に対する集学的治療
4. 飯田通久 高齢胃がん患者に対する集学的治療
5. 高橋秀典 高齢膵がん患者に対する集学的治療

## TAIHO Web Lecture on Biliary Tract Cancer(WEB開催) 4/3 WEB開催

1. 井岡達也 胆道癌治療の新たな一手～ゲノム医療を考える～

## Biliary Tract Cancer Expert Meeting 2025 4/6 大阪 ANAクラウンプラザホテル大阪

1. 井岡達也 胆道癌治療の新たな展開～集学的治療を考える～ Key Lecture
2. 井岡達也 胆道癌治療のクリニカルエクステンション Panel Discussion Panelist

## 大腸癌患者の満足度をあげる会 in Yamaguchi(WEB開催) 4/16 WEB開催

1. 井岡達也 特別講演 ディスカッション 総合司会

## 第15回山口乳癌研究会(WEB開催) 4/23 WEB開催

1. 永野浩昭 Session1 山口県乳がん治療の話題 Session 司会
2. 周山理紗 山口県における乳がん検診の実態と問題点&乳がん検診の症例検討 Session

## Gilead Breast Cancer Area Seminar (ハイブリッド開催) 5/9 広島 ヒルトン広島

1. 前田訓子 講演1 講演 座長
2. 前田訓子 トロデルビの適正使用に関するCaseディスカッション ディスカッション ディスカッサント

## Scientific Exchange Meeting 2025 -治療モダリティから考えるHCC治療戦略- (ZOOM) 5/12 ZOOM

1. 永野浩昭 講演① Lecture Session 座長
2. 永野浩昭 総合討論(QA含む) Discussion Session 司会

## Biliary Tract Cancer Web Seminar 5/29 埼玉 MSD埼玉事務所

1. 井岡達也 胆道癌治療にKEYNOTE-966をどう活かすか? ~正しい臨床試験データ解釈から見えるもの~

## 山口食道がんWEBセミナー (ZOOM) 6/17 ZOOM

1. 渡邊裕策 山口エリアWEBパート 座長

## 第2回山口県SAE対策セミナー (ZOOM) 6/20 ZOOM

1. 井岡達也 一般講演 特別講演 総合座長

## 山口胃がんWEBセミナー (ZOOM) 6/24 ZOOM

1. 飯田通久 山口エリアWEBパート 座長

## Biliary Tract Cancer Seminar in Chikugo 6/26

1. 井岡達也 胆道癌治療にKEYNOTE-966をどう活かすか? ~正しい臨床試験データ解釈から見えるもの~ 講演

## 佐賀県胆道癌治療セミナー 6/27 佐賀 ホテルニューオータニ佐賀

1. 井岡達也 胆道癌治療にKEYNOTE-966をどう活かすか? ~正しい臨床試験データ解釈から見えるもの~ 講演

## 山口胃がんConference (ZOOM) 7/24 ZOOM

1. 永野浩昭 特別講演 座長
2. 井岡達也 ディスカッション 司会

## Gilead Breast Cancer Web Seminar 実臨床で見えてきたTrodelvyの真価 ~トリプルネガティブ乳がんにおける治療戦略の再考~ 8/1 広島 リーガロイヤルホテル広島

1. 前田訓子 座長

## 将来の乳癌治療を考える会(WEB開催) 8/5 WEB開催

1. 永野浩昭 講演 I 講演 II 座長
2. 前田訓子 進行再発乳癌患者における治療継続のための取組み 講演

## 胆道癌 WEB講演会専門医向け 胆道癌診療ガイドライン第4版:改定から見るKEYNOTE-966の使いどころ(WEB開催) 8/6 WEB開催

1. 井岡達也 胆道癌診療ガイドライン第4版を踏まえたKEYNOTE-966の使いどころ 講演

## TAIHO Web Lecture on Pancreatic Cancer(WEB開催) 8/25 WEB開催

1. 井岡達也 座長

## Upper Gastrointestinal Seminar in Yamaguchi (ハイブリッド開催) 8/27 山口 国際ホテル宇部

1. 永野浩昭 講演 I 講演 II 座長
2. 井岡達也 コンバージョンを目指した食道癌治療戦略 講演

## 第25回中国四国食道外科の会『食道がん診療に於ける新たな潮流』 9/12 岡山 杜の街グレースオフィススクエア

1. 渡邊裕策 一般演題

## Lilly Breast Cancer Seminar in Kobe (ハイブリッド開催) 9/20 兵庫 ANAクラウンプラザホテル神戸

1. 前田訓子 実臨床における患者さんとのコミュニケーション-1次治療の薬剤選択について- ディスカッション ディスカッサント

## 山口大学医学部附属病院第14回市民公開講座女性特有のがんと男性特有のがん 9/23 山口 KDDI維新ホール

1. 永野浩昭 講演 開会挨拶
2. 井岡達也 講演 総合司会
3. 前田訓子 乳がんの治療 講演

## 山口消化器癌セミナー (ハイブリッド開催) 9/26 山口 国際ホテル宇部

1. 井岡達也 講演 座長
2. 井岡達也 コンバージョンを目指した食道癌治療戦略 講演

**第22回日本乳癌学会 中国四国地方会 9/26-9/27 徳島 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）**

1. 前田訓子 妊孕性温存セミナー 座長
2. 紙谷恵子、前田訓子、周山理紗、伊東美佐江、永野浩昭 乳がん罹患し妊孕性温存しなかった女性の意思決定に影響する要因 一般演題

**胃癌WEBセミナー～VYLOYが切り拓く新たな治療戦略～(WEB開催) 10/6 WEB開催**

1. 永野浩昭 講演 総合座長
2. 井岡達也 地方にフィットした胃癌薬物治療の模索～ピロイを使いこなす～ 講演

**山口膵・胆道疾患研究会 (ZOOM) 10/8 ZOOM**

1. 永野浩昭 特別講演 座長

**胆道癌Web講演会 (ハイブリッド開催) 10/10 岩手 ホテルメトロポリタン盛岡**

1. 井岡達也 胆道癌診療ガイドライン第4版を踏まえたKEYNOTE-966の使いどころ 講演

**Scientific Exchange Meeting胆道癌 Scientific Exchange Meeting (ZOOM) 10/18 ZOOM**

1. 永野浩昭 Session1: Special Lecture～BR胆道癌の治療ストラテジー～ Session Special Lecture 座長
2. 井岡達也 Session1: Special Lecture～BR胆道癌の治療ストラテジー～ Session Special Lecture 座長
3. 永野浩昭 Session2: 総合討論 Session パネリスト

**Breast Cancer Web Conference in Yamaguchi(WEB開催) 10/24 WEB開催**

1. 永野浩昭 特別講演 座長

**食道がん Expert Collabo WEBセミナー－周術期から進行・再発まで－ (ZOOM) 10/28 ZOOM**

1. 渡邊裕策 食道がん治療におけるICIの選択肢と使用経験－周術期から進行・再発まで－

**山口胃がんWEBセミナー (ZOOM) 11/12 ZOOM**

1. 井岡達也 山口エリアWEBパート 座長

**第8回山口肝移植診療検討会(WEB開催) 11/14 WEB開催**

1. 永野浩昭 開会挨拶 座長

**Scientific Exchange Meeting 11/15 東京 東京ミッドタウン八重洲カンファレンス**

1. 永野浩昭 Discussion Part2 本邦の胆道癌診療に残された真のClinical Questionとは? Discussion Part 総司会

**最新の胆道がん診療を考える会 山口 (ZOOM) 11/26 ZOOM**

1. 永野浩昭 特別講演Ⅰ 特別講演Ⅱ 特別講演 座長
2. 井岡達也 高齢がん患者に対する薬物療法～山口モデルによる集約と均てん～ 特別講演

**HER2低発現乳癌診療最前線～新たな診断と治療戦略を探索する～ (ハイブリッド開催) 11/26 広島 第一三共株式会社中国医薬営業部会議室**

1. 前田訓子 講演Ⅱ 講演 座長

**第46回日本肝臓学会西部会 12/4-12/5 山口 海峡メッセ下関**

1. 徳光幸生、高橋秀典、永野浩昭 Intermediate stage BR2肝細胞癌に対する外科的切除の意義と治療戦略 ワークショップ
2. 中島正夫、玉田耕治、永野浩昭 新規複合免疫製剤による肝細胞癌免疫原性向上を通じた革新的治療法の開発 シンポジウム
3. 松井洋人 キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会関連企画 症例ディベートから学ぶ最新の肝臓トレンド～壇ノ浦の戦い2025～ テーマ1「10歳男児、ALT200～肝生検する？しない？～」 中国四国チーム キャリア支援・ダイバーシティ推進委員会関連企画
4. 木村祐太、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、井岡達也、永野浩昭 肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除術において肝流入血遮断時間延長が術後経過に与える影響 若手セッション
5. 堤 甲輔、徳光幸生、高橋秀典、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、井岡達也、永野浩昭 肝細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除術において肝流入血遮断時間延長が術後経過に与える影響 若手セッション
6. 松隈 聡、高橋秀典、古谷 圭、爲佐卓夫、白築祥吾、沖田幸祐、横山雄一郎 resectable肝細胞癌症例における切除後予後因子の検討 一般演題
7. 鈴木有十夢、高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、木村祐太、井岡達也、永野浩昭 当院の単発巨大肝細胞癌に対する外科的切除の成績と治療戦略 特別企画
8. 佐伯一成、山本宗太郎、桐原愛果、江種真穂、藤岡 毅、西山夏子、川本大樹、佐々木嶺、西村達朗、松本俊彦、石川 剛、中島正夫、松井洋人、新藤芳太郎、徳光幸生、高橋秀典、山崎隆弘、永野浩昭、高見太郎 BR肝癌に対する術前レンパチニブ治療：根治的肝切除を目指した新たな治療戦略 特別企画
9. 田口大輔、野田剛広、秋田裕史、向井洋介、佐々木一樹、長谷川慎一郎、山田大作、富丸慶人、高橋秀典、小林省吾、土岐祐一郎、江口英利 鬱血性肝障害を伴う肝細胞癌における鬱血肝由来腫瘍促進因子の解析 一般演題

**第46回日本肝臓学会西部会 2025年度日本肝臓学会後期教育講演会 12/5 山口 海峡メッセ下関**

1. 永野浩昭 後期教育講演会 開会挨拶

**胆道癌web講演会 (ハイブリッド開催) 12/12 東京 MSD新宿事務所**

1. 井岡達也 胆道癌薬物療法 Update～稀な合併症の管理を含めて～ 特別講演

**TAIHO Web Lecture on Biliary Tract Cancer(WEB開催) 12/15 WEB開催**

1. 井岡達也 今知っておきたい！胆道癌治療に関する最新情報とFGFR融合遺伝子の位置づけ 講演

**多摩エリア胆道癌治療Seminar (ハイブリッド開催) 12/28 東京 京王プラザホテル八王子**

1. 井岡達也 胆道癌薬物療法 Update～医療連携を含めて～ 講演



# 研究費取得状況

(2025年12月31日時点)

| 種別   | 事業名     | 研究者名  | 代表・<br>分担 | 交付額総額      | 研究課題名                                              |
|------|---------|-------|-----------|------------|----------------------------------------------------|
| 科研費  | 基盤研究(B) | 永野浩昭  | 代表        | 18,720,000 | 肝細胞癌に対するICI抗腫瘍効果増強に基づく新規免疫療法の開発                    |
| 科研費  | 基盤研究(C) | 井岡達也  | 代表        | 4,550,000  | 膵癌に対する個別化医療展開のための至適薬物療法選択に関する研究                    |
| 科研費  | 基盤研究(C) | 恒富亮一  | 代表        | 4,680,000  | 肝癌Cancer stem-like cellsと細胞老化の相互解析による肝癌転移・再発抑制法の開発 |
| 科研費  | 基盤研究(C) | 高橋秀典  | 代表        | 6,370,000  | 門脈血エクソソーム内microRNAを介した膵癌肝・肺転移の分子メカニズム解明            |
| 科研費  | 基盤研究(C) | 前田訓子  | 代表        | 4,810,000  | 乳癌患者由来オルガノイドを用いた抗癌剤耐性機構の解明                         |
| 科研費  | 基盤研究(C) | 新藤芳太郎 | 代表        | 4,550,000  | 腫瘍と宿主の動的平衡状態の解明による膵癌個別化治療の開発                       |
| 科研費  | 若手研究    | 松井洋人  | 代表        | 4,550,000  | 腫瘍浸潤マクロファージにおけるsiglec-7の機能解明と新規治療法の開発              |
| 科研費  | 若手研究    | 西山光郎  | 代表        | 4,680,000  | 胆道がんゲムシタピン耐性化におけるがん幹細胞性を標的とした治療法開発                 |
| 科研費  | 若手研究    | 中島正夫  | 代表        | 4,680,000  | 膵癌における宿主・腫瘍側両面から着目した新規統合的バイオマーカーの探索                |
| 科研費  | 若手研究    | 中島千代  | 代表        | 4,550,000  | 腫瘍血管新生を標的としたProteinase-3の機能解明と新規治療法の開発             |
| 科研費  | 若手研究    | 木村祐太  | 代表        | 4,680,000  | 肝癌幹細胞様細胞における免疫逃避機序の解明                              |
| 科研費  | 若手研究    | 藤原康弘  | 代表        | 4,680,000  | 肝細胞癌に対するICI治療限界克服を目指した新規複合免疫療法の開発                  |
| 共同研究 | UBE株式会社 | 永野浩昭  | 代表        | 3,000,000  | 消化器がんに対する免疫チェックポイント阻害剤の治療効果を強化する新規複合癌免疫療法の開発       |
| 研究助成 | UBE株式会社 | 恒富亮一  | 代表        | 1,000,000  | 肝癌Cancer stem-like cellsと細胞老化の相互解析による肝癌転移・再発抑制法の開発 |

# Clinical and Research Conference

2025.2.8 - winter

|             |                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|-------------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 時間          | 全体進行係： 飯田通久 先生                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 7:30-7:33   | 1. 教授挨拶                             | 永野浩昭 教授                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 7:33-8:21   | 2. 各診療グループ報告                        | 司会： 友近 忍 先生                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|             | 上部消化管グループ                           | 飯田通久 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 下部消化管グループ                           | 友近 忍 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 肝胆膵グループ                             | 高橋秀典 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 乳腺内分泌グループ                           | 前田訓子 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 腫瘍センター                              | 井岡達也 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 研究グループ                              | 恒富亮一 先生                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 8:21-15:00  | 3. Clinical and Research Conference | 午前司会： 高橋 秀典 先生<br>午後司会： 前田 訓子 先生                                                                                                                                                                                                                                                        |
|             | 堤 甲輔                                | Effects of exosomes on the cancer stem-like cell phenotype, such as anti-cancer drug resistance, and identification of exosomal microRNAs responsible for the phenotype.<br>Elucidating the function of Siglec-7 as an inhibitory immune molecule in the liver metastasis of GI cancer. |
|             | 濱崎 太郎                               | The efficacy of CAR-T cells in liver cancer models                                                                                                                                                                                                                                      |
|             | 尤 曉琳                                | Identification of immunogenicity mention peptides for personalized medicine                                                                                                                                                                                                             |
|             | 兼定 弦                                | Immune evasion in cancer stem-like cells derived from hepatoma cell line.<br>Prediction of adverse events of triplet chemotherapy using gene polymorphisms.                                                                                                                             |
|             | 西田 裕紀                               | Elucidating the relationship between PRTN3 and tumor angiogenesis                                                                                                                                                                                                                       |
|             | 小佐々 貴博                              | Elucidating Mechanisms for Enhancing Tumor Immunogenicity to Overcome Therapeutic Limitations of Immune Checkpoint Inhibitors for HCC                                                                                                                                                   |
|             | 鍋屋 まり                               | Elucidate the impact of neoadjuvant chemotherapy on both systemic and local immunity of pancreatic ductal adenocarcinoma                                                                                                                                                                |
|             | 太田 啓介                               | Novel therapeutic strategies for glioblastoma using CAR-T cells expressing IL-7 and CCL19                                                                                                                                                                                               |
|             | 中島千代                                | Comparison of Linear Stapler and Circular Stapler in anastomosis of gastric cancer                                                                                                                                                                                                      |
|             | 藤原康弘                                | Preliminary analysis of neoadjuvant FOLFOXIRI for Locally advanced rectal cancer                                                                                                                                                                                                        |
|             | 木村祐太                                | The influence of prolonged hepatic inflow occlusion on postoperative liver function in laparoscopic liver resection                                                                                                                                                                     |
|             | 中島正夫                                | Neoadjuvant FOLFOXIRI for patients with high-risk resectable colorectal liver metastases                                                                                                                                                                                                |
|             | 田中宏典                                | Outcomes after Surgery for Peritoneal Metastasis from Colorectal Cancer                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 西山光郎                                | Usefulness of prophylactic minitracheostomy and broad spectrum antibiotic after esophagectomy.<br>Severe weight loss after esophagectomy has become apparent very early phase after surgery.                                                                                            |
|             | 松井洋人                                | Outcome of resected cases of pancreatic ductal adenocarcinoma patients with unexpected postoperative uncovering non-curative factors: A multicenter retrospective study                                                                                                                 |
|             | 新藤芳太郎                               | Safety and Feasibility of Neoadjuvant Modified FOLFIRINOX in Elderly Patients with Pancreatic Cancer                                                                                                                                                                                    |
|             | 徳光幸生                                | Novel laparoscopic approaches as the total biopsy methods for suspected gallbladder cancer                                                                                                                                                                                              |
|             | 渡邊裕策                                | Our outcomes of adjuvant therapy with immune checkpoint inhibitors after neoadjuvant chemotherapy plus esophagectomy                                                                                                                                                                    |
|             | 友近 忍                                | Assessment of CT Enterography's Precision in Preoperative Lesion Detection among Crohn's Disease Patients.                                                                                                                                                                              |
|             | 前田訓子                                | Preoperative diagnosis of SLN metastasis using CT-lymphography                                                                                                                                                                                                                          |
|             | 飯田通久                                | Phase II study of reduced-dose Nab-PTX + RAM as 2nd line chemotherapy for gastric cancer                                                                                                                                                                                                |
|             | 高橋秀典                                |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|             | 原口大希                                | Future plan                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|             | 木原ひまわり                              | Future plan                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|             | 酒井豊吾                                | Future plan                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 15:00-16:00 | 4. 宿題報告                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|             | 西山光郎                                | 食道癌 Conversion Surgeryの適応と展望                                                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 中島千代                                | 胃癌 Conversion Surgeryの適応と展望                                                                                                                                                                                                                                                             |
|             | 藤原康弘                                | 大腸癌 化学療法治療経過と成績                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|             | 田中宏典                                | 大腸癌 転移病巣に対する治療的適応とアルゴリズム                                                                                                                                                                                                                                                                |
|             | 徳光幸生                                | 肝細胞癌 切除可能分類の新定義とCQ@山口大学                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|             | 新藤芳太郎                               | 切除可能膵癌に対する術前化学療法についての再検討と展望                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 16:00-16:15 | 5. 総括                               | 永野浩昭 教授                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

# 研究者発表会議

2025.7.19 - summer

| 時間          | 全体進行係：飯田通久 先生 |                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8:30-8:33   | 1. 開会の言葉      | 永野浩昭 教授                                                                                                                                                                                                                                |
|             | 3. 研究者発表会議    | 司会：高橋秀典先生(前半)、飯田通久先生(後半)                                                                                                                                                                                                               |
|             | 木村祐太          | The influence of prolonged hepatic inflow occlusion on postoperative liver function in laparoscopic liver resection                                                                                                                    |
|             | 佐伯晋吾          | Do exosomes derived from cancer stem-like cells also affect cellular senescence: Are senolytic drugs effective in treatment-resistant CSLC?                                                                                            |
|             | 酒井豊吾          | Evaluate the relationship between PRTN3 and chemotherapy resistance.                                                                                                                                                                   |
|             | 堤 甲輔          | Effects of exosomes by RAB4b knock down on anti-cancer drug resistance, and identification of the exosomal microRNAs<br>Elucidating the function of Siglec-7 as an inhibitory immune molecule in the liver metastasis of CRC and PDAC. |
|             | 濱崎 太郎         | The efficacy of CAR-T cells in liver cancer models                                                                                                                                                                                     |
|             | 尤 曉琳          | The prediction of adverse evenets of GEM+nab-PTX chemotherapy by gene polymorphisms.                                                                                                                                                   |
|             | 兼定 弦          | Immune evasion in cancer stem-like cells derived from hepatoma cell line<br>Prediction of adverse events of triplet chemotherapy using gene polymorphisms                                                                              |
|             | 西田 裕紀         | PRTN3-mediated tumor angiogenesis and its potential impact on anti-VEGF antibody treatment                                                                                                                                             |
|             | 鍋屋 まり         | Immature peritumoral tertiary lymphoid structures predict poor prognosis in pancreatic ductal adenocarcinoma after neoadjuvant chemotherapy                                                                                            |
|             | 中島千代          | Comparison of Postoperative Changes in Body Composition Between Linear and Circular Stapler Techniques in Laparoscopic Total Gastrectomy                                                                                               |
|             | 藤原康弘          | Efficacy of adjuvant chemotherapy in elderly patients with colorectal cancer                                                                                                                                                           |
|             | 中島正夫          | Strategy to safely perform minimally invasive repeat hepatectomy                                                                                                                                                                       |
|             | 田中宏典          | Association between sarcopenia and postoperative complications in elderly colorectal cancer patients                                                                                                                                   |
|             | 西山光郎          | Enhanced outpatient nutritional guidance by dietitians reduce weight loss after esophagectomy                                                                                                                                          |
|             | 飯田通久          | Lateral segment thickness of liver is a risk factor for elevated liver enzymes after laparoscopic gastrectomy using Nathanson liver retractor                                                                                          |
|             | 小佐々貴博         | Novel Immune Drug Combination Induces Tumour Microenvironment Remodelling and Reduces the Dosage of Anti-PD-1 Antibody                                                                                                                 |
|             | 金城尚樹          | ①The effects of integrin inhibitors on cancer immunotherapy<br>②Integrin Inhibition as a Strategy to Overcome Liver Metastasis in Pancreatic Cancer                                                                                    |
|             | 松井洋人          | Outcome of resected cases of pancreatic ductal adenocarcinoma patients with unexpected postoperative uncovering non-curative factors: A multicenter retrospective study                                                                |
|             | 新藤芳太郎         | Utility of geriatric preoperative assessment tools in elderly patients with hepatobiliary and pancreatic cancer:<br>A single-center prospective cohort study                                                                           |
|             | 徳光幸生          | A Multicenter Retrospective Observational Study on Short- and Long-Term Outcomes of Laparoscopic Surgery for Elderly Patients with Hepatocellular Carcinoma                                                                            |
|             | 渡邊裕策          | Preoperative Sarcopenia Predicts Complications and Non-Cancer Specific Mortality in Esophageal Cancer Surgery                                                                                                                          |
|             | 友近 忍          | Clinical Impact of Left Colic Artery Preservation in Laparoscopic D3 Lymphadenectomy for Sigmoid and Rectosigmoid Colon Cancer                                                                                                         |
|             | 前田訓子          | Preoperative diagnosis of SLN metastasis using CT-lymphography                                                                                                                                                                         |
|             | 高橋秀典          | Exosomal microRNA-4800-3p in portal vein blood promotes liver metastasis in pancreatic cancer by targeting PLAA.                                                                                                                       |
|             | 鈴木有十夢         | Future Plan                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 木下雅仁          | Future Plan                                                                                                                                                                                                                            |
|             | 小畑裕一          | Future Plan                                                                                                                                                                                                                            |
| 15:14-15:44 | 4. 総括         | 永野浩昭 教授                                                                                                                                                                                                                                |

# 学位取得者報告

## 太田啓介 平成25年卒



令和7年3月に学位を取得いたしました太田啓介です。

私は免疫学教室において、玉田教授のご指導のもとCAR-T細胞療法の研究に従事いたしました。IL-7およびCCL19を産生する新規CAR-T細胞（7×19 CAR-T細胞）が、難治性固形がんである膠芽腫および膵がんに対して有効であるかを検討いたしました。

膠芽腫細胞株を皮下移植したマウスモデルに7×19 CAR-T細胞を投与し、従来型CAR-T細胞と比較して優れた抗腫瘍効果を示すことを確認するとともに、投与前後におけるCAR-T細胞のフェノタイプ変化についても解析いたしました。また膵がんにおいては、手術標本から作製した膵がんオルガノイドを移植したマウスに対し、同一患者由来の末梢血から作製したCAR-T細胞を用いることで、腫瘍に対する非特異的T細胞反応の影響を排除し、7×19 CAR-T細胞の有効性をより正確に評価し報告いたしました。

外科臨床を離れての3年間の研究生生活は困難な時期もございましたが、これまでにない経験や新たな知見を得るとともに、研究に対する視点や思考方法を深める貴重な機会となりました。

研究の遂行にあたり丁寧なご指導を賜りました玉田教授、ご支援をいただきました免疫学教室の皆様、ならびにこのような貴重な機会をお与えくださいました永野教授および消化器腫瘍外科の先生方に、心より厚く御礼申し上げます。

# 新入局者あいさつ

## 石井 瑛 令和5年卒



令和7年度に入局いたしました石井瑛と申します。令和5年に山口大学を卒業し、JCHO徳山中央病院と山口大学医学部附属病院でそれぞれ1年ずつの初期臨床研修を修了いたしました。令和7年4月よりJCHO下関医療センターで勤務させていただいております。鼠径ヘルニア修復術、腹腔鏡下胆嚢摘出術、腹腔鏡下虫垂切除術、CVポート造設術を中心に執刀させていただきながら、術後管理や救急対応など指導医の先生方から多くのことを学ばせていただき、充実した毎日を送っています。遅々たる歩みではございますが一步一步前に進めるように精進いたします。今後ともご指導ご鞭撻のほどをどうかよろしくお願い申し上げます。

# 在籍教室員

(2025年12月31日時点)

## 教授・診療科長

氏名：永野浩昭（岡山大学医学部 昭和61年卒）  
専門：消化器外科、肝胆膵外科、移植外科

## 診療教授（腫瘍センター）

氏名：井岡達也（日本大学医学部 平成2年卒）  
専門：化学療法、集学的治療

## 准教授・副科長

氏名：高橋秀典（大阪大学医学部 平成8年卒）  
専門：肝胆膵外科、移植外科

## 診療准教授・病棟医長

氏名：飯田通久（山口大学医学部 平成11年卒）  
専門：上部消化管外科、胃外科

## 講師

氏名：恒富亮一（山口大学農学部 平成16年卒）  
専門：癌の分子生物学

## 医学部併任講師・副病棟医長

氏名：友近 忍（山口大学医学部 平成13年卒）  
専門：下部消化管外科

## 医学部併任講師・外来医長

氏名：前田訓子（島根大学医学部 平成12年卒）  
専門：乳腺・内分泌外科

## 助教・副外来医長

氏名：渡邊裕策（山口大学医学部 平成15年卒）  
専門：上部消化管外科、食道外科

## 助教・医局長

氏名：徳光幸生（宮崎医科大学医学部 平成16年卒）  
専門：肝胆膵外科

## 助教・副病棟医長

氏名：新藤芳太郎（山口大学医学部 平成16年卒）  
専門：肝胆膵外科

## 助教

氏名：松井洋人（山口大学医学部 平成17年卒）  
専門：腫瘍内科

## 助教

氏名：田中宏典（山口大学医学部 平成20年卒）  
専門：下部消化管外科

## 助教

氏名：中島正夫（山口大学医学部 平成21年卒）  
専門：肝胆膵外科

## 助教

氏名：周山 理紗（筑波大学医学部 平成22年卒）  
専門：乳腺外科

## 助教（集中治療部）

氏名：佐伯晋吾（山口大学医学部 平成30年卒）

### **診療助教**

氏名：中島千代（山口大学医学部 平成22年卒）  
専門：上部消化管外科、胃外科

### **診療助教**

氏名：藤原康弘（山口大学医学部 平成22年卒）  
専門：下部消化管外科

### **診療助教**

氏名：木村祐太（鹿児島大学医学部 平成22年卒）  
専門：肝胆脾外科

### **診療助教**

氏名：山谷優明（山口大学医学部 令和3年卒）  
専門：消化器外科

### **大学院生**

氏名：鍋屋まり（山口大学医学部 平成26年卒）

### **大学院生**

氏名：小佐々 貴博（山口大学医学部 平成27年卒）

### **大学院生**

氏名：兼定 弦（山口大学医学部 平成27年卒）

### **大学院生**

氏名：西田裕紀（山口大学医学部 平成28年卒）

### **大学院生**

氏名：堤 甲輔（山口大学医学部 平成29年卒）

### **大学院生**

氏名：濱崎太郎（山口大学医学部 平成29年卒）

### **大学院生**

氏名：酒井豊吾（山口大学医学部 平成30年卒）

### **大学院生**

氏名：佐伯晋吾（山口大学医学部 平成30年卒）

### **大学院生**

氏名：鈴木有十夢（山口大学医学部 平成30年卒）

### **大学院生**

氏名：尤曉琳（山口大学医学部 平成30年卒）

### **大学院生**

氏名：金城尚樹（山口大学医学部 平成31年卒）

# 学会専門医、指導医リスト

(2025年12月31日時点)

## 日本外科学会

### 専門医：

前田訓子、友近 忍、松井洋人、中島正夫、中島千代、木村祐太、藤原康弘、周山理紗、太田啓介  
小佐々 貴博、兼定 弦、西田 裕紀、鍋屋まり、濱崎太郎、堤 甲輔、鈴木有十夢、酒井豊吾、佐伯晋吾  
金城尚樹

### 専門医・指導医：

永野浩昭、高橋秀典、飯田通久、渡邊裕策、徳光幸生、新藤芳太郎、中島正夫、中島千代

## 日本消化器外科学会

### 専門医：

友近 忍、藤原康弘、小佐々 貴博、兼定 弦、西田 裕紀、太田啓介、木村祐太、堤 甲輔、濱崎太郎  
鈴木有十夢、尤曉琳、酒井豊吾、佐伯晋吾

### 専門医・指導医：

永野浩昭、高橋秀典、飯田通久、渡邊裕策、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人、中島正夫、中島千代

## 日本消化器病学会

### 専門医：

兼定 弦、鈴木有十夢

### 専門医・指導医：

永野浩昭、井岡達也、高橋秀典

## 日本内視鏡外科学会

### 技術認定医：

渡邊裕策（食道）、友近 忍（大腸）、飯田通久（胃）、中島千代（胃）、徳光幸生（肝臓）、中島正夫（肝臓）

### ロボット支援手術プロクター：

高橋秀典（臍体尾部切除、臍頭十二指腸切除）、飯田通久（胃）、徳光幸生（肝切除）  
新藤芳太郎（臍体尾部切除）、中島正夫（肝部分切除）

## 日本癌治療学会

### 臨床試験登録医：

永野浩昭

## 日本食道学会

### 食道科認定医、食道外科専門医：

渡邊裕策

## 日本肝胆膵外科学会

### 高度技能専門医：

新藤芳太郎、徳光幸生、中島正夫

### 高度技能指導医：

永野浩昭、高橋秀典

## **日本胆道学会**

**指導医：**

永野浩昭、井岡達也、徳光幸生

## **日本膵臓学会**

**指導医：**

永野浩昭、井岡達也、高橋秀典

## **日本肝臓学会**

**専門医・指導医：**

永野浩昭、徳光幸生

## **日本腹部救急医学会**

**腹部救急認定医：**

徳光幸生、西田裕紀、鈴木有十夢

## **日本臨床腫瘍学会**

**がん薬物療法専門医・指導医・協議員：**

井岡達也

**がん薬物療法専門医：**

松井洋人

## **日本がん治療認定医機構**

**認定医：**

永野浩昭、井岡達也、高橋秀典、前田訓子、渡邊裕策、徳光幸生、西山光郎、中島千代、木村祐太

## **日本乳癌学会**

**認定医・専門医・指導医：**

前田訓子、周山理紗

**認定医：**

鍋屋まり

## **日本消化器内視鏡学会**

**消化器内視鏡専門医・指導医：**

井岡達也

## **日本消化器がん検診学会**

**指導医：**

井岡達也

# 学会役員リスト

(2025年12月31日時点)

## 日本外科学会

代議員：

永野浩昭、高橋秀典、前田訓子

## 日本消化器外科学会

監事・評議員：

永野浩昭

評議員：

高橋秀典

## 日本消化器病学会

執行評議員：

永野浩昭

学会評議員：

井岡達也

## 日本臨床外科学会

評議員：

永野浩昭

## 日本内視鏡外科学会

評議員：

永野浩昭、飯田通久、徳光幸生、新藤芳太郎、中島千代

## 日本乳癌学会

評議員：

前田訓子

## 日本腹部救急医学会

評議員：

永野浩昭、徳光幸生

## 日本消化器がん検診学会

代議員：

井岡達也

## 日本腫瘍循環器学会

評議員：

井岡達也

## 日本癌治療学会

代議員：

永野浩昭、井岡達也、高橋秀典

## 日本癌学会

評議員：

永野浩昭、高橋秀典、恒富亮一

## 日本胃癌学会

代議員：

永野浩昭、飯田通久、中島千代

## 日本食道学会

評議員：

永野浩昭、渡邊裕策

## 日本肝胆膵外科学会

理事・評議員：

永野浩昭

評議員：

高橋秀典、徳光幸生、新藤芳太郎、松井洋人  
中島正夫、木村祐太

## 日本肝臓学会

評議員：

永野浩昭

## 日本胆道学会

評議員：

井岡達也

## 日本膵臓学会

評議員：

井岡達也、高橋秀典

## 日本臨床腫瘍学会

協議員：

井岡達也

# 2025年 年間行事



一の坂川（山口市）

## 1月 互礼会



永野浩昭教授から新年のご訓示後に、各班のチーフの先生よりご挨拶いただきました。



飯田 先生  
(上部消化管)



友近 先生  
(下部消化管)



高橋 先生  
(肝胆脾)



前田 先生  
(乳腺・内分泌)



恒富 先生  
(研究)

## 1月 第4回 Surgical Training Seminar



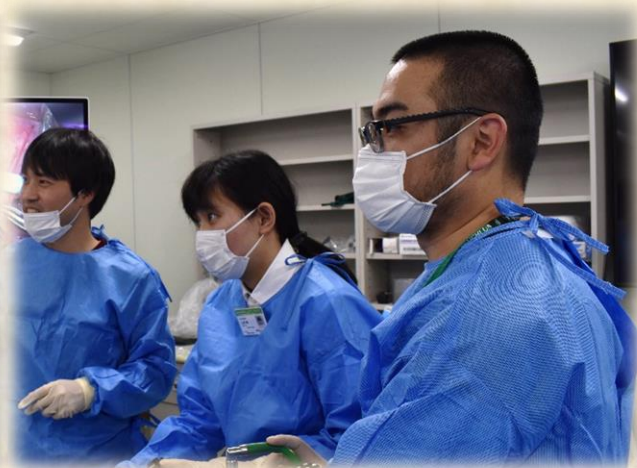
永野教授



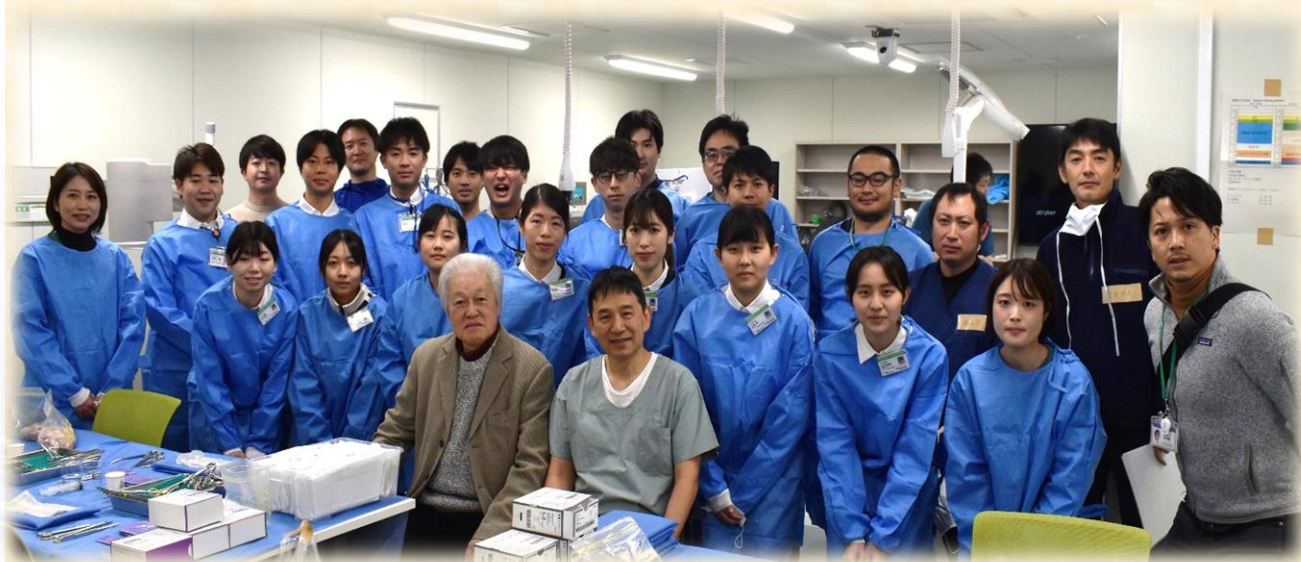
谷先生  
(獣医学部)



渡邊先生



サポートを受けつつも専攻医・研修医が主体となって手術を行いました



参加者にとって非常に有意義な実習になりました。お疲れ様でした。

## 2月 Clinical & Research conference



新年、新たな気持ちで今年の目標・抱負を表明。

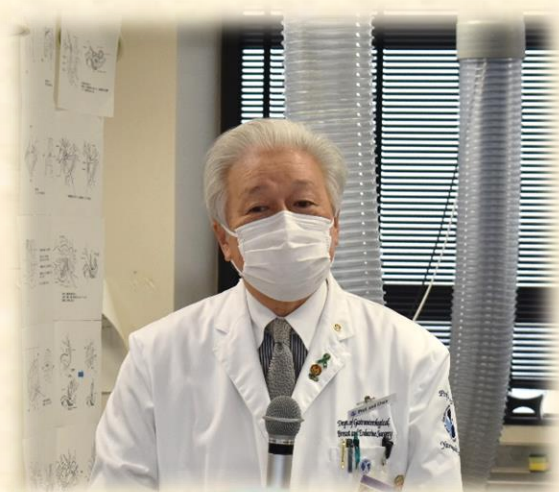


各々から研究発表を行いました。

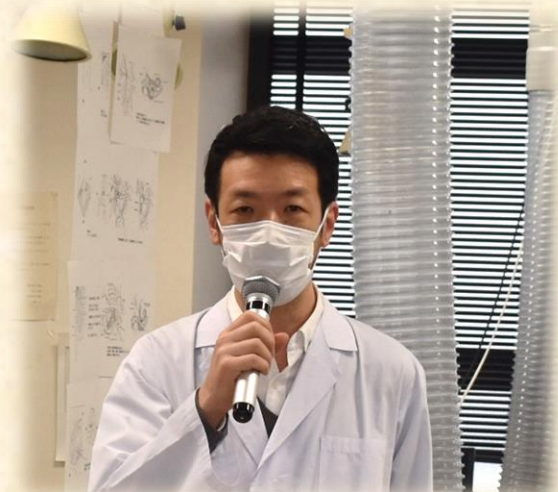


永野教授の総括

## 3月 第3回 Clinical Cadaver Surgical Training



永野教授



小西教授  
(神経解剖学)



解剖をじっくりと確認しながら手術手技を学びました。



医師・学生ともに有意義な実習になりました。お疲れ様でした。

## 3月 送別会



太田啓介先生⇒川崎医科大学



新天地でのご活躍とご健勝を祈念いたします。

## 4月 新年度挨拶



下関医療センターより  
木下先生が赴任



関門医療センターより  
佐伯先生が赴任



川崎医科大学より  
鈴木先生が赴任



徳山中央病院より  
小畑先生が赴任



新年度の永野教授のご挨拶

## 5月 青山会総会



多くの先生方に出席頂きました。



山本常則先生が青山会賞を受賞されました。



勉強会では活発な討論がなされました。



## 6月 医局説明会



研修医、学生に向けて医局説明会を行いました。



木下先生、鈴木先生による医局説明が行われました。



山口の外科の未来を若い力で支えて行ってくれることを期待しています。

## 7月 消化器外科学会現地同門会



昨年度は総会主催につき2年ぶりの現地同門会開催です。

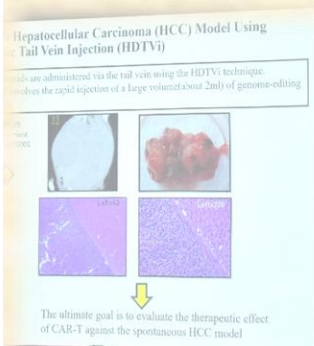


神戸の地で大変盛り上がりました。

## 7月 研究者発表会議 & 医局納涼会



永野教授のご挨拶



Comparison of R-OLR and R-

\*Values are mean(s.d.).

|               | p-value |
|---------------|---------|
| Repeat-OLR    |         |
| n=46          |         |
| 0.09±10.88    | 0.686   |
| 14.12         | 0.278   |
| 2719          | 0.664   |
| 1.86±19.31    | 0.220   |
| 1.49±2.89     | 0.519   |
| 18/27         | <0.05   |
| 1.50±1.59     | <0.05   |
| 13/46 (50.0%) | <0.05   |
| 15/46 (56.5%) | <0.05   |
| 11/46 (23.9%) | 0.658   |
| 10/46 (65.2%) | <0.05   |
| 150.79±161.77 | <0.05   |
| 15.524/761.70 |         |
| 11.304/23.7   |         |
| 11/46 (23.9%) |         |

by the JSHBPS criteria.



上半期の臨床・研究の成果報告



発表会議も終わり、大変盛り上がりました。

## 10月 医局説明会



研修医、学生に向けて医局説明会を行いました。



佐伯先生、木原先生による医局説明



将来一緒に外科医として働けることを期待しています。

## 12月 第5回 Surgical Training Seminar



永野教授



谷先生  
(獣医学部)



渡邊先生



肝胆脾班の先生も加わり腹腔鏡下肝切除、その後腸切除を行いました。



非常に有意義な実習になりました。お疲れ様でした。

## 12月 忘年会



永野教授の挨拶



井岡先生の挨拶



病棟スタッフも参加し、大変盛り上がりまし  
た。



皆さま、1年間本当にお疲れ様でした。

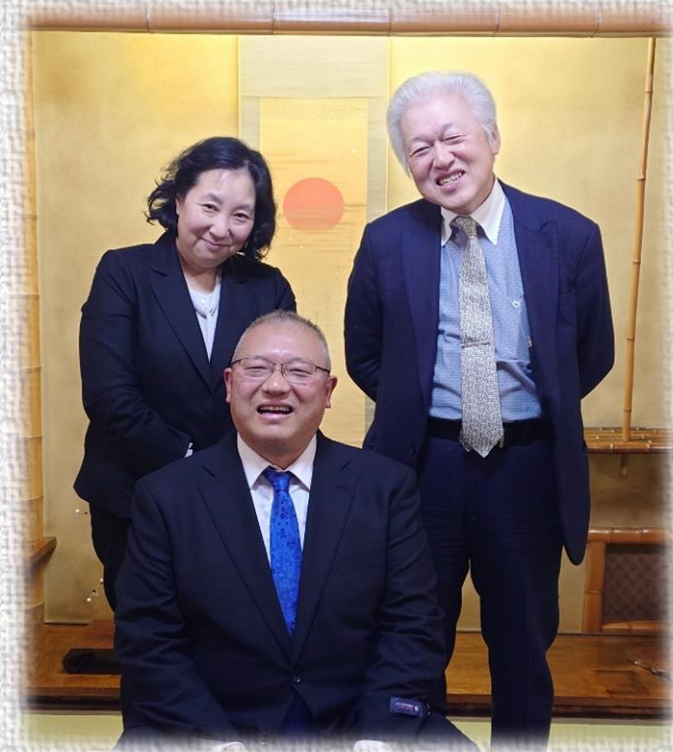
# ゲスト写真集



角田 茂 先生 (京都大学)



佐治 重衡 先生 (福島県立医科大学)



有賀 智之 先生 (東京科学大学)

# ゲスト写真集



上原 圭 先生 (日本医科大学)

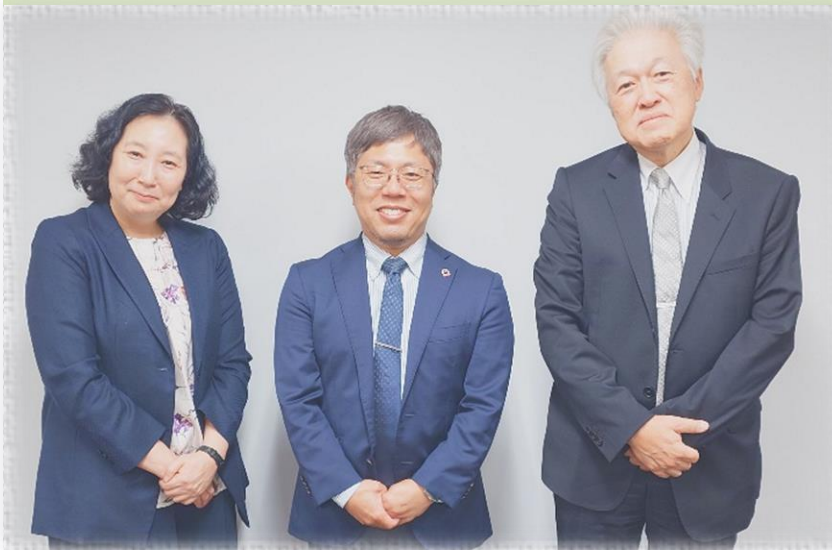


松本 光史 先生 (兵庫県立がんセンター)



瀬尾 智 先生 (高知大学)

# ゲスト写真集



下村 昭彦 先生 (国立国際医療センター)



小松 嘉人 先生 (北海道大学)



高張 大亮 先生 (群馬大学)

# ゲスト写真集



上野 誠 先生 (神奈川県立がんセンター)



森實 千種 先生 (国立がん研究センター中央病院)

## 編集後記

2025年は、国内外において大きな変化と転換を感じさせる一年であった。日本では大阪・関西万博の開催や日本人研究者によるノーベル賞受賞といった明るい話題があった一方で、社会構造の変化や医療体制の課題も改めて浮き彫りとなった。世界に目を向ければ、地政学的緊張や感染症、医療資源の偏在といった問題が継続しており、医療の果たす役割は一層重要性を増している。

このような時代背景の中、山口大学 消化器・腫瘍外科学講座は、診療・教育・研究の各分野において着実な発展を遂げた一年であった。とりわけ2025年は、教室が主催した第43回日本肝移植学会学術集会、第38回バイオセラピー学会学術集会総会、ならびに第46回日本肝臓学会西部会を通じて、多くの研究者・臨床医が一堂に会し、活発な議論と交流が行われた。これらの学術集会は、単なる知の共有にとどまらず、新たな連携と未来への可能性を育む場となり、教室にとっても大きな意義を有するものであった。

また2025年度は、永野浩昭教授の任期における最終年度という、極めて大きな節目の年でもあった。永野教授は長年にわたり本教室を力強く牽引され、肝胆膵外科領域における臨床の発展、数多くの優れた研究成果の創出、そして多くの後進の育成に計り知れないご尽力を注いでこられた。そのご功績は本教室の歴史に深く刻まれ、現在の発展の礎そのものであると言っても過言ではない。ここに改めて、深甚なる敬意と感謝の意を表したい。

医療を取り巻く環境は急速に変化しており、AIやデジタル技術の進展は外科医療に新たな可能性をもたらしている。その一方で、患者中心の医療という本質は決して揺らぐことはない。本教室は、これまで築かれてきた礎を受け継ぎながら、これからもさらなる高みを目指して歩みを進めていく。

本年報の作成にあたり、ご協力いただいたすべての皆様に深く感謝申し上げるとともに、永野浩昭教授のこれまでの多大なるご尽力に改めて心よりの謝意を表し、本教室のさらなる発展と医療の進歩に寄与できることを願い、編集後記とする。

令和8年5月  
徳光幸生



田床山より市街地を望む（萩市）

# **山口大学大学院医学系研究科**

## **消化器・腫瘍外科学 教室年報：2025**

令和8年5月発行

発行 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学

---

編集責任者 徳光幸生

編集委員 中島正夫 西田裕紀 堤 甲輔 鈴木有十夢

TEL : 0836-22-2264

FAX : 0836-22-2263

ホームページ : <https://www.yamadai-gesurgery.jp/>